

鹿児島県史料

鎌田正純
日記 二一

題
字

鹿兒島県知事
土屋佳照

解題

「薩陽武鑑」によれば、鎌田家は家格一所持格で、肝付郡大始良郷南村を持切名として支配する名門であり、正純も家老待遇の若年寄まで昇進したエリートであるが、その日記の中から当時の薩摩藩士の生活の一斑を瞥見する。

「天保九年四月三日 曇、四ツ時分より雨、間には止候、

今朝六ツ半比起候事 今日には講堂別勤ニ而四ツ前より桂式部殿入来致同道出候 講堂へ出掛一刻犬追物場へ出候 左候而四ツ半時分帰宅 供川畑平之助ニ而候事 九ツ過より村田長左衛門殿入来ニ而八ツ過被帰候事 日入時分より和田氏江出暮時分帰家 供川畑平之助也 今日中礼記素読十枚内外・近思録便蒙一説・学蔀通弁六七枚・統太平記拾五六枚余・古今集七八枚余右之通相学候 劍術和田氏ニ而長ほふ杯拾篇余 宅ニ而拾篇余 立木七八拾内外致稽古候事 今晚四ツ過寝候事」

これは、「朝六時に起き、講堂別勤の日で、桂氏と同道で出かけた。出掛に犬追物場に立寄って十時に帰宅、十三時に村田氏が入来して十五時に帰り、日入時分から和田氏宅に出かけて暮時分帰宅した。今日中、礼記・近思録・学蔀通弁・統太平記・古今集を学び、劍術の和田氏の所で長ほふ杯拾篇、自宅で拾篇と立木七八拾内外稽古して、二十三時に就寝した」一日の日記である。

「鎌田正純年譜」（東京大学史料編纂所蔵）によれば、鎌田正純は文化十三年、一所持格・肝付郡大始良郷南村持切名を支配する鎌田家の嫡子として生まれ、文政五年家督相続、同八年元服、同十年御連衆、同十一年犬

追物伝授、天保三年詰衆、同九年当番頭、同十年奏者番兼務、同十三年御小姓組番頭・奏者番兼務、弘化四年海岸防禦掛・御流儀大砲掛・御軍役掛・給地高取扱掛、嘉永元年江戸詰、同三年御側御用人、同四年大目付・若年寄格・御家老名諸事取扱、帰国、安政三年江戸詰、若年寄・御家老名諸事取扱、同五年帰国して死去した、家門出のエリートの一人であった。

一、学文 天保三年から安政五年までの日記記述のパターンは、右の例文と殆んど変わらないが、目をみはる程出てくるのが読書の記事である。

日記の内容分析に入る前に、時代諸相を鳥瞰することも無駄ではあるまい。県史年表から抽出すれば次の表になる。

文化五年 文化朋党事件

六 齊宣隠居 齊興襲封 重豪大御所

天保一 調所天保改革着手

三 調所大目付格 家老格側詰 英艦那霸着

六 三都藩債二五〇年賦償還法決定

七 右同大坂実施

八 右同江戸実施 モリソン号山川沖打払

九 鳥居平八長崎にて高島秋帆に砲術を学ぶ

十一 財政改革成功

十二 谷山塩屋にて洋式砲術試験

十三 中村茶屋海浜にて銃砲操練

弘化一 仏艦那覇来 弁天波止銃砲製造所

二 英艦那覇来 斉彬対外処置幕命帰藩

嘉永一 軍制改革

二 嘉永朋党事件

四 斉彬襲封 中浜万次郎那覇帰着

六 ペリー那覇来

安政一 日米和親条約

二 昇平丸献納

三 篤姫家定入興

五 井伊直弼大老 斉彬死

文化朋党事件以来薩摩藩内は政情不安定期であり、重豪大御所による財政大変革期でもあり、琉球をかかえた薩摩藩は、対外問題を直接対処しなければならない時代であったと言える。この時勢が薩藩士の修業に大きく響いていると考える。

島津家列朝制度を繕くと、「学文之儀就中出精致修練 其詮相立候様可心懸候 尤文武之芸格別致出精 下地宜敷者ハ支配頭より遂吟味 時々可申出候云々（天明七年）」の達しが、代々藩内に示されているので、出世筋

の二才衆が修学に熱意を注いだのは当然かも知れない。

天保四年から弘化四年まで（嘉永元年江戸詰）の武文別に年間度数を整理すると次の表になる。（度数は日数と略同数）

年度別・武文別度数調

年 度	武 芸	学 文	計
天保4	167	64	231
5	356	68	424
6	388	82	470
7	146	65	211
8	188	87	275
9	209	1,061	1,270
10	213	648	861
11	50	48	98
12	19	168	187
13	20	32	52
14	28	101	129
15	18	74	92
弘化2	8	19	27
3	4	18	22
4	29	18	47
計	1,843	2,553	4,396

表により、天保八年（正純が詰衆から当番頭に昇進する）を境に、文が武を上回ることが分り、五―六年の間は武芸を毎日一回以上、九―十年の間は一年の中三分二は武芸に励みながら学文を一日二―三種類学修している。天保九年の式日式夜覚には、次のように示されている。

三七犬追物、五十同木馬 同夜同書物 三八夜馬乗方木馬 二六夜馬乗方同書物 二六昼八之夜古実 一六夜剣

術 二六八鉄砲 二八夜会読 同素読会 七拾夜史読会 四々夜会読 五十昼素読 五々夜七書読とあり、数字は日を示す(例三と七の日は犬追物)が、一月の中に学修の予定がぎっしり詰まっている。

朝は六時頃に起床、剣または立木の朝稽古、十時に出勤、執務後(十四時)砲筒の練習、夜は式夜順に従って講読等、二十二時に就寝。友人に頼まれると出勤前にその子息に学習指導も行なっているが、講読の式夜は、二―五人のグループ学習で、雑談に花を咲かせたり、焼酎飲みも含まれており、式夜以外でも来客が頻繁で、たまには泊ったりしている。

武芸の中味は、馬追・馬乗・流鏑馬・木馬・剣・弓・鎗・犬追物・鉄砲・狩・立木・妙円寺詣・都城古跡廻・鳩打・魚取等が含まれていて特異なものは犬追物ぐらいであろう。

学文の書物については「解題」(『鎌田正純日記一』)に列記されているけれども重複を不顧、講読・素読・講釈・会読・軍書・手習とのみあって書名を明示していない度数が四九六もあるが、書名の明らかなものを度数で整理すると、次の順になる。(数字は度数)

近思錄便蒙(三四七)・論語(二一五)・近思錄便蒙説略(一三七)・礼記(一三〇)・孫子(一〇八)・孟子(九九)・唐鑑(八一)・小学(七四)・伝習録(六二)・古今集(四七)・詩経(四五)・書経(四五)・統
 太平記^①(四二)・大学(三六)・学部通舟^②(三五)・易経(三〇)・十二朝軍談^③(二四)・近思錄鼈頭^④(二〇)で、
 畸人伝^⑤・桂園一枝^⑥・慎思録^⑦・大極図解^⑧・延平答問^⑨・宋元軍談^⑩・玄宗軍談^⑪・集義外書^⑫・後撰集^⑬・靖献遺言^⑭・新古今
 集^⑮・史記^⑯・春秋^⑰・保建大記^⑱の一〇台が続ぎ、銀台遺事^⑲・雑書^⑳・取合式夜^㉑・読書録^㉒・中庸^㉓・心経附註^㉔・西山遺事^㉕・
 新齊夜話^㉖・義士伝^㉗・大岡政要^㉘・勸農固本録^㉙・通書^㉚・栢窓漫筆^㉛・西行草紙^㉜・近思錄熟読^㉝・天狗芸術論^㉞・告志節^㉟・見

聞雜書・詩書・經書が三度以上で、日新公世中百首・洑辺金右衛門殿朝鮮人之訳被申出候書・御家記・鬼神論・
 戈止論^②・拘幽操附^②・文武弁論^③・古今集解^④・曾我物語・関ヶ原古闘録・集義和書^⑤が二度で、先伝巻・伊勢貞昌教訓
 書^⑥・故帖佐彦左衛門殿覚書・絵書・黄石公素書^⑦・中山中納言関東下向之記^⑧・玄与覚書^⑨・武家軍談^⑩・無参禅^⑪・五常
 五倫各義^⑫・大脇自栄覚書^⑬・道体気記^⑭・唐詩選^⑮・日光かんの草枕^⑯・義経勲功記^⑰が一度である。(印「解題」
出^記二)

註

- ① 雑史 杉岸芳通著
- ② 学蔀必要目錄(真宗)
- ③ 中国太古より殷紂王滅亡までの歴史小説(十二朝演義―開闢演義)を原書として、李下散人著通俗十二朝
 軍談
- ④ 近世畸人伝 伴蒿蹊著
- ⑤ 歌集 香川景樹著
- ⑥ 漢学 貝原益軒著
- ⑦ 漢学 宇井黙齋著
- ⑧ 会説筆記 五井純禎著
- ⑨ 漢詩 宋元詩談
- ⑩ 玄宗皇帝軍談

- ⑪ 漢学 熊沢蕃山著
- ⑫ 後撰集遺
- ⑬ 漢学 浅見綱齋著
- ⑭ 保元―建武記 栗山潜鋒著
- ⑮ 伝記 高木紫溟著
- ⑯ 随筆 山本忠佐著
- ⑰ 心経補註正義 義空著
- ⑱ 伝記 安積覚等著
- ⑲ 読本 梅隴館主人著
- ⑳ 実録 大岡政談
- ㉑ 農業和算 万尾時春著
- ㉒ 随筆 太田錦城著
- ㉓ 西行草子・西行物語
- ㉔ 剣術 丹羽樗山著
- ㉕ 告志篇 教訓 徳川斉昭著
- ㉖ 武家故実書
- ㉗ 新井白石著・南秋江著

- ⑳ 武録 竜草廬著
- ㉑ 拘幽操附録 浅見桐齋著
- ㉒ 文武勝劣論 文武勝劣論
- ㉓ 椿仲輔著
- ㉔ 漢学 熊沢蕃山著
- ㉕ 伊勢貞昌書出
- ㉖ 兵法 黄石公家書
- ㉗ 玄与日記 阿蘇玄与著
- ㉘ 戦記 武家物語
- ㉙ 漢学 室鳩巢著
- ㉚ 漢学 道体講義 佐藤直方著
- ㉛ 実録 日光鄆郡枕 浪華隠士著
- ㉜ 雑史 馬場信意著

度数一〇傑を、近思録・論語・礼記・孫子・孟子・唐鑑・小学・伝習録が占めたことは当然のことであろうが天保四年から弘化四年までの一五年間に、書数七〇余で度数にして二五〇〇前後であるから、年平均一六六になり、三日に一日は学文している計算になる。天保八年四月二二日の条に「会読之儀は色々世評も有之候ニ付先暫は取止之筋に申合今晚より取止之筈ニ候」とあり、同年五月二九日の条には、「会読式夜五七ニ而候へとも

二五八に相替 五之日ハ咄迄之式夜ニ相窮置候」とあるのは、会読の負担が大き過ぎたのか、グループで集まる
ことが噂の種になったのか判断し難いが、多かつたことに基因していることは否めない。

読書の他に娯楽に類するものとして、歌が六〇、能が四一、謡一二、琵琶三、将棋五などが教えられる。

二年始廻礼

天保九年の例をとると、

一月一日 今朝例年の通儀式があつて、十一時ごろから礼廻、上方諸々・千石馬場から鷹師馬場まで。十五時
ごろ帰宅。

二日 十時時分より礼廻、西田方・荒田方・新屋敷方・草牟田方、十五時帰宅。諸々相廻候所の姓名は多人数
故略す。

三日 太守様出座、謡初、礼廻、夕方帰家。

右の例のように、毎年正月三日間は、年始廻りに追われている。初めの中は上方・下方・西田方まで、六八人
から一一人までの名前を列記していたが、九年からは多人数だから略すようになった。

三、その他

支配地巡視は殿様巡行の喜びを満喫したこと、男にも産辱の休暇があつたこと、正月に小豆粥を食べたこと、
素麺が贈答用に登場したこと等、民俗資料も書き残されている。

己巳

了

例言

一本書は、東京大学史料編纂所所蔵本「鎌田正純日記」（天保十一・十三・十四、弘化二・三年）、お茶の水図書館（石川文化事業財団）所蔵本「鎌田正純日記」（天保十二・十五年）を底本とし、これを「鹿児島県史料 鎌田正純日記二」として刊行するものである。

一地名と人名については底本のままとし、それ以外の漢字については、原則として常用漢字を使用した。

一仮名は、底本の体裁のとおりとした。変体仮名は普通の仮名に改めたが、江・茂・而はそのまま用いた。

一平出・擡頭・闕字および但書は、原則として底本の体裁によった。

一原編者による傍注および注記は、原則として底本の体裁によった。新に注を付す場合は（ ）を付して原編者注と区別した。

一人名および地名については、適宜傍注を付した。

鎌田正純日記二目次

解題
例言
目次

天保十一年庚子正月改	一
天保十二年辛丑正月改	一一五
天保十三年壬寅正月改	一三一
天保十四年癸卯正月改	三四六
天保十五年甲辰正月改	四六七
(弘化二年)	
天保十六年乙巳正月改	五七九
弘化三年丙午正月改	七〇四

目次

〔表紙〕

天保十一年庚子正月改

日記

正純



天保十一年庚子
正月朔日、
一 例年之通儀敷いたし候也、

天保十一年庚子

正月元日、曇、辰、

一 今朝例年之通規式いたし、四ツ時分より為礼儀山王宮
南林寺墓所 (島津家久) 大中公御靈屋江參詣、西田方・荒田方親

類且知人之宅、其外大目付以上等之宅へ見廻、左候而
七ツ前比歸家、供川井田清右衛門・川畑平之助・永山
覺十、寄番池田三五郎、右外行列家格之通候也、
一 桂式部殿・若松庄之丞殿・鎌田藤之丞殿・上村半兵衛
殿・市來清十郎殿、同十左衛門殿・森川利右衛門殿・
永山清兵衛殿、年頭之為祝儀内迄見廻ニ而候也、

正月二日、晴、巳、

一 今日は福昌寺四首頭御規式ニ付、奏者勤有之五ツ前よ
り差越四ツ過相濟、夫より (島津光久) 寛陽院様・大玄院様・泰
清院様・慈徳院様・中納言様・大信院様・龍伯様・惟
新様・大中様・一位様・心岳様御靈屋江參拜、延寿堂
并ニ墓所へ參詣、興国寺墓所へも參詣、上方草牟田方
親類且知人之宅、其外大目付以上等へ見廻八ツ過比歸
家、供川井田清右衛門・川畑平之助・永山覺十、寄番
池田三五郎、右外行列家格之通ニ而候也、
一 小森新之丞殿・佐々木五右衛門殿・森川孫八郎殿・野

村喜八郎殿・湯地甚之丞殿、為年頭見廻内迄入来ニ而候也、

一此日劍術稽古内始いたし候也、

正月三日、曇、午間々雨、

一今日は(島津奔興)太守様御出座、家ニ付持参太刀ニ而五ツ前より出勤、八ツ前首尾能忽体相濟、夫より御謡初迄相詰

大鐘前相濟、退出より千石ば(虫喰)方□之年頭見廻いたし

婦家、供川畑平之助・永山覺十・大迫庄之助・濱田何某、其外行列前条同断ニ而候也、

一鎌田權右衛門殿・鎌田仁仲太殿・中山次左衛門殿父子

為年見廻内迄入来也、

一此日十匁筒教ため内初いたし候也、

正月四日、晴、未、

一此日四ツ前より出勤、太守様御出座被為在、出家等御目見ニ付繰出し相勤候、左候而八ツより婦家、供永

山覺十・川畑平之助也、

一此日例年之通慶賀祝ひ候也、

一為年頭祝儀今日西田次郎太殿・鎌田四郎右衛門殿・柴助七殿・桂太七郎殿内迄見廻ニ而候也、

一八ツ後一刻永山清兵衛殿入来ニ而候也、

一桂岩次郎殿入来ニ而候也、

一為年頭之祝儀敷根仲太殿入来、右同断ニ付大鐘前より桂内記殿御入来、寛々御咄被成、夫桂太七郎殿へも申遣、暮時分より入来四ツ時分帰ニ而候也、

正月五日、曇、申、

一今朝四ツ前より出勤、太守様御対面所へ御出座、

出家等御目見、右ニ付奏者相勤候、左候而八ツ退出

より川上十郎左衛門殿馬流儀初ニ参八ツ半比婦家、供川畑平之助・永山覺十ニ而候也、

一留主ニ島津主税殿為年頭祝儀入来之由也、

一川上氏始方ニ付着一折差遣候也、

一 今日七ツ後地頭所日當年寄・与頭・横目・郡見廻四人為年頭之祝儀參、於書院対面いたし盃一通為取、直

ニ相下り役所ニ而種々為差出候、尤永山清兵衛殿入来

ニ而候也、

一 森川孫太夫殿・本城源七郎殿為年頭之祝儀見廻ニ而候也、

一日入比より和田中太夫殿所へ劍術内稽古相付居候ニ付

出席、暮時分歸家、供川畑平之助ニ而候也、

正月六日、晴、酉、

一 今日も 太守様御出座、出家并ニ琉人等 御目見ニ付

五ツ半比より出勤奏者相勤候、左候而四ツ過相濟、御

暇いたし歸家、供川畑平之助・永山覺十二而候也、

一 今日は和田源太兵衛殿門弟中森川孫太夫殿・山本矢太

郎殿上り筈ニ而殘別有之、九ツ時分より出張暮過歸家

供川畑平之助ニ而候也、

但場所は永吉村鎌田左之丞殿別業ニ而候、尤拙者借

用いたし候事、

正月七日、雨、戌七ツ時分より晴、

一 今日は四ツより出勤、当番ニ而八ツ半比退出歸家、供

川畑平之助・永山覺十二而候也、

一 八ツ半比桂眞十郎殿為年頭祝儀入来、七ツ過比被歸候也、

一 八ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一 大鐘比より桂式部殿宅へ參、鐘稽古共いたし、左候而

九ツ前ニ而も候半歸家、桂眞十郎殿ニも參被居、又々
歸リニ此方へ入来被泊候也、

一 今日堀權四郎殿為年頭祝儀入来之由也、

正月八日、曇、亥間々雨、

一 今朝出ニ而六ツ過より出勤、四ツ過御暇いたし退出歸

家、供川畑平之助也、

一 今朝四ツ比桂眞十郎殿被歸候由也、

一今晚四ツ時分下町へ出火到来、平之辺迄出候処、早鐘打候ニ付、即出勤いたし暫有而御暇、火元之様參見候得は無程鎮火ニ相成な(虫喰)より石燈ろふ通角一丁位焼候、左候而八ツ過比帰家、供川畑平之助・永山覺十、高張耆挺為持候也、

一昼九ツ時分桂眞十郎殿一刻入来ニ而候也、

正月九日、曇、子雪あゆる、

一今晚は泊ニ而八ツ過より出勤いたし候、供永山覺十、

外ニ川畑平之助招呼置候也、

一今晚桂内記殿御入来之由候事、

正月十日、晴、丑、

一今朝五ツ前朝出、島津數馬殿へ代合帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一地頭所日當山与頭耆人、地頭横目耆人(虫喰)郷士九人召列、一昨夜下町出火承付駆付候段四ツ時分參候之段

取次永山清兵衛殿入来被申候ニ付、於役所焼肴ソ酒為呑候而取次を以遠方迄駆付、重疊之心入之段申聞、日當山中郷士年寄初一統へ差向、金子百疋為取候而相帰し候也、

一大鐘時分より森川利右衛門殿江用事有之一刻參、日入比夫より桂式部殿宅へ參、稻田七左衛門殿被參、謔有之左候而四ツ過比帰家、供川畑平之助也、
一留主ニ上村半兵衛殿入来之由也、

正月十一日、曇、寅 九ツ比より雨、

一今日は御吉書御規式ニ付御出座有之、五ツ過より出勤月番相勤候、左候而九ツ過御暇いたし退出より犬追物初ニ而一刻出席則帰家、供川畑與八・同平之助、後與八代り川井田清右衛門ニ而候也、

一今日諏訪甚左衛門殿・島津九十九殿・末川主税殿同役被仰付候、外御用之人数三拾人位有之候由承候也、
一南村より与頭岩元助七郎役人代候而年頭之祝儀ニ今日

參付候、家中相中ニは肥後平左衛門〔虫〕无永山覺十代り相詰之管候也、

一今日例年之通鎧之餅規式いたし、相伴用頼代永山清兵衛殿、終而屋敷詰中并ニ南村・花棚村家来共へ通り為吞候、且当年より役人と頭は書院敷居より内老疊目ニ而為吞、以下は敷居より下老疊目ニ而為吞候、是迄は不内ニ而候ニ付此節より相改候也、

但是迄給仕之分は脇差帶通ニ出候者共は無刀ニ而候得共、是以当年より脇差相帶候筋申付、以来右通相改候、右ニ付給仕川畑平之助・肥後平左衛門ニ而候也、

一今日は上村半兵衛殿差支ニ付永山清兵衛規式ニ相頼候也、

一大鐘過より桂真十郎殿入来、左候而被泊候也、
一今晚十匁数ため式夜ニ而、青山善助殿入来之賦候へとも、ちと不氣分ニ有之候ニ付、又之時より相初候筋断申遣候也、

正月十二日、晴、卯、

一今朝〔虫〕相頼六ツ半比より出勤、四ツ過御暇ニ而、

南林寺墓所へ高章院様・高穩院様御忌日ニ而參詣、本〔鎌田正昌〕
〔鎌田正藤〕

田六左衛門殿・諏訪甚左衛門殿昨日同役被仰付候祝儀ニ參、半田佳藤次殿所へ年頭へ被見廻候礼ニ參、九ツ半比帰家、供肥後平左衛門也、

一今朝四ツ時分眞十郎殿被帰候由也、

一今日は和田源太兵衛殿所劍術打初ニ而、七ツ時分より桂内記殿・同眞十郎殿入来、同道いたし出席打方いたし候、左候而大鐘過帰家、供川井田清右衛門也、

但家来岩元助七郎・川畑平之助・永山覺十・肥後平左衛門出席いたし候也、

一今日上村半兵衛殿入来、晚五ツ過被帰候也、

一今晚五ツ過桂内記殿父子・〔虫〕田善庵殿・久米田清兵衛殿・田中七郎右衛門殿、和田氏より帰掛之由ニ而入来暫ニ而被帰候也、

一昼九ツ比伊集院亘殿為年頭祝儀入来之由也、

正月十三日、雨、辰 八ツ過より雨止、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一八ツ後森川孫八郎殿入来、暫被語候也、

一大鐘(時脱カ)分野村善七殿一刻入来ニ而候也、

一番所詰参居候永山覺十今日相帰候也、

一幕時分より桂式部殿・同太七郎殿・倉山民五郎殿・小

幡宇門殿・同壯八郎殿・市來十左衛門殿・大野藤十郎

殿・竹下林右衛門殿入来、四ツ過比皆々被帰候也、

一今晚鳥丸清甫入来候也、

正月十四日、雨、巳、

一今日も四ツより出勤いたし八ツより帰家、供肥後平左

衛門ニ而候也、

一大鐘時分より鎌田藤之丞殿入来、四ツ前比被帰候也、

一大鐘比上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

正月十五日、晴、午 今晚九ツ前月食、三分余欠

一今日は (急津音興) 太守様御出座有之、寺院并ニ佐土原使者等

御目見五ツ比より出勤、佐土原使者奏者相勤候、左候

而九ツ過御暇いたし帰家、供川畑平之助・肥後平左衛

門ニ而候也、

一大鐘比日置家中鎌田仙太夫為年頭之祝儀一刻入来ニ而候也、

一今晚鎌田藤次郎殿一刻入来ニ而候也、

正月十六日、曇、未、

一今日は講堂別出ニ而四ツ前より出席、四ツ後相濟直ニ

帰家、供川畑平之助也、

一今日は例年之通講読ニ而朝音院坊主参、講読いたし候、(彌カ)

亭主振濱田本覺院、用頼上村半兵衛ニ而候也、

一八ツ時分より鎌田權右衛門殿入来、夜入四ツ時分被帰

候、上村半兵衛殿・濱田本覺院ニも一所ニ帰ニ而候也、

一七ツ過医師前田圓心殿入来ニ而候也、

但拙者妻少々不快ニ付、御か様御申遣被成由也、

正月十七日、晴、申、

一今日は四ツより出勤、当番ニ而七ツ前帰家、供肥後平左衛門ニ而候也、

一今日は 太守君御首途ニ而御名代島津但馬殿被相勤候也、

一大鐘過より和田源太兵衛殿所へ剣術稽古へ出席、一刻

居候而桂式部殿宅へ参、纏稽古いたし四ツ時分帰家、

供肥後平左衛門、後川畑平之助也、

一今朝出勤跡鎌田藤之丞殿一刻入来之由也、

正月十八日、雨、酉 四ツ後より止、

一今日も四ツより出勤、八ツ過帰家、供川畑平之助也、

一今日は 太守君浄光明寺江御参詣之筈候処、御供及間

違遅刻相成、夫故御延引被仰出、右ニ付而は拙者ニは

昨日当番ニ而候間、大形之処ニ而差扣相伺、外詰人数

も氣不相付との処ニ而一紙ニ連名差扣被伺候、拙者老人は別紙相伺、尤首尾之書役ニも同断相伺候様若年寄衆より御用人取次ニ而承知いたし左之通相伺置候、

一私事昨日当番ニ而相勤罷居候処、四ツ過將監殿より御達を以、明日 御出ニ付御供揃等早目可申渡旨承知いたし、其上二階堂右八郎より問合をも相達、御供触無手抜申渡置候処、八ツ時分川上孫左衛門より来ル十八日年始ニ付、浄光明寺へ 御直参被仰出置候得共、御代参被仰付候旨問合相達候を 御直参御延引之筋と相心得御供触等取かへし、右ニ付而は將監殿より分而承知いたし居候ニ付、疑ニ而も相起り猶又吟味仕得御差図候上可取究之処一向ニ御参詣御延引之筋と相心得、夫故今日御供及間違 御参詣御延引をも被仰出、今更不念之至大形奉存依之奉伺差扣候、此旨被仰上可被下儀奉頼候、以上、

正月十八日

鎌田藤馬

一今日八ツ後於書院、日當山地頭横目兒玉貞之進代り兒

玉藏之丞へ申付候而誓詞為致拙者見届候、尤取次永山清兵衛殿入来、起証文読方被致、盃一通取かわし夫限退座いたし候、且先日取次江人柄調申出、取次より大目付衆へ人柄差支之無有相伺、差支無之段被相下、右之趣日當山江一昨日清兵衛殿より被問越今日参着如此候也、

一今朝も永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、
一大鐘比より桂内記殿・同眞十郎殿・同式部殿・同太七郎殿・稻田七左衛門殿・相良源七殿・間世田喜左衛門殿入来、論等有之四ツ時分皆々被帰候也、

正月十九日、曇、戌、

一今朝四ツ前より出勤、八ツ前より帰り掛桂内記殿へ昨日差扣一件ニ付相談申儀有之一刻参、八ツ過帰家、供肥後平左衛門ニ而候也、

一昨日差扣并ニ勤方 御目通いかゞ可仕哉之旨御用人取次を以伺置候処、今日勤方 御目通差支無之旨承知い

たし難有仕合ニ候、乍然 御目通之儀は自分心入を以は差扣居可然段、若年寄衆之心寄ニ而承知いたし候、且明日惠燈院江 御代参被仰付置候得共、是は病氣分ニ而御断申可然と若年寄衆之心付を以承知いたし候ニ付、今日御断申上、夫故今日は病氣之処ニ而八ツ前退出いたし候也、

一八ツ後森川孫八郎殿一刻入来ニ而候也、
一八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候也、
一大鐘過森川孫八郎殿又々一刻入来候也、
一南村与頭岩元助七郎、年頭よりは迄為諸稽古滞在いたし居、今日暇申相帰候ニ付南村仕置之儀段々書付等を以申付置候也、

正月廿日、晴、亥、

一今日は 御代参御断申上候ニ付病氣分ニ而出勤不致候事、

一四ツ前桂式部殿一刻入来ニ而候也、

但出勤等之儀此涯罷出候而宜有無委細ニ不相分候ニ
付式部殿出勤之上聞合被呉候様相頼置候処、八ツ後
又々入来ニ而右之返答承候へとも未分明ニ分兼候也
一前条之一件分明ニ無之候間、桂内記殿へ入来被給候様
申遣七ツ過より入来ニ付、明日出勤之上委細ニ相糺被
給候様御頼申置、四ツ過比御帰ニ而候、七ツ時分より
桂眞十郎殿ニも入来ニ而被泊候也、
一七ツ前比毛利理右衛門殿入来候而内記殿より少前ニ被
帰候也、
一八ツ後森川利右衛門殿一刻入来ニ而候也、
一八ツ過上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、
一四ツ過より桂太七郎殿入来、八ツ過被帰候也、
一今晚は近思会式夜ニ而候得共、今晚迄は内記殿杯入来
ニ付断申遣候也、

正月廿一日、曇、子後晴、

一今朝四ツ後桂眞十郎殿被帰候也、

一今日迄も致出勤可然有無不相分候ニ付、先差扣居候事、
一昨日内記殿へ致出勤可然有無御聞合被給候様相頼置候
処、今日八ツ後手紙を以左之通返答承候、鎌田奎之丞
より月番御用人二階堂右八郎へ猶又被相尋候へは、心
入を以出勤見合居可然との趣被申候由、五日も過候へ
、何分可相分哉との事ニ候間其通相心得慎居候也、
一大鐘過一刻毛利理右衛門殿入来ニ而候也、
一暮過より十匁鉄炮数ため式夜ニ付、青山善助殿入来、
四ツ前比被帰候也、
一大鐘過より上村半兵衛殿・永山清兵衛殿入来、四ツ時
分被帰候也、
一今晚野村喜八郎殿被見廻候得共、前件式夜ニ付断申候
也、

正月廿二日、曇、丑、

一八ツ後上村半兵衛殿入来、別紙之通奏者番勤被成御免
候旨、今日桂内記殿承知之由持参ニ而候、

鎌田藤馬 (正總)

正月廿四日、晴、卯、

右奏者番兼務被仰付置候得共被成御免候条可申渡候、

正月

(島津久祥)
石見

右之通承知いたし候ニ付而は、決而先日御供間違一件

之事ニ而も候半と存候也、

一七ツ時分森川利右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一暮前より村田源右衛門殿入来、四ツ過比被帰候也、

一五ツ前より桂内記殿・同眞十郎殿・永山清兵衛殿入来、

四ツ時分帰ニ而候也、

正月廿三日、雨、寅 四ツ過より雨止、

一四ツ後森川孫太夫殿入来、暫相咄被帰候也、

一八ツ後山澤甚五右衛門殿入来、七ツ過比被帰候也、

一七ツ時分より桂眞十郎殿入来、大鐘過より同内記殿等

入来、暮過より同式部殿・同太七郎殿・市來十左衛門

殿入来、四ツ過比皆々被帰候也、

一四ツ過より森川孫八郎殿入来、八ツ過被帰候也、

一九ツ比より村田源右衛門殿入来、孫八郎殿一所ニ被帰

候也、

一四ツ後永山清兵衛殿入来、九ツ比被帰候也、

一八ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而、別紙之通今日八ツ

後御咄目被仰付、於島津將監殿宅桂内記殿名代御聞被

給承知ニ而之由持参ニ而候也、

逼塞

鎌田藤馬 (正總)

右は去ル十七日当番ニ而候処、島津將監より明十八日

御出ニ付御供揃等早日申渡候様致承知其上御用人より

御発駕前ニ付、浄光明寺へ 御参詣之間合相違、

御供触等申渡置候処、年始ニ付同日同寺へ

御参詣被仰出置候得共 御代参被仰付候旨問合有之候

を

御発駕前ニ付而之 御直参無之筋心得違、御供触等取

返、右通分而致承知居候趣も有之候ニ付而は猶又可得
差図候処、御直參御延引之筋心得違候処より当朝致
手当候得共、御供揃及遅刻夫故御參詣御延引相成不
念之旨差扣被相伺候、御出之儀ニ付而は一涯入念取
扱可有之候処、右次第別而大形之至候、依之右之通被
仰付候、

右可申渡候、

正月廿四日

伊織

右致承知候ニ付而は猶又今日より相慎居、家内并ニ詰
合之家中は勿論、鹿兒島吉野・花棚・吉田居住之家中、
且南村家中迄も都而相慎罷在候様申渡置候也、
一前件ニ付、地頭所之儀、桂式部殿へ相頼置候也、
一前件ニ付其折詰合之同役は御咎目ニ不及、向後可入念
との事ニ而首尾之書役兩人は勤方被差免候由承候、
右ニ付書役へは為見廻使差遣候事、

正月廿五日、晴、辰、

一九ツ時分より桂太七郎殿・小幡宇門殿・倉山民五郎殿
入来、八ツ前被掃、太七郎殿は七ツ過比被掃候也、
一九ツ過より桂眞十郎殿入来、夜入四ツ過被掃候也、
一八ツ後より高崎善兵衛殿・野村喜八郎殿入来、先日御
供間違一件より此方ニ付而之処致ニ付、段々心寄之儀
共承忝為存仕合ニ候、左候而四ツ過比被掃候也、
一暮前より桂式部殿・大野多宮殿・相良源七殿入来、高
崎氏など一所ニ被掃候也、

一五ツ前より中山次左衛門殿・市來十左衛門殿入来、是
も皆々一所ニ被掃候也、
一今朝四ツ前森川利右衛門殿一刻入来ニ而候也、
一四ツ後有馬藤太殿一刻入来ニ而候也、
一八ツ時分より鎌田權右衛門殿入来ニ而候也、
一八ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、
一八ツ後医師前田圓心殿入来ニ而候也、
但拙者妻少々不快ニ付御母様御申遣被成候由也、
一今朝四ツ前永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一八ッ後和田中太夫殿一刻見廻ニ而候也、

正月廿六日、晴、巳、

一取払藏役川村十右衛門代り詰森田勘左衛門一昨日參、

今日初而致対面候也、

一七ッ過より鎌田藤之丞殿入来、夜入四ッ過比被帰候也、

正月廿七日、晴、午、

一八ッ後より村田源右衛門殿入来、夜入四ッ時分被帰候

也、

一八ッ後毛利理右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一七ッ過より桂内記殿入来、村田氏一所ニ御帰被成候也、

一大鐘過より野村喜八郎殿入来、内記殿杯一所ニ被帰候

也、

一暮前桂眞十郎殿一刻入来ニ而候也、

正月廿八日、雨、未後止、

一四ッ時分有馬藤太殿入来ニ而候也、

一四ッ過より村田源右衛門殿入来、七ッ過被帰候也、

一七ッ時分有馬藤太殿入来、十匁鉄炮払物參居ニ付右を

きず杯相改被呉暫相咄被帰候也、

一七ッ前より堀四郎左衛門殿入来、大鐘過御帰ニ而候也、

一四ッ後鎌田藤次郎殿入来ニ而候也、

一今晚濱田本覺院入来候也、

正月廿九日、曇、申雨間々降、

一四ッ後鎌田藤之丞殿一刻入来ニ而候也、

一四ッ半比より山澤甚五右衛門殿、少跡より嶋津主税殿

入来、八ッ時分被帰候也、

一七ッ時分より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一今日より川村十右衛門殿勘定、柴助七殿相頼役所迄入

来ニ而候也、

一七ッ時分鳥丸清甫・濱田本覺院入来也、

一大鐘比より野村喜八郎殿入来、暮時分より中山次左衛

門殿ニも入来、先日 御出御供方ニ付、及間違候より
其以後迄之^(禮)致一件被^(禮)心寄候儀共段々承忝仕合ニ候、
先日高崎氏より承候同様之事ニ而尤成儀も有之、間ニ
は意味違と存儀も有之候、左候而四ツ過比被^(禮)帰候也、

正月晦日、曇、酉 間々雪あゆる、

一八ツ後より毛利理右衛門殿入来、大鐘前被^(禮)帰候也、

一大鐘比より森川孫八郎殿・有馬仁左衛門殿入来、暫相

咄被^(禮)帰候也、

一大鐘過より桂内記殿・同眞十郎殿入来、四ツ過比帰ニ

而候也、

一今日も柴助七殿役所迄被^(禮)參勘定有之候、尤上村半兵衛

殿ニも入来ニ而候也、

一今晚近思会式夜ニ而候得共、拙者引入中は取止之筋申

談置候也、

二月朔日、曇、戌 薄雪降、
今日八ツ時分日食半分余欠、

一今朝四ツ前永山清兵衛殿入来、地頭所日當山郷士年寄

・地頭横目、拙者御咎目蒙り候為尋機嫌參候由、披露

ニ而候、兩種代青銅百弍拾疋到来ニ而候也、

一四ツ後鎌田佳藤大殿・鎌田周左衛門殿入来、暫相咄

帰候也、

一四ツ過本城源七郎殿一刻入来ニ而候也、

但来ル六日出立ニ付暇乞旁々入来也、

一九ツ時分より桂眞十郎殿入来、七ツ過比被^(禮)帰候也、

一八ツ時分より鎌田權右衛門殿入来、暮時分被^(禮)帰候也、

二月二日、晴、亥、

一九ツ過比鎌田喜平太殿一刻入来ニ而候也、

一四ツ後鎌田藤次郎殿一刻入来ニ而候也、

一今日は八ツ後より柴助七殿役所迄勘定ニ入来今日迄ニ

而相濟候、尤上村半兵衛殿ニも入来ニ而候也、

一幕時分野村喜八郎殿入来、四ツ過比被^(禮)帰候也、

一幕過より桂太七郎殿ニも入来被^(禮)泊候事、

二月三日、晴、子、

- 一四ツ時分有馬藤太殿入来、暫相咄被帰候也、
- 一取扱役川村十右衛門、今日南村之様相帰候也、
- 一七ツ過より鎌田藤之丞殿入来、九ツ過比被帰候也、
- 一大鐘比より濱田本覺院參、藤之丞殿少し前ニ帰候也、
- 一今朝桂太七郎殿六ツ半比被帰候也、

二月四日、曇、丑、

- 一七ツ時分より上村半兵衛殿入来ニ而候也、
- 一南村与頭森田宇兵衛、横目神田榮右衛門江役目代り申付候筈ニ而、当地へ差越候様半兵衛殿より申遣被置候処昨日參着、今日於役所半兵衛殿より宇兵衛へ役人申付候旨被相達、扶持米五斗為取候、榮右衛門へ与頭申付候旨被相達、誓詞をもいたし為礼種代七百文兩人より差出し候、是迄は体着老折・びん一对差出来候へとも此節より種代之筋ニ申付候也、

一是迄役人申付置候長嶺喜兵衛、去ル八朔及再度断申出

候ニ付、去月岩元助七郎帰り候折、願通差免候旨申付、右代り川枝源左衛門江申付扶持米老石為取、源左衛門代りニ宇兵衛へ申付、宇兵衛跡代榮右衛門へ申付、榮右衛門代り横目川枝伊右衛門へ可申付旨半兵衛殿より宇兵衛江被達置候、且是迄は本役人、役人助と申付来候へとも、川枝源左衛門へ申付候折より兩人共役人と申付、扶持米之儀は古役人は老石ニ、新役人は五斗為取候筋半兵衛殿申談右通申付候也、

但当年頭岩元助七郎參候折、柙掛申付置候川枝伊右衛門・長嶺喜左衛門年数筈合候旨断申出候ニ付、伊右衛門は願通差免、喜左衛門は来年方迄気張候様申付、伊右衛門代永山如兵衛名前調出候間、如兵衛へ申付、岩元助七郎帰候折半兵衛殿より被相達候、尤助七郎ニも与頭ニ而横目兼務申付置候ニ付、一役は断と申出候得とも、暫は気張候様是以年頭ニ參候折半兵衛殿より被達候也、

一拙者引入居候為尋機嫌、南村家中相中より種代青銅百

正差出候也、

- 一 大鐘過より隈崎喜兵衛殿入来、六ツ半比被帰候也、
- 一 先日より参居候十匁弘鉄炮金子四両ニ今日愈相求候也
- 一 此以前南村へヶ条を以申達置候儀有之候処、間ニは申残之儀も有之候ニ付、書改屹と行届候様岩元助七郎帰候折申付遣置、此節以前遣置候は宇兵衛持参いたし受取置候也、

二月五日、晴、寅、

- 一 昨日八ツ前より堀四郎左衛門殿入来、七ツ過比被帰候也、留後候故爰ニ記置候事、
- 一 今日森田宇兵衛・神田榮右衛門召呼、此節役目代り申付候儀ニ付而は、分而精勤いたし何篇行届候而一統風俗宣、二才共諸修業致出精候様ニ申聞置候也、
- 一 八ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候也、
- 一 鎌田權右衛門殿八ツ後より役所迄入来、南村下代勘定いたし被呉候、尤下代病氣之由、宇兵衛殿抔名代承参

候由也、

- 一 今晚飯牟禮八郎殿入来、四ツ時分被帰候也、
- 一 昼九ツ時分桂眞十郎殿一刻入来ニ而候也、
- 一 一七ツ後中山才之丞殿一刻入来ニ而候也、
- 但明日御供ニ而出立之由暇乞ニ而候也、
- 一 南村へ役々吟味日相立候様、岩元助七郎帰候折申渡置候処、朔日・十一日・廿一日三度相立候段届承候事、

二月六日、晴、卯、

- 一 今日已上刻 (島津奇典) 太守君御発駕ニ而候也、
- 一 森川孫太夫殿今日御供ニ而出立ニ付、一昨日暇乞ニ一刻入来ニ而候得共記後候故爰ニ留置候、尤孫太夫殿・本城源七郎殿・中山才之丞殿へ(總)殘別之印迄看一折ツ、
- 一 昨日遣候、御兵具足輕永田與左衛門ニも外迄暇乞ニ見廻候ニ付着一折昨日遣候也、
- 一 一家来志々目金次郎、伊集院織衛殿江相付、今日出立候旨昨日届并ニ暇乞ニ末迄来候由承届候也、

一四ツ後鎌田藤之丞殿入来ニ而候也、

二月九日、晴、午、

一四ツ後佐々木後右衛門殿入来、桂真十郎殿今日御纏奉

一八ツ後より堀四郎左衛門殿入来、暮時分被帰候也、

行被仰付候由吹聴承候也、

一七ツ後桂太七郎殿一刻入来ニ而候也、

一森田宇兵衛・神田榮右衛門今日暇申南村之様相帰候也、

一大鐘比より桂内記殿・同真十郎殿入来、暮過より桂式

二月七日、雨、辰 七ツ過より晴

部殿・同太七郎殿・相良源七殿・鎌田筑左衛門殿・鎌
田藤之丞殿入来、四ツ過比皆々被帰候也、

一四ツ前有馬藤太殿入来、暫被相咄候也、

一四ツ後鎌田藤次郎殿一刻入来ニ而候也、

一九ツ時分島津織衛殿一刻入来ニ而候也、

一四ツ過より桂太七郎殿入来、八ツ過比被帰候也、

二月十日、曇、未間々少し雨

一暮時分より桂太七郎殿・倉山民五郎殿・大野藤拾郎殿

一大鐘時分より鎌田權右衛門殿入来、四ツ過比被帰候也、

・小幡壯八郎殿入来、四ツ過比被帰候也、

一大鐘過より桂太七郎殿入来、^(巻)続木杯相頼、左候而被泊

二月八日、晴、巳、

也、

一七ツ過より仁禮善左衛門殿・森川孫八郎殿入来、少跡

より大河平小左衛門殿ニも入来、大鐘過被帰候也、

二月十一日、晴、申、

一七ツ過桂真十郎殿一刻入来ニ而候也、

一清水中宿家来八木新性坊為年頭之祝儀一昨日參、今朝

相帰候旨暇承候也、

一七ツ過西田次郎太殿一刻入来ニ而候也、

但先日当番頭書役助被仰付、右礼ニ被参候也、

一大鐘前上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘過より土持孫兵衛殿入来、暮時分より青山善助殿

ニも入来、今晚十匁鉄炮数ため式夜ニ而候得共、当分

御咎目内ニ而断置候、乍然内々少々はため方共いたし

四ツ過比被帰候也、

二月十二日、雨、酉 九ツ比より雨止、

一七ツ時分より森川孫八郎殿入来、大鐘比被帰候也、

一大鐘過より堀四郎左衛門殿・有馬市郎殿入来、四ツ過

比被帰候也、

但有馬氏先生故嘉言善行共段々承候事、

二月十三日、雨、戌、

一四ツ後大山宗伯殿入来、八ツ前被帰候也、

一御か様少御癩氣ニ有之医師久米田良仙殿江申遣、八ツ

過入来ニ而候也、

一大鐘過より桂太七郎殿入来、暮過被帰候也、

二月十四日、晴、亥、

一七ツ過小幡壯八郎殿一刻入来ニ而候也、

一今晚上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一暮過より村田源右衛門殿入来、九ツ前比被帰候也、

一八ツ前濱田本覺院参候事、

二月十五日、晴、子、

一四ツ前有馬藤太殿一刻入来ニ而候也、

一今日は有川設樂之助殿所ニ而稽古能有之由承候也、

一七ツ過より桂太七郎殿入来、暮時分より桂式部殿・西

田次郎太殿・鎌田筑左衛門殿入来、四ツ時分被帰、太

七郎ニは被泊候也、

二月十六日、晴、丑、

一大鐘時分より鎌田藤之丞殿入来、夫より追々鎌田喜平
太殿・鎌田權右衛門殿・高崎善兵衛殿・上村半兵衛殿
入来、九ツ過比皆々被帰候也、

二月十七日、雨、寅 八ツ過より止、

一 九ツ過より山澤甚五右衛門殿入来、夜入九ツ過比被帰
候、八ツ過より飯牟禮八郎殿ニも入来、左候而被泊候
也、

一 八ツ後鎌田筑左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一 七ツ後高崎五郎右衛門殿入来、大鐘比被帰候也、

一 大鐘過上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

二月十八日、曇、卯、

一 今朝五ツ過飯牟禮八郎殿被帰候也、

一 四ツ後有馬藤太殿一刻入来ニ而候也、

一 八ツ後田中源五左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一 八ツ前より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一大鐘前より桂式部殿・同眞十郎殿入来、暮過より同太
七郎殿・大野藤拾郎殿・相良源七殿入来、四ツ前比皆
々被帰候也、

二月十九日、晴、辰、

一 八ツ後森川孫八郎殿一刻入来ニ而候也、

一 七ツ過より鎌田藤之丞殿入来、大鐘比より桂内記殿ニ
も御入来、四ツ過兩人共帰ニ而候也、

一 大鐘過上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一 去ル年当家紋所松十文字、鎌田藤之丞殿相付度旨望ニ

付、間々は被相用候而も不苦旨免許申置候へとも、拙
者より六代之祖出雲正長(鎌田正長) 光久公御自筆を以拜領之

紋ニ而、正長要助之外、為庶流とも相付間敷旨文書等

ニ相見得候間、右之趣書付を以以来相付度被存候折は

時々当家へ被得差函、免許申候上可被相用との趣委細

ニ相達置候、右留別紙文書写箱ニ入置候也、

一 此方吉田大原抱地、御祖父様市田美作殿方へ御売切被

天保11年2月

成候処、彼所居住家来共別而(因)込入居候ニ付、此内取返之相談及両度申置候処、無拗断之段今日上村氏承被參、無是非仕合ニ候也、

二月廿日、曇、巳ハツ後より雨、夕方より雷鳴

一大鐘比より桂太七郎殿入来ニ而被泊候也、

二月廿一日、雨、午四ツ過より止、夕方より又々雨

一今朝六ツ過太七郎殿被帰候、四ツ過より又々入来、九ツ過比被帰候也、

一七ツ過上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

二月廿二日、雨、未ハツ後より止

一四ツ後桂太七郎殿一刻入来ニ而候也、

一七ツ後同姓眞十郎殿一刻入来ニ而候也、

一暮過より岸良彦右衛門殿・飯牟禮八郎殿入来、四ツ過被帰候也、

二月廿三日、曇、申後晴

一今朝四ツ前關山新六殿為馬借一刻入来ニ而候也、

一暮過より桂式部殿・同太七郎殿・大野藤十郎殿・相良源七殿入来、九ツ過比被帰候也、

一今晚上村半兵衛殿・鎌田藤次郎殿入来、五ツ過被帰候也、

二月廿四日、晴、酉

一御自分事逼塞被仰付置候へとも御用候間、今八時麻袴着用、親類致同道、將監殿宅へ可被罷出候、病氣等候ハ、名代可被差出候、以上、

二月廿四日

吉利仲

鎌田藤馬殿

別紙之通八ツ前申来候ニ付、即桂太七郎殿江申遣入来、同道相頼、八ツ後島津將監殿宅へ參候処、御用人新納(又由)次郎四郎殿より被申渡候書付左之通、

鎌田藤馬

右今日逼塞赦免被仰候条可申渡候、

二月廿四日

伊織

右相濟將監殿被為逢、長髪見分有之即帰家、供川畑平之助也、

但駕籠ニ而差越候也、

一 帰家之上月代等いたし屋敷中は勿論、諸方家来共迄都而御赦免之段為申渡、地頭所之儀は取次方へ相達置候也、

一 太七郎殿ニも此方へ入来、夫より鎌田藤次郎殿入来、

濱田本覺院ニも參、暮前帰ニ而候、暮時分より桂式部

殿、夫より桂内記殿・同眞十郎殿・西田次郎太殿・永

山清兵衛殿追々入来、九ツ前比皆々被帰、太七郎殿ニ

は被泊候也、

二月廿五日、雨、戌 八ツ前より止、

一 今日五ツ半比より出勤、八ツより帰家、供肥後平左衛門ニ而候也、

一 今早朝桂太七郎殿被帰候也、

一 八ツ後森川孫八郎殿一刻入来ニ而候也、

一 七ツ過より桂式部殿・同太七郎殿・同眞十郎殿入来、

同道いたし尾畔下辺より武之辺迄歩行いたし、夫より

桂氏へ一刻參、日入時分帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一 今晚上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一 先月廿四日御台様御逝去之由、今日より日数十五日鳴

物停止、普請は五日、魚漁三日停止、右之通今日被仰

出候也、

二月廿六日、曇、亥、

一 今晩夜詰ニ而大鐘比より出勤いたし候、供川畑平之助、

外ニ肥後平左衛門ニも招呼置候也、

一 今日鳥丸清甫參候事、

一 拙者出勤後森川利右衛門殿入来之由也、

一 四ツ後大山宗伯殿暫入来ニ而候也、

二月廿七日、晴、子、

一今朝五ツ前桂式部殿江朝出頼置出勤不致代合帰家、供
前晚同人也、

一今朝四ツ前飯卒禮八郎殿一刻入来也、

一今日入来院平馬殿・鎌田柰之丞殿・桂式部殿へ尾畔下
辺へ歩行之約束いたし置八ツ前より入来、書役平山源
八ニも入来、八後より歩行いたし七ツ時分帰家、平馬
殿・柰之丞殿ニは亦々入来被致候様誘候へとも夫成被
相帰、式部殿并ニ中途より書役西田次郎大誘參、桂眞
十郎殿ニも入来被居、大鐘比より町田助太郎殿・平山
源八殿も入来、暮時分より桂太七郎殿入来、四ツ時分
皆々被帰候也、

一八ツ時分鎌田權右衛門殿入来ニ而候也、

二月廿八日、晴、丑、

一今日四ツ前より出勤、当番ニ而七ツ前代合帰家、供肥
後平左衛門ニ而候也、

一七ツ過より鎌田周左衛門殿入来、日入前被帰候也、

一暮過より桂太七郎殿入来被帰候也、

一七ツ後上村半兵衛殿入来、取払役森田勘左衛門本払帳
見届、拙者前ニ而半兵衛殿印判載被置候也、

二月廿九日、曇、寅、

一今日は夕詰ニ而八ツ半比より出勤、日入過泊番宮之原

三十郎殿へ次渡退出直ニ帰家、供川畑平之助也、

一留主ニ鎌田甚助殿入来之由也、

但鹿肉沓枝被送遣候事、

一暮過より野村善七殿・和田龍左衛門殿入来、四ツ半比
被帰候也、

一今晚上村半兵衛殿入来ニ而候也、

二月晦日、雨、卯、

一今朝出ニ宮之原三十郎殿より被相頼、六ツ半比より出
勤、当番伊集院伊膳殿江次渡、四ツ過御暇いたし帰家、

供肥後平左衛門、後川畑平之助也、

一 地頭所日當山より来月三日節句用品とし而今日到来候也、

一 今晚は森川利右衛門殿・有川藤左衛門殿相招大鐘過より入来、島津織衛殿ニも申遣候処入来、尤上村半兵衛殿ニは七ツ比より入来被居、此方勝手向之儀共有川氏相談ニ預り候処、一旦被承追而寛々入来、万端本を固呉候様受合ニ而候、左候而九ツ時分ニ而も候半被帰候也、

一 大鐘比桂眞十郎殿一刻入来ニ而候也、

一 近思会式夜ニ而候処、前件ニ付村田氏へは断申遣置、

外方へは断申遣不出候処、誰も差支ニ而候欵入来無之仕合之事ニ而候也、

一 九ツ過より大山宗伯殿入来、八ツ過被帰候也、

三月朔日、雨、辰、

一 今日四ツ前より出勤、八ツより桂内記殿御宅へ一刻

参帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一 八ツ後より飯卒禮八郎殿入来、暮前被帰候也、

一 大鐘過より桂太七郎殿入来被泊候也、

一 今晚青山善助殿入来之鉄炮式夜ニ而候得共青山氏差支ニ而候也、

三月二日、曇、巳、

一 今朝六ツ過太七郎殿被帰候也、

一 今日も四ツより出勤、九ツ過より御暇いたし、島津織衛殿宅へ一刻参、八ツ前帰家、供肥後平左衛門ニ而候也、

一 大鐘比より和田源太兵衛殿宅へ剣術稽古ニ出席、日入

時分夫より桂式部殿宅へ参、五ツ半比帰家、供肥後平

左衛門ニ而候也、

一 今朝出勤掛諏訪甚左衛門殿、先日より病氣ニ而候間、

為見廻玄喚迄差越候事、

三月三日、晴、午、

一今日も四ツ前より出勤、御礼後御暇いたし退出、調所

笑太郎殿先比当番頭ニ而御側御用人勤江転役ニ付、其

折被見廻候為礼差越即帰家、供肥後平左衛門也、

但未御停止中ニ而今日迄は御祝儀無之、伺御機嫌ニ

而、着服のし目ニ不及、供廻平日之通ニ而候也、

一 九ツ時分より桂内記殿・同式部殿・同眞十郎殿・市來

十左衛門殿追々入来ニ而同道いたし、伊敷村別業へ参

給、桂太七郎殿・相良源七殿参被居、左候而日入時分

帰家、供肥後平左衛門也、

一 永山清兵衛殿・鎌田權右衛門殿・同仁仲太殿・上村半

兵衛殿・森川利右衛門殿・同孫八郎殿、拙者在宅より

留主迄為節句之祝儀入来ニ而候也、

三月四日、雨、未、

一 今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助

也、

一 七ツ過飯牟禮八郎殿入来、同道いたし桂式部殿宅鐘稽

古へ出、大鐘過夫より和田源太兵衛殿宅劍術稽古へ出

席、暮時分帰家、供肥後平左衛門ニ而候也、

一 七ツ過小幡壯八郎殿・竹下林右衛門殿一刻入来ニ而候

也、

三月五日、晴、申、

一 今日も四ツ前より出勤ニ而八ツ少前頼合御暇直ニ帰家、

供肥後平左衛門也、

一 八ツ後毛利理右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一 八ツ後より村田與兵衛殿入来、七ツ前より同道いたし

飯牟禮八郎殿宅へ参、今晚唐鑑読式夜之賦候へとも昼

読方いたし、大鐘過彼方打立、暮時分帰家、供川畑平

之助、後肥後平左衛門也、

一 今晚上村半兵衛殿入来ニ而候也、

三月六日、晴、酉、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

ニ而候也、

一 八ツ後より桂真十郎殿入来、七ツ後より同姓式部殿入

一大鐘過上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

来、同道いたし尾畔下辺より柝木ばゞ迄歩行いたし、

一 先日より御か様御腫物被遊、外医師濱田端庵御頼被成

夫より帰りニ又々兩人共入来、四ツ前比被帰候、大鐘

御薬用ニ而今日も入来候也、

過飯牟禮八郎殿一刻入来、暮過より又々入来ニ而被泊

一 今八ツ後關山新六殿一刻入来ニ而候也、

候也、

一 吉田大原家来共參、役人山次七右衛門取次を以今一往

三月八日、雨、亥、

大原取返之相談市田氏へ申掛呉候様申出候得共、迎も

一 今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助

相叶勢ひニ而無之候間、何分ニも得と吟味いたし、其

ニ而候也、

上いか様とも可申付旨申聞候様七右衛門迄申置候也、

三月九日、晴、子、

三月七日、曇、戌、

一 今朝六ツ時飯牟禮氏同道ニ而桂氏江鏝稽古ニ參、日出

一 今日も四ツ前より出勤、今日当番前之人出勤無之、關

前相帰候、供肥後平左衛門也、

殿江次渡帰家、供肥後平左衛門也、

一 今日も四ツ前より出勤、四ツ過頼合御暇いたし退出よ

但又之泊当番夕詰、今日当番相欠候人より拙者へ返

り中山次左衛門殿宅へ一刻見廻、拙者引入之節度々被

番いたし被具筋ニ而候也、

見廻段々啞嘩ニ預り候礼共述置帰家、供肥後平左衛門

一 七ツ前より大山宗伯殿入来、少跡より森川孫八郎殿入

来、大鐘過被帰候也、

致候也、

一大鐘比より桂内記殿・同眞十郎殿・同姓氏部殿入来、

但正月より此方、(鎌田政定)玄朗様・隆香様・(鎌田政忠)月船様其外様御

暮時分より式部殿・眞十郎殿同道ニ而大野多宮殿宅へ

日柄ニは大形代参申付候へとも不記、今日より以後

参、四ツ時分帰家、供川畑平之助、後肥後平左衛門、

都而記置候也、

尤可参旨承候故参候、且眞十郎殿ニは又々此方へ入来

一八ツ前より島津織衛殿御入来、八ツ過被帰候也、

被泊候、相帰候へは未内記殿ニも被成御座、鎌田藤之

丞殿ニも参被居、四ツ過比帰ニ而候也、

三月十一日、雨、寅八ツ過より止、間々雨、

一八ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一今朝六ツ半過朝出、島津九十九殿江代合帰家、供前晚

一八ツ後留主ニ小森八左衛門殿一刻入来之由也、

より同人也、

三月十日、晴、丑、

一今朝五ツ過桂眞十郎殿被帰候也、

一七ツ過より桂眞十郎殿入来、暫候而同姓氏部殿宅へ鎌田稽古へ参、大鐘過帰家、供肥後平左衛門也、

一今晚は、夜番ニ而大鐘時分より出勤いたし候、供川畑

一今晚十匁鉄炮数ため式夜ニ而、暮時分より青山善助殿、

平之助ニ而候、外ニ肥後平左衛門召呼置候也、

外ニ森川孫八郎殿入来、四ツ時分被帰候也、

一八ツ後鎌田權右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今日濱田端庵参、御か様御頼被成候也、

一今晚近思会式夜ニ而候得とも泊番ニ付断申遣候也、

一今日隆香様御忌日ニ付、御墓所へ肥後平左衛門代参為(鎌田政虎)

三月十二日、晴、卯後曇、

一今日は四ツ前より出勤、当番ニ而七ツ前夕詰伊集院伊膳殿へ次渡、退出より亡御親父様(鎌田正昌)・御祖父様(鎌田正徳)御忌日ニ付御墓所へ参詣、左候而帰家、供肥後平左衛門ニ而候也、

一今晚上村半兵衛殿入来、九ツ時分被帰候也、

三月十三日、曇、辰、

一今日は夕詰前ニ而候得とも、仁禮小吉殿へ繰替四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一七ツ過より飯牟禮八郎殿入来、同道ニ而桂式部殿宅鐘稽古へ出、大鐘過夫より和田源太兵衛殿所剣術稽古へ出席、暮時分帰家、供肥後平左衛門也、

一御か様御腫物未御快無之、今日も濱田端庵見廻ニ而候也、

一濱田本覺院八ツ後参候也、

三月十四日、晴、巳、

一今日は別勤ニ相頼出勤不致、有川設樂之助殿所へ稽古能有之、頰娃織部殿さしきへ五ツ時より見物ニ差越、夜入五ツ過相済帰家、供川井田清右衛門、後肥後平左衛門也、

一今日留主ニ鎌田藤次郎殿入来之由也、

三月十五日、晴、午、

一今日は四ツ前より出勤、八ツより帰家、供肥後平左衛門也、

但出勤掛桂内記殿御宅へ一刻参候也、

一八ツ後永山清兵衛殿入来、暫相咄被帰候也、

一墓前より飯牟禮八郎殿入来、唐鑑読式夜ニ而読方いたし、暮時分より池田仲太郎殿相招置候ニ付入来、森川孫八郎殿ニも入来ニ而九ツ時分被帰候也、

一八ツ前鎌田權右衛門殿入来之由也、

三月十六日、曇、未、四ツ前より雨降通し、

一 今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候也、

但出勤掛有川藤左衛門殿へ、高崎善兵衛殿より相頼
呉候様承候儀有之、飯牟禮八郎殿を以相頼置候ニ付
門迄見廻置候也、

一 御か様御腫物御快気無之、濱田端庵今日も見廻ニ而候也、

一 七ツ过上村半兵衛殿入来ニ而候也、

三月十七日、雨、申、

一 今日は講堂別勤ニ而出席四ツ過相済帰家、供肥後平左衛門也、

一 八ツ後毛利理右衛門殿一刻入来、七ツ前被帰候也、

一 今日ハ八ツ後より小森八左衛門殿宅へ高崎善兵衛殿・飯牟禮八郎殿入来ニ付、拙者ニも参候様承居七ツ後より参候、左候而四ツ時分可相帰といたし候処、亭主被留候ニ付、愚母先日より不快ニ候間、今晚は早相帰度

と申候処、高崎氏右詞乍聞、夫位之事ニ可構儀ニ而は無之と被申候ニ付、拙者ニも少不快ニ存、左候ハ、直ニ帰ルと申候得は、飯牟禮氏暫相待候へと被申候ニ付、

其通納得いたし留り候処、高崎氏亦々其位之事ニ構ニ不及、夜明候而も可相咄と被申候ニ付、下拙ニも甚親子之情愛不分人と存外不似合口上と相考、左様成親子之情愛不弁人とは何事も論儀無益と申候へは、色々被申立中々片付体ニ無之候へとも得と相考候へは、拙者ニも短慮之余り高崎氏ニも甚龜忽之申事ニ而候間、何れも和キ暫咄共いたし九ツ過比帰家、供川畑平之助、飯牟禮氏は、此方へ参被泊候也、

一 今晚留主ニ桂内記殿父子入来之由也、

三月十八日、雨、酉、

一 今朝六ツ過飯牟禮氏被帰候也、
一同五ツ時分鎌田藤次郎殿入来也、
一 今日ハ四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助

也、

一今日濱田本覺院參候事、

一七ツ後より森川孫八郎殿入来、暮前被帰候也、

一大鐘過より桂太七郎殿入来被泊候也、

三月十九日、曇、戌七ツ過より雨、

一今朝六ツ過太七郎殿被帰候也、

一今日も四ツ前より出勤、四ツ過頼合御暇いたし帰家、

供肥後平左衛門也、

一御か様御腫物未御快氣無之、御癩氣等迄差起り候ニ付、

医師濱田端庵ニ而候へとも、久米田良仙殿へ相替、九

ツ過比見廻ニ而候也、

一七ツ時分より西田次郎太入来、夫より小林外記殿・伊

集院隼衛殿・桂式部殿・大野多宮殿入来、同伴ニ而尾

畔辺へ歩行之賦候処雨降出し候故取止、跡より柱内記

殿・仁禮小吉殿へ申遣入来ニ而四過比ニ而も候半皆々

帰ニ而候也、

一七ツ時分仁禮善左衛門殿一刻入来ニ而候也、

三月廿日、曇、亥、

一今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助
也、

一七ツ過鎌田筑左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘過より鎌田周左衛門殿入来、四ツ前被帰候也、

一今晚上村半兵衛殿入来、四ツ過比被帰候也、

但明日より三七日計湯治ニ被差越候由也、

一今晚近思会式夜ニ而候得とも、飯牟禮八郎殿差支ニ付

外方へも断申遣候也、

三月廿一日、晴、子今晚四ツ過より雨、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後夫より南林

寺下馬乗場へ鎌倉流門弟馬寄有之、嶋津又七郎殿さし

きへ見物ニ參、九ツ時分迄見物いたし帰家、供肥後平

左衛門也、

一七ツ前より堀四郎左衛門殿入来、大鐘比御帰ニ而候也、
一今晚青山善助殿入来之鉄炮数ため式夜ニ而暮時分より
入来、外ニ森川孫八郎殿入来ニ而四ツ半比被帰候也、

一番所詰肥後平左衛門代岩元助兵衛今日九ツ時分参着、
平左衛門儀は即今日相帰候、助兵衛儀今晚より即鉄炮
稽古青山氏へ相頼置候也、

三月廿二日、雨、丑朝五ツ過より大風雨、
雷鳴四ツ過止

一今朝出鎌田左之丞殿より被相頼、六ツ半比より出勤、
四ツ過頼合御暇いたし候而帰家、供川畑平之助也、
一八ツ前西田次郎太殿一刻入来ニ而候也、
一七ツ時分より桂太七郎殿入来、同道いたし尾畔見物ニ
参、夫より又々此方へ被参、暮時分より同伴桂内記殿
宅へ参四ツ前帰家、供川畑平之助、後岩元助兵衛也、
一此節亡鎌田萬吉跡養子板坂八十八嫡子貫受候由、今日
初而参度旨申出、八ツ後一刻参致対面候事、

但鉢着持参盃等いたし候様申候へとも、未幼少ニも

候間以後寛々可参との事候ニ付、盃は不致上下着用
ニ而参候へとも、拙者ニは平服之まゝにて逢候也、

三月廿三日、晴、寅、

一今日は四ツ前より八ツ前頼合御暇、退出より
江参詣、直ニ帰家、供岩元助兵衛也、
(島津實久
大中様)

一七ツ後小幡宇門殿・山本新之助殿入来、馬ニ乗出候へ
と被申候ニ付、尾畔下辺へ乗参、山本氏ニも被乗、左
候而大鐘比帰家、供川畑平之助也、

一大鐘過より和田源太兵衛殿宅へ劍術稽古へ出席、暮時
分夫より桂式部殿宅へ参、内記殿杯御出居被成、四ツ
前比帰家、供岩元助兵衛也、

三月廿四日、雨、卯、

一今朝桂太七郎殿・鎌田甚助殿・同姓藤次郎殿一刻ツ、
入来ニ而候也、

一今日も四ツ前より出勤、同半過頼合御暇いたし帰家、

供川畑平之助也、

一今日は桂内記殿杯同道、伊敷別荘へ参答候処、雨天ニ
而此方へ皆々被参候人数、桂内記殿・同式部殿・同太
七郎殿・西田次郎太殿・小幡宇門殿、右頭より企人数
ニ而八ツ前より追々入来、跡より鎌田周左衛門殿・尾
上新右衛門殿ニも入来、小幡氏・尾上氏誦共承、左候
而夜入四ツ過比皆々被帰、太七郎殿は被泊候也、
一御か様未御腫物御快気無之ニ付、久米田良仙殿へ申遣
置、大鐘時分被見廻、左候而夜入過迄被咄帰ニ而候也、

三月廿五日、雨、辰、

一今朝桂太七郎殿被帰候也、

一今日は講堂別勤ニ而四ツ前より出席、四ツ後帰家、供

岩元助兵衛也、

一大鐘過より市來十左衛門殿入来、少跡より飯牟禮八郎

殿ニも入来、唐鑑読定夜ニ而読方いたし四ツ時分兩人

共被帰候也、

一去ル廿二日大風雨ニ而地頭所日當山嘉例川村家三拾四

軒吹散し、野ニつなぎ候ニ才駒者疋辻卷ニ而吹散し、
外ニ堂社三軒禿候段今日披露申出、市來氏持参ニ而候
也、

三月廿六日、雨、巳、

一今日は四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助
ニ而候也、

一今日濱田本覺院参候也、

一昨七ツ後桂眞十郎殿一刻入来ニ而候也、

三月廿七日、雨、午、

一今日は四ツ前より出勤、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供

岩元助兵衛也、

三月廿八日、雨、未、八ツ後より晴、

一今朝出末川主税殿頼ニ付、六ツ半比より出勤、四ツ後

頼合御暇ニ而帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一 未御か様御全快無之ニ付、久米田良仙殿へ申遣入来、

下拙ニも些疝癩氣有之候間相頼棄用いたし候也、

一 大鐘過より和田源太兵衛殿所へ剣術稽古へ出、打方は

不致暮時分帰家、供岩元助兵衛也、

三月廿九日、晴、申、

一 今日(島津齊興)は恵燈院へ幻住院様御正忌日ニ付 太守様(島津齊興) 中將(島津齊興)

様御代(齊直)参被仰付置候間、五ツ時分より参詣相勤、夫よ

り福昌寺(鎌田政近)玄朗様杯御墓江参詣、四ツ時分帰家、供岩元

助兵衛・川畑平之助ニ而候也、

但馬ニ乗参詣候、着服のし目・半袴、挟箱は不為持

候也、

一 大鐘時分より隈崎喜兵衛殿入来、四ツ時分迄被相咄被

帰候也、

四月朔日、晴、酉 夜入五ツ比より雨、

一 今日(島津齊興)は四ツ前より出勤、毎朔之御条書有之候、左候而

八ツより帰家、供川畑平之助、後岩元助兵衛ニ而候也、

一 大鐘前より桂内記殿・同眞十郎殿、暮時分より桂式部

殿・相良源七殿入来、四ツ時分内記殿御帰、外之衆は

皆々被泊候也、

但今晚眞十郎殿杯同道うなき切ニ参七八疋取得候也

一 今晚十匁鉄炮数ため式夜ニ而候得共、前条客人故青山

氏へ断申遣候也、

一 御か様未御全快無之ニ付、針醫師山本宗三と申者へ申

遣夕方見廻ニ而候也、

四月二日、雨、戌 八ツ前より止、

一 今朝六ツ半比式部殿・眞十郎殿・源七殿被帰候也、

一 今日(島津齊興)は講堂別勤ニ而四ツ前より出席、四ツ後帰家、供

川畑平之助也、

一 大鐘前より森川孫八郎殿入来、大鐘過被帰候也、

一 暮前より鎌田周左衛門殿入来、四ツ時分被帰候也、

一御か様未御全快無之、久米田良仙殿へ申遣、八ッ後見

廻ニ而候、序ニ拙者ニも相頼疝癩之棄用いたし候也、

一今晚も針医師山本宗三見廻ニ而候也、

一昨朝四ッ前永山清兵衛殿入来之由也、

四月三日、曇、亥 後晴、

一今日は四ッより出勤、八ッより帰家、供岩元助兵衛也、

一七ッ前より桂太七郎殿入来、やがて同道いたし尾畔下

辺歩行候処、桂式部殿・大野藤十郎殿へ行逢、夫より

武之辺へ相廻、仁禮小吉殿宅へ暫参暮前帰家、供岩元

助兵衛也、

四月四日、晴、子 暮過より少々雨、

一今日も四ッ前より出勤、八ッ前頼合御暇いたし、退出

より嶋津但馬殿親父隠居推嵐殿昨日死去之由為梅納戸

迄見廻八ッ後帰家、供岩元助兵衛也、

但今晚葬礼之由ニ付為見立、使川井田清右衛門差遣、

尤官香式把送之候也、

一今日より青山善助殿谷山射場鉄炮打初ニ而差越合候処

些風邪氣ニ有之得不参、家来川畑平之助迄差遣、尤百

五拾目火矢平之助造調持参打方いたし候也、

但火矢之儀は能飛兼候由、平之助相帰承候也、

一七ッ後飯牟禮八郎殿一刻入来、明晩唐鑑読式夜前ニ而

候得共差支ニ付、今晚ニ引寄呉度被申其通いたし、暮

時分より又々入来説方いたし被泊候也、

四月五日、曇、丑 間々雨、

一今朝六ッ時飯牟禮氏被帰候也、

一今日は四ッ前より出勤、八ッより帰家、供川畑平之助

ニ而候也、

一八ッ後より村田源右衛門殿入来、暮前迄相咄被帰候也、

四月六日、曇、寅、

一今日は講堂別勤之賦候処、少々風邪氣ニ有之候故頼合

出席不致候也、

一七ツ時分より森川孫八郎殿・和田六郎殿同道水上射場

へ十匁鉄炮打方ニ参、早打等拾余発打、大鐘過帰家、

供川畑平之助・岩元助兵衛召列、是も打方為致候事、

一八ッ後西田次郎太一刻入来ニ而候也、

四月七日、晴、卯、

一今日迄は風邪寸切と無之月代いたし兼候ニ付、得出勤

不致、別勤病キ之間、可然取計被呉候様当番へ届申遣

置候也、

但別勤之筋取計被呉候段承候也、

一四ツ半比より森川孫八郎殿同道、水上射場江十匁筒打

方ニ参、早打等打方いたし跡より和田六郎殿ニも被参

八ッ後帰家、供川畑平之助・岩元助兵衛ニも召列打方

為致候也、

一七ツ前より和田六郎殿入来、少跡より森川孫八郎殿入

来、鉄炮鉤并ニ早籠造方いたし大鐘前和田氏被帰、同

過森川氏被帰候也、

一大鐘過より桂真十郎殿入来被泊候也、

一八ッ後桂太七郎殿一刻入来ニ而候也、

一今日興國寺墓所へ月船様御忌日ニ付、岩元助兵衛代参

申付候也、

四月八日、晴、辰、

一今日は四ツ前より桂真十郎殿同道出勤、八ッより帰家、

供川畑平之助也、

一今朝四ツ前桂太七郎殿一刻入来ニ而候也、

一七ツ時分より森川孫八郎殿入来、大鐘過被帰候也、

一暮過より飯牟禮八郎殿入来、四ッ時分被帰候也、

四月九日、晴、巳、

一今日は桂式部殿より夕詰被相頼八ッ過より出勤、暮前

泊番宮之原三十郎殿へ代合、退出より諏訪甚左衛門殿

長々病氣ニ而候処、昨日終ニ死去ニ付、今晚葬規ニ而

候間悔ニ參、見立迄差越含候得とも出棺遅候故、川井田清右衛門へ申遣使相勤候様申付暮過歸家、供岩元助兵衛也、

但甚左衛門殿儀は分而親友ニ而候処、存外之仕合込入事共ニ候、右ニ付靈前為手向官香ニ把遣之候也、

四月十日、晴、午、

一今日は四ツ前より出勤、九ツ時御暇いたし退出直ニ歸家、供川畑平之助也、

但川畑平之助供、先より福昌寺墓所へ隆香様御忌日

(鎌田政虎)

ニ付代參申付候也、

一八ツ後毛利理右衛門殿入来、七ツ過被歸候也、

一七ツ過より今日飯牟禮八郎殿宅へ參候様ニ数承居候ニ付打立、千眼寺下より毛利氏ニも同道いたし參、外ニ

横山安之丞殿・川俣作之丞殿・平田仁兵衛殿參被居、

左候而暮前拙者ニは式夜ニ而候間歸家、外之衆は跡ニ被殘候、供岩元助兵衛也、

一今晚近思会式夜ニ而村田源右衛門殿、同與兵衛殿入来、読方いたし四ツ過比被歸候、外之衆は皆々差支ニ而候也、

一今晚鎌田權右衛門殿入来ニ而候也、
一拙者留主ニ桂眞十郎殿入来之由也、

四月十一日、晴、未間々雨、

一今日は四ツ前より出勤、八ツより歸家、供岩元助兵衛也、

一七ツ過より森川孫八郎殿・諏訪八郎左衛門殿同道、水

上射場へ鉄炮射ニ參、早打等拾余発打暮前歸家、供川

畑平之助、外ニ岩元助兵衛召列候也、

一今晚十匁数ため式夜之処、青山氏は差支、大山宗伯殿入来、ため方共いたし四ツ過比被歸候也、

一今日留主ニ鎌田仁仲太殿養子若松正之丞殿入来之由也

四月十二日、曇、申間々雨、

一今朝出嶋津九十九殿より被相頼六ッ半比より出勤、四ッ後頼合御暇、退出より亡御祖父様(鎌田正統)・御親父様(鎌田正直)御忌日ニ付墓参いたし、夫より帰りニ桂内記殿宅へ一刻参九ッ過帰家、供岩元助兵衛也、

一八ッ後より村田源右衛門殿入来暫相咄、夫より島津主税殿宅へ参、先日於造士館ニ主税殿、相良四郎兵衛二男小矢太と申候人と争論被致候由、何れも是非兼候儀ニ而、夫限為相濟事と存居候処、小矢太方より親類を以断為申段承候ニ付、就而は最初主税殿方より手を被出候様ニ相聞得候間、此方よりも断不申入候而は不相当と源右衛門殿申談候而、主税殿へ茂右之趣異見いたし候折柄、織衛殿ニも先日より日置へ差越被居帰ニ而候間、即前条之趣申述候処、彼も拙者共考通異論も無之候ニ付、用頼を以断被申候筋相究大鐘時分帰家、供岩元助兵衛也、

一今晚は永山清兵衛殿宅へ寛々相咄度可参旨承、暮前より桂式部殿宅へ参同道いたし差越、外ニ嶋津又七郎殿

・大野多宮殿杯被参、四ッ過帰家、供川畑平之助、後岩元助兵衛也、

一今日墓参候序ニ、亡諏訪甚左衛門殿墓前通候ニ付参詣いたし候事、

一永山氏へ参候ニ付肴一折持参いたし候也、

四月十三日、曇、酉間々雨、

一今日も四ッ前より致出勤、八ッより帰家、供川畑平之助也、

一八ッ後永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一御か様未寸切と腫物御全快無之ニ付、久米田良仙殿へ申遣八ッ後被見廻候也、

一大鐘時分鎌田筑左衛門殿入来、暮前被帰候也、

四月十四日、曇、戌間々雨、

一今日四ッ前より出勤、八ッ別ニ而同役中三四輩同道、

四ッ後より二丸へ差越四ッ半比帰家、供岩元助兵衛也、

一去ル正月十一日、南村より為役人代、与頭岩元助七郎
參候折、柙梶掛川枝伊右衛門代り永山怒兵衛へ申付、
此節梶上納として參候ニ付誓詞願申出、今八ッ後於役
所永山清兵衛殿誓詞見届被吳候、為礼種代三百文差出
候也、

一前件ニ付永山清兵衛殿相頼、八ッ後一刻入来ニ而候也、
一大鐘時分鎌田藤之丞殿入来、暫相咄被帰候也、
一八ッ前鎌田基助殿一刻入来ニ而候也、

但兩人共明日より田舎へ差越との暇乞也、

一御か様今日奈良原春爲と申針医師御頼被成入来ニ而候
也、

四月十五日、晴、亥、

一今日は別勤ニ相頼出勤不致、四ッ半比より青山善助殿
谷山射場式日ニ而差越、百目・二百目・早打等有之、

拙者ニは打方不致、大鐘前帰家、供岩元助兵衛也、

但川畑平之助ニも差越候也、

一今日は拙者誕生日ニ而家内中之祝ニ而、桂氏御祖母様
御出、八ッ後より鎌田權右衛門殿ニも參被居、日入時
分より桂内記殿・同真十郎ニも入来、四ッ過比帰ニ而
候也、

一今晚唐鑑読式夜ニ而飯牟禮八郎殿入来ニ而候得とも、
前件ニ付申断取止候、而内へ被參、四ッ時分被帰候也、
一拙者留主ニ島津主税殿入来之由也、

四月十六日、晴、子、

一今日は四ッより致出勤、八ッより帰家、供川畑平之助
也、

一大鐘前より桂式部殿宅へ參、大鐘過夫より和田源太兵
衛殿所剣術稽古へ出席、式夜ニ而座抜一篇いたし六ッ
半比帰家、供岩元助兵衛也、

四月十七日、晴、丑、

一今朝出伊集院隼衛殿より被相頼六ッ半比より出勤、当

番嶋津東市郎殿へ次渡、四ツ後頼合御暇ニ而退出より

ちと風邪氣ニ有之候間、久米田良仙殿宅へ参、療治相

頼、左候而帰家、供岩元助兵衛也、

四月廿日、曇、辰、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四後帰家、供川畑

平之助也、

一大鐘前より桂眞十郎殿入来、暮過より上村半兵衛殿ニ

も一昨日湯治より被帰候由ニ而入来、四ツ過比被帰候

也、

但眞十郎殿同道、うなき切ニ一刻差越候也、

一今晚近思会式夜ニ而島津主税殿宅座元ニ而候処、前条

上村氏久し振入来之事ニも候間、式夜は断申遣候也、

但今晚より主税殿出席之筋ニ而座元相頼候、是迄拙

宅へ座元相究置候得とも、度々客人杯有之差支も候

ニ付、以来主税殿宅へ何も座元相究置候筋皆々申談

其通相頼候也、

四月十八日、晴、寅、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助、

後角野喜左衛門也、

一大鐘前より桂太七郎殿入来、暮前より同式部殿・市來

十左衛門殿入来、九ツ前後被帰、太七郎殿は被泊候也、

四月十九日、曇、卯 後晴、

一今朝六ツ過太七郎殿被泊候也、(掃)

一今日も四ツ前より出勤いたし、八ツより帰家、供岩元

助兵衛也、

一八ツ後より小森八左衛門殿・飯牟禮八郎殿入来、日入

前迄相咄被帰候也、

四月廿一日、晴、巳、

一今日は四ツ前より出勤、八ツより帰家、供岩元助兵衛

也、

一大鐘比より鎌田權右衛門殿入来、五ツ過被帰候也、

一今晚十匁鉄炮数ため式夜ニ而暮時分より青山善助殿、

外ニ堀直四郎殿・大山宗伯殿・河野正之助・兒玉助次

郎入来、四ツ過皆々帰ニ而候也、

四月廿二日、曇、午間々雨、

一今日も四ツより出勤、当番ニ而八ツ半過帰家、供川畑平之助也、

一大鐘時分より青山善助殿・堀直四郎殿・兒玉助次郎・

河野正之助同道ニ而水上射場へ十匁打方ニ參、早合等

打方いたし暮前帰家、供岩元助兵衛、外ニ川畑平之助

召列候也、

一八ツ前堀四郎左衛門殿入来之由也、

四月廿三日、雨、未、

一今日は五ツ半比より島津織衛殿宅へ用事有之參候処、

新集院(願)ニ而行逢候ニ付夫成不參、途中ニ而用事之儀は

申、直ニ出勤いたし八ツより帰家、供岩元助兵衛也、

一大鐘時分より桂内記殿・同眞十郎殿入来、九ツ前後帰

ニ而候、七ツ時分より上村半兵衛殿ニも被參居、四ツ

時分被帰候也、

四月廿四日、曇、申夕方より晴

一今日は四ツ前より出勤、四ツ過頼合御暇ニ而帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一八ツ後大山宗伯殿入来、七ツ前被帰候也、

一大鐘時分有馬藤太殿宅へ參、暫相咄帰家、供岩元助兵

衛也、

一明晩唐鑑読式夜ニ而候処、客人有之筈ニ付、今晚ニ曳

寄暮時分より飯牟禮八郎殿入来、九ツ時分被帰候也、

一今朝四ツ前、大鐘前兩度鎌田周左衛門殿入来ニ而候也、

但勤方之儀相頼被置候ニ付、小森八左衛門殿へ相頼

置候処、今日柝方一往檢者被仰付候由為礼被參候也、

四月廿五日、曇、酉間々雨、

一今日も四ツ前より出勤、四ツ後頼合御暇いたし帰家、

供岩元助兵衛也、

一八ツ後より島津織衛殿・森川利右衛門殿・有川藤左衛

門殿・小森八左衛門殿招入、此方家事財方繰廻し之儀

致相談、沓ヶ年中本弘之面帳下地取仕立被呉、未規定

迄は不相成、左候而九ツ比ニ而も候半被帰候、尤上村

半兵衛殿ニも入来也、

四月廿六日、晴、戌、

一今朝飯牟禮八郎殿、且有馬藤太殿一刻ツ、入来ニ而候

也、

一八ツ前より有馬藤太殿宅へ参、石火矢手続キ稽古いた

し候、外ニ三四輩参候客有之、右人数ニ而稽古いたし

候、左候而八ツ過帰家、供岩元助兵衛也、

一八ツ後より飯牟禮八郎殿、七ツ時分より小森八左衛門

殿入来、昨日より仕掛之本弘惣綱帳仕立方いたし被呉

候、拙者ニは泊番、日入前より右之訳申断出勤いたし

候、供川畑平之助・岩元助兵衛、小森氏杯は五ツ時分

被帰候由、未都而仕立方不相濟候也、

一今日取払蔵役森田勘左衛門代り同姓十左衛門参着、即

今日より勘定打立、柴助七殿役所迄参被呉候、鎌田權

右衛門殿・上村半兵衛殿ニも被参候也、

一今晚鎌田仁仲太殿入来之由也、

一昼九ツ過鎌田藤之助殿・鎌田周右衛門殿一刻入来ニ而

候也、

四月廿七日、晴、亥、

一今朝五ツ前朝出、桂式部殿へ代合帰家、供川畑平之助

也、

一今日は吉野御馬追有之候事、

一今日は九ツ後より末川主税殿宅へ馬追通見物ニ同役中

参候様承、九ツ時分より出殿いたし皆々同道ニ而差越、

夜入五ツ時分帰家、供角野喜左衛門、後川畑平之助也、

四月廿八日、晴、子、

一 今朝出ニ而六ツ半比より出勤、四ツ半時分頼合退出、直ニ帰家、供岩元助兵衛也、

一 八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一 今日は森田勘左衛門殿勘定ニ柴助七殿役所迄入来、鎌田權右衛門殿入来、今日迄ニ而相濟候由承届候也、

四月廿九日、雨、丑 四ツ過より止曇、

一 今日は四ツ打過候而出勤いたし候処、天気晴上候ニ付頼合九ツ時御暇いたし帰家、供川畑平之助、左候而八ツ前より青山善助殿谷山射場大砲式日ニ付、馬上より差越、百目石火矢早打五発打候、尤射場之并より打方之并迄馬ニ浜を路筋之儘乗候内、石火矢早打四発打出し候、馬乗方は拙者ニ而候、左候而日入時分帰家也、
家臣川畑平之助・岩元助兵衛ニも参打方いたし候也、
一 相帰候処、小森八左衛門殿・飯牟禮八郎殿入来被居、
先日より仕掛帳面取仕旁いたし被具候得とも、未相濟

四ツ時分被帰候也、

一 森田勘左衛門今日暇申相帰候也、

五月朔日、晴、寅、

一 今日四ツより出勤、八ツより帰家、供岩元助兵衛也、

一 今日(鎌田政近)は玄朗様御忌日ニ付、角野喜左衛門御墓所へ代参申付候也、

一 七ツ前比より島津織衛殿宅へ参同道いたし、伊敷村別業へ参、跡より有川藤左衛門殿・小森八左衛門殿被参

四ツ前比帰家、供岩元助兵衛也、

一 四ツ後より鎌田權右衛門殿入来、尤先日より小森氏杯取しらべの帳面未相濟候ニ付、下調相頼取しらべ被具候也、

一 今日留主ニ鎌田藤次郎殿入来之由也、

五月二日、晴、卯、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一今朝出勤前永山清兵衛殿入来ニ而候也、

一八ッ過より仁禮善左衛門殿・山口仲兵衛殿入来、山口

氏は、七ッ時分被帰候、七ッ過より森川孫八郎殿・上

井甚藏殿入来、大鐘時分皆々被帰候也、

但仁禮氏先日南村ニ鳥渡被差越、劍術等指南いたし

被呉候段申越候ニ付、兩日跡右為礼使差遣置候也、

一毛利理右衛門殿実母先日死去之由承候ニ付、先為悔使

差遣置候也、

一大鐘過より桂真十郎殿入来、暮前より同内記殿ニも御

入来、鎌田權右衛門殿ニも昨日仕掛之儀ニ付、四ッ後

より參被居、大鐘過相濟内へ被參、四ッ過比皆々帰ニ

而候也、

五月三日、曇、辰、

一今日も四ッ前より出勤、四ッ過頼合御暇ニ而帰家、供

岩元助兵衛也、

一四ッ後より小森八左衛門殿・飯牟禮八郎殿役所江入来

被呉、先日より仕掛之一件取仕立被呉、大鐘時分島津

織衛殿ニも入来、八左衛門杯ニも内へ被參、大体下取

相究候ニ付、此上は森川利右衛門殿・有川藤左衛門殿

江相談規定致筋ニ而、九ッ時分ニ而も候半被帰候、尤

上村半兵衛殿ニも入来ニ而候、飯牟禮氏は泊不被帰候

也、

一昼九ッ前堀權四郎殿一刻入来ニ而候也、

五月四日、雨、巳、

一今朝六ッ過飯牟禮氏被帰候也、

一今日も四ッ前より出勤、八ッより帰家、供川畑平之助

也、

一七ッ過上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一明晩は唐鑑読式夜之処、泊番ニ而候間、今晚ニ引寄暮

前より飯牟禮八郎殿入来、四ッ前比被帰候也、

五月五日、雨、午、

一 永山清兵衛殿・鎌田喜平太殿・鎌田四郎右衛門殿・森川孫八郎殿・上村半兵衛殿・湯地甚之丞殿、右為節句之祝儀入来也、

一 今晚は泊番ニ而大鐘過より出勤いたし候、供岩元助兵衛、外ニ川畑平之助召呼置候也、

五月六日、曇、未、

一 今朝六ツ半過朝出仁禮小吉殿へ次渡退出直ニ帰家、供前晚より同人也、

一 九ツ前比より森川孫八郎殿同道、水上射場へ十匁鉄炮打方ニ差越早打等拾発程射、跡より大山宗伯殿ニも被參八ツ前帰家、供川畑平之助・岩元助兵衛差越打方いたし候也、

一 七ツ後桂眞十郎殿一刻入来ニ而候也、

一 日入時分より和田源太兵衛殿所へ劍術稽古ニ出席、夫より式夜ニ而五ツ半時分帰家、供岩元助兵衛也、

五月七日、曇、申、

一 今日ハ四ツ前より出勤候而八ツより帰家、供岩元助兵衛也、

一 大鐘時分桂眞十郎殿入来、暫相咄被帰候也、

一 暮前上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一 七ツ時分飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

一 暮時分より飯牟禮八郎殿入来、同道いたし毛利理右衛門殿先日より実母死去之由、忌中ニ而引入被居候間、為見廻參、四時分帰家、供岩元助兵衛、後川畑平之助也、

但重之内并ニ酒少々持参いたし、尤精心物都而持参候也、

五月八日、晴、酉、

一 今日も四ツ前より出勤、当番ニ而七ツ過帰家、供川畑平之助也、

但夕詰宮之原三十郎殿七ツ時出勤ニ付次渡退出直ニ

帰家也、

一 今晚鎌田仁仲太殿入来、五ツ時分被帰候也、

五月九日、晴、戌、

一 今朝出仁禮小吉殿より被相頼六ツ半比より出勤、当番
島津直江殿へ次渡四ツ後頼合退出直ニ帰家、供岩元助
兵衛也、

一 八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一 大鐘時分桂真十郎殿一刻入来ニ而候也、

一 御か様少々御癩塩梅ニ而針医師山本宗三江被申遣見廻
候事、

五月十日、晴、亥、

一 今日四ツ前出勤、九ツ時頼合御暇いたし帰家、供川畑
平之助也、

一 今日(鎌田政虎)は隆香様御忌日ニ付福昌寺墓所へ川畑平之助代参
申付候、且興国寺墓所へも当月未参候ニ付代参為致候

也、

一 大鐘前飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

一 今晚近思録会式夜ニ而候得とも、皆々差支ニ付取止候
事、

一 今日山本宗三入来ニ而候也、

五月十一日、曇、子間々雨、

一 今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供岩元助兵衛也、

一 大鐘過より上村半兵衛殿入来、暮過被帰候也、

一 御か様ちと御癩氣ニ而久米田良仙殿へ申遣、七ツ過見
廻ニ而候也、

一 今晚十匁数ため式夜ニ而候得共、青山善助殿差支ニ而
候也、

五月十二日、曇、丑四ツ前より雨、
間々止有之

一 今日四ツ前より出勤、四ツ過頼合御暇いたし、亡御祖(鎌田
正雄)・御親父様御忌日ニ付御墓所へ参詣、夫より種子

鳴次郎右衛門殿、先日遠島より御赦免ニ而上り之由承候間、為祝儀一刻見廻直ニ帰家、供岩元助兵衛也、

一九ツ時分より森川孫八郎殿入来、八ツ過被帰候也、

一八ツ前より鎌田權右衛門殿入来ニ而候也、

五月十三日、雨、寅 少々洪水、八ツ後より雨止、今日より入梅。

一今日四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後より村田源右衛門殿入来、七ツ時分被帰候ニ付

致同道、源右衛門殿宅へ一刻參、夫より堀四郎左衛門

殿宅へ參暮前迄相咄、夫より森川孫八郎殿、下荒田岩

切彦兵衛殿宅へ留主番ニ被參居候ニ付彼方へ差越候、

仁禮善左衛門殿・小野甚五左衛門殿・木場八郎殿ニも

被參、西田方計之取会ニ而候、左候而九ツ時分帰家、

供川畑平之助、後岩元助兵衛也、

一針醫師山本宗三、御か様御針ニ八ツ後見廻ニ而候也、

五月十四日、雨、卯、

一今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供岩元助兵衛也、

一七ツ時分森川孫八郎殿一刻入来ニ而候也、

一暮時分より野村喜八郎殿為咄入来、四ツ時分より飯牟

禮八郎殿入来、八ツ時分ニ而も候半被帰候也、

五月十五日、晴、辰、

一今日四ツ前より出勤、四ツ後頼合退出直ニ帰家、供角

野喜左衛門ニ而候也、

一今日は青山善助殿大砲谷山射場式日ニ而、四ツ半比よ

り堀直四郎殿同道いたし差越候、打方は不致見物迄ニ

而日入時分帰家いたし候、尤百目・二百目早打并ニ十

匁早打、其外矢打等有之候、供森田十左衛門、外ニ川

畑平之助・岩元助兵衛差越打方いたし候也、

但兒玉助次郎十匁打早合矢差之節火移り、親ゆび・

人指・弁差之頭ニ怪我いたし候、併格別之疵ニ而も

無之、医師直ニ相頼療治いたし加籠(癒)より相帰候也、

一右助次郎怪我ニ付今晚見廻ニ人遣候処、何ぞ替儀無之段承候也、

但今晚は和田氏式夜ニ而候得共、出席人少候故桂氏之様差越候也、

一今晚上村半兵衛殿入来、五ッ過被帰候也、

一今晚鎌田筑左衛門殿入来之由也、

一谷山より相帰候処桂太七郎殿入来被居、左候而被泊候也、

一今日山本宗三参、御か様御針御頼被成候也、

五月十六日、晴、巳、

五月十七日、曇、午、

一今朝出島津東一郎殿より被相頼六ッ半時より出勤、当番伊集院隼衛殿へ次渡、四ッ後頼合御暇直ニ帰家、供川畑平之助也、

一今晚は泊番ニ而大鐘時分より出勤いたし候、供岩元助兵衛、外ニ川畑平之助招呼置候也、

一九ッ時分市来十左衛門殿入来、暫いたし被帰候也、

一八ッ後飯牟禮八郎殿入来、七ッ前被帰候也、

一今朝兒玉助次郎左右聞ニ遣候処、最早痛もやわらき気分も平生之通有之由承候也、

一今朝六ッ過桂太七郎殿被帰候也、

一八ッ前鎌田筑左衛門殿江用事有之申遣一刻入来ニ而候先比藤次郎殿より彼方へ差分高永々致分地との証文拙者より出し呉候様承居候得とも、以前より不相究儀此節別段差出しかたく、其上南村拝領高之事ニも候間、右形行を以筑左衛門殿迄断申置候也、

一日入時分より和田源太兵衛殿宅へ剣術稽古として出席

暮時分夫より桂式部殿宅へ参、内記殿ニも御出居被成、

五月十八日、曇、未 後雨、

左候而五ッ半過帰家、供岩元助兵衛也、

一今朝五ッ前朝出仁禮小吉殿へ無相違次渡帰家、供岩元

助兵衛也、

一今朝相帰候処、昨夜女子出生之由、親子共ニ無難ニ而候也、

一四ツ時分市來十左衛門殿入来、先日日當山栢楮掛横山與三右衛門代上野藤兵衛江被仰付度、取次永山清兵衛殿より申出被置候由、申出通被仰付候由御受為御礼今日役所迄差越候、右ニ付兩種代九百文、外ニ所在合持參ニ而候由十左衛門殿より披露承、暫候而市來氏被帰、尤上野ニは役所迄ニ而相帰候也、

一大鐘過より桂内記殿御入来、四ツ時分御帰ニ而候、暮過より上村半兵衛殿ニも入来、内記殿一所ニ被帰候也、一去ル十五日唐鑑式夜飯牟禮氏差支今晚ニ延置候而、飯牟禮氏、外ニ平田覺之進と申仁同道ニ而入来ニ而候得共、内記殿御出居被成故遠慮ニ而即被相帰候也、

五月十九日、曇、申間々雨、

一今朝四ツ前桂式部殿一刻入来ニ而候也、

一今日は産穢出勤不致昨日届申置候、右ニ付今日當番明日夕詰ニ而候得共式部殿へ相頼候也、

一七ツ時分森川孫八郎殿入来、大鐘前被帰候也、一暮時分より島津織衛殿入来、四ツ時分被帰候也、一昨日より今日迄医師前田圓心見廻ニ而候、昨日は濱田端庵ニも見廻候也、

五月廿日、曇、酉後雨、

一昨日石見殿より永江伊右衛門取次を以、今日より穢被成御免候ニ付可致出勤旨承知ニ付、四ツ前より出勤いたし取次之御用人江届申候而、八ツより北郷作左衛門殿宅へ同席中參候様被相誘、差越候而夜入五ツ過帰家、供^{付也}供川畑平之助、後角野喜左衛門、其後岩元助兵衛也、

一今晚近思会式夜ニ付、島津主税殿宅へ出会之賦候処、不時ニ北郷氏へ參候故断申置候也、

一留主ニ鎌田權右衛門殿・堀四郎左衛門殿・島津主税殿

入来之由也、

五月廿一日、雨、戌間々止、

一 今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供岩元助兵衛也、

一 大鐘時分より桂真十郎殿入来、夫より桂式部殿・同太

七郎殿へ申遣申遣入来、(符之)左候而被泊候、太七郎殿は四

ッ過比被帰候也、

一 今晚は十匁鉄炮教ため式夜ニ而候得とも、客人故青山

氏へ断申遣候也、

一 今朝出勤前飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

五月廿二日、雨、亥八ツ後より止、

一 今朝六ッ過桂式部殿被帰候也、

一 今日四ツ前より桂真十郎殿同道ニ而出勤、八ツより帰

家、供川畑平之助也、

一 八ッ後森川孫八郎殿一刻入来ニ而候也、

一 八ッ後より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一 七ッ時分永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

五月廿三日、曇、子後晴、

一 今日四ツ前より出勤、当番ニ而八ッ半過退出直ニ帰家、

供岩元助兵衛、後角野喜左衛門ニ而候也、

但夕詰義岡藏人殿江次渡退出也、

一 七ッ時分島津織衛殿一刻入来ニ而候也、

一 七ッ過より桂太七郎殿入来、暮前被帰候也、

一 今晚鎌田筑左衛門殿入来、四ッ前被帰候也、

五月廿四日、晴、丑夜入四ッ比より

一 今日も四ツ前より出勤、四ッ後御暇ニ而退出直ニ帰家、

供岩元助兵衛也、

一 今日女子出生より一七日ニ相当り産弓射方和田中太

夫殿へ島津織衛殿より相頼被給、七ッ時分より入来射

方いたし被具候、本式は一日ニ六本ッ、三日ニ拾八本

射候者之由、男子ニ而候得は一日ニ九本ツ、三日ニ二

拾七本之由、三日分を一日ニ混し拾八本書院影床前射

方被致候、射手并ニ矢取役人山次七右衛門上下着用也、

尤島津織衛殿、其外鎌田筑左衛門殿・同權右衛門殿・

同七位中太殿・上村半兵衛殿・桂真十郎殿遅方より同内

記殿ニも入来、夜入八ッ過ニ而も候半皆々帰ニ而候也、

一今朝四ッ前和田中太夫殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘比前田圓心殿見廻ニ而候也、

但拙者ニも少々不快ニ付相頼薬用いたし候也、

一八ッ後村田源右衛門殿・森川孫八郎殿一刻ッ、入来ニ

而候也、

一今日濱田本覺院ニも参候也、

一今日女子ニていと申名初而付候也、

五月廿五日、雨、寅 少々洪水、日
置氏門前迄出ル、

一今日も四ッより出勤、当番ニ而候得とも洪水いたす塩

梅ニ而候間、島津直江殿へ相頼九ッ前御暇いたし帰家、

供岩元助兵衛也、

一八ッ後より飯牟禮八郎殿入来、七ッ過より桂太七郎殿

入来、大鐘過兩人共被帰候也、

一今晚唐鑑素読式夜ニ付、又々飯牟禮八郎殿入来、左候

而被泊候也、

五月廿六日、雨、卯間々止、

一今朝飯牟禮殿被帰候事、

一今日は夕詰ニ而八ッ過より出勤、大鐘過泊新納四郎殿

へ次渡帰家、供角野喜左衛門也、

一四ッ後桂太七郎殿一刻入来ニ而候也、

五月廿七日、曇、辰間々晴、

一今日は四ッ前より出勤、八ッより帰家、供岩元助兵衛

也、

一大鐘前高崎五郎右衛門殿入来、暫相咄被帰候也、

一大鐘時分より鎌田藤次郎殿宅へ参暫相咄、左候而帰り

懸和田源太兵衛殿宅へ劍術稽古ニ出席、打方は不致暮時分帰家、供岩元助兵衛也、

一今朝鎌田藤次郎殿一刻入来ニ而候也、

五月廿八日、曇、巳夕方より雨、

一今朝出桂式部殿より被相頼六ツ半時より出勤、四ツ後当番宮之原三十郎殿へ次渡御暇いたし帰家、供川畑平之助也、

一八ツ過より大山宗伯殿入来、十匁数ため等いたし七ツ過被帰候也、

一昨日は森川利右衛門殿御用承知之由、段々借用物等有之候ニ付遣候也、

五月廿九日、雨、午間々止、

一今日は朝別ニ而九ツ時分より出勤、当番より夕詰迄相勤、大鐘過泊末川主税殿へ無相違次渡退出暮前帰家、供角野喜左衛門也、

一留主ニ上村半兵衛殿入来之由也、

六月朔日、曇、未、

一今日四ツ前より出勤、八ツ前頼合御暇、退出より森川利右衛門殿昨日表御用人御修甫方掛是迄之通ニ転役ニ付、右之為祝儀一刻見廻帰家、供川畑平之助也、

但今日は(島津斉興)太守様江戸江御着府之御礼被仰上候処、御懇之被為蒙承御上意候段御到来ニ而惣出仕之御祝

儀有之候也、

一今朝四ツ前永山清兵衛殿一刻入来也、

一七ツ時分森川利右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一暮時分より和田源太兵衛殿所劍術式夜へ出席、四ツ前帰家、供岩元助兵衛、後川畑平之助也、

一今晚は十匁数ため式夜ニ而候得とも、青山氏差支ニ而候也、

一今日前田圓心殿見廻ニ而候也、

一今日(鎌田政近)玄朗様御忌日ニ付、角野喜左衛門江墓参申付候也、

六月二日、晴、申、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供岩元助兵衛也、

一 八ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一 七ツ時分より仁禮善左衛門殿入来、暮前被帰候也、

一 今晚前田圓心殿見廻ニ而候也、

一 今朝は珍敷事有之候由、平田助七郎と申人、妻産前ニ

而大病、医師兩人相付居候処、俄ニ助七郎氣相違ひ候

欵、医師兩人共打果、妻も夫ニ仰天いたし終ニ死し候

而其身も切服(腹)之由、医師老人は山城垣道門人樋脇郷士、

老人は大寺ノ庵門人谷山郷士之由、前代ニも珍事故記

置候、且新納甚左衛門と申人、是も大病之処今四ツ後

切脇(腹)いたし夫形死去之由、同日ニ不吉之事也、

六月三日、曇、酉 間々雨、今日出梅、

一 今日(鳥津齊直繼至)は蓮珠院様二拾五回忌寺役御法事ニ付、惠燈院御

位牌殿へ (鳥津齊興) 太守様 (鳥津齊彬) 少将様より 御代参被仰付四ツ前

参詣、御代参相勤候而直ニ帰家、御届之儀は今日之当

番へ昨日相頼置候、供川畑平之助・岩元助兵衛、尤着
服染帷子・長袴ニ而挟箱をも為持候也、

一 四ツ後より島津織衛殿入来、八ツ時分御帰也、

一 八ツ前より下町人大重庄藏と申きう師参、御か様きう

印御頼被成拙者ニも印相頼八ツ過相帰候也、

一 八ツ時分前田圓心殿見廻ニ而候也、

一 七ツ過より小野甚五左衛門殿入来、暮前被帰候也、

六月四日、曇、戌 間々雨、

一 今日四ツ前より出勤候而四ツ過頼合御暇いたし帰家、

供川畑平之助也、

一 七ツ時分より堀四郎左衛門殿入来、大鐘過御帰ニ而候、

大鐘過より森川孫八郎殿入来、暮前被帰候也、

一 昨日より今日迄為兼養生きう治いたし候也、

一 今日(鎌田正勝)龍吟院様御正忌日ニ付墓所へ角野喜左衛門代参申

付候也、

六月五日、曇、亥間々雨、

一今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供岩元助兵衛也、

一八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一七ツ過より仁禮善左衛門殿・諏訪八郎左衛門殿・和田

六郎殿同道、水上射場へ十奴打方ニ参暮時分帰家、供

川畑平之助・岩元助兵衛也、

一今晚唐鑑読式夜ニ而飯卒禮八郎殿入来候処、跡より桂

式部殿・同太七郎殿・同眞十郎殿入来ニ而、読方は不

致九ツ比皆々被帰候也、

六月六日、曇、子夕方より雨

一今日四ツ前より出勤、当番ニ而七ツ前夕詰小林外記殿

へ次渡退出直ニ帰家、供川畑平之助、後角野喜左衛門

也、

一今日七ツ後日當山与頭濱崎覺左衛門此節 太守様御参

府之御礼ニ付而之御祝儀、且此方女子平産之為祝儀役

所迄参直ニ相帰候、取次永山清兵衛殿八ツ後より入来

大鐘過被帰候也、

但御参府之御礼ニ付而之為御祝儀兩種代三朱、午房

五束・玉子四拾五、此方安産之為祝儀兩種代右同断

到来、所在合は無之候也、

六月七日、雨、丑間々止、

一今朝出ニ而六ツ半比より出勤、伊集伊膳殿(院脱カ)より次渡承、

当番桂式部殿へ次渡頼合御暇ニ而帰家、供岩元助兵衛

也、

一大鐘時分森川孫八郎殿入来、暫相咄被帰候也、

一今晚は大野多宮殿所へ咄ニ参候様承、桂式部殿江大鐘

過より参候而同道いたし、暮前より差越四ツ過比帰家、

供川畑平之助、後岩元助兵衛也、

六月八日、曇、寅間々雨、

一今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助

也、

一八ツ後より鎌田權右衛門殿・上村半兵衛殿入来、於役

所去秋南村下代勘定いたし被呉候処、書出候帳面之通

相違無之候段半兵衛殿より届承候、左候而役所より直

ニ被相帰候也、

一昨日(鎌田政寛)月船様御忌日墓參不為致候ニ付、今日岩元助兵衛

代參申付候也、

六月九日、雨、卯間々止、昼時分
少々洪水

一今日も四ツより出勤候而八ツより帰家、供川畑平之助、

後角野喜左衛門也、

一今朝四ツ前鎌田二中太殿入来ニ而候也、

但鉄炮どふらん并ニ早合相頼置候処、出来持參ニ而

二品合而入具手間式貫文、即拙者手本より相払候也、

一八ツ後より小森八左衛門殿入来、七ツ過比被帰候也、

六月十日、雨、辰今朝少々洪水
間々止

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供岩元助兵衛也、

一九ツ時分森川孫八郎殿所へ參、此方所帯出入賦帳先日

出来候より、有川藤左衛門殿へ遣置候処相帰りニ付、

利右衛門殿見貫候而心寄之処張紙いたし被呉候様にと

孫八郎殿迄相頼置候、且仁禮善左衛門殿杯被參居八ツ

過帰家也、

一暮前より桂内記殿・同太七郎殿入来、四ツ過比被帰、

太七郎殿は被泊候也、

一今晚は近思会式夜ニ付、島津主税殿所へ差越合打立居

候処、前条之客人故無是非断申遣候也、

六月十一日、雨、巳後止間々降

一今早朝桂太七郎殿被帰候也、

一今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛

門也、

一七ツ過より仁禮善左衛門殿・諏訪八郎左衛門殿・邊見

仲太殿入来、水上射場へ十匁鉄炮射方ニ被相誘候ニ付

同道いたし差越、暮時分帰家、供川畑平之助・岩元助

兵衛召列為射候也、

一今晚十匁数ため式夜ニ而青山善助殿暮過より入来、四

ツ時分被帰候也、

六月十二日、曇、午、

一今日も四ツ前より出勤、八ツ前より頼合退出、亡御親

昌(鎌田正統)父様・御祖父様御忌日ニ付墓参いたし、左候而帰家、

供岩元助兵衛也、

一大鐘比より島津織衛殿宅へ参、織衛殿は留主ニ而暮前

帰家、供前ニ同人也、

一七ツ過重久道玄殿先日京都より下着之由、一刻入来ニ

而候也、

六月十三日、雨、未九ツ時分より止、間々雨、

一今日も四ツ前より出勤、四ツ過頼合御暇いたし帰家、

供川畑平之助也、

一今日は大野多宮殿宅へ同席中五六輩弓企有之、八ツ後

より参候而五ツ時分帰り掛桂内記殿所へ皆々被参候ニ

付一刻参、左候而帰家、供川畑平之助、後岩元助兵衛

也、

六月十四日、晴、申、

一今日は講堂別勤ニ付四ツより出席、四ツ後帰家、供岩

元助兵衛也、

一今朝四ツ前相良七郎左衛門殿一刻入来也、

一日入時分より和田源太兵衛殿剣術稽古へ出席無程帰家

供川畑平之助也、

六月十五日、晴、酉、

一今朝出桂式部殿より被相頼六ツ過より出勤、四ツ後当

番島津縫殿殿へ次渡御暇いたし帰家、供川畑平之助也、

一七ツ過より小森八左衛門殿入来、先達而より修甫立之

儀愈規定之処、吟味いたし被具候得とも、今日迄は不

相濟五ツ過被帰候、尤上村半兵衛殿にも入来ニ而候也、

一大鐘時分鎌田筑左衛門殿入来ニ而候也、

一今晚唐鑑読式夜之賦候得とも、飯牟禮との田舎留主ニ

付取止置候也、

六月十六日、曇、戌 後晴

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供岩

元助兵衛也、

一今日は亡伯父桂宇右衛門殿三年忌ニ而可参旨申来、七

ツ時分より参、暮前法事客は相濟、夫より相咄四ツ時

分帰家、供角野喜左衛門、後川村貞助也、

一今日岩元助兵衛代川村貞助参候也、

一今日留主ニ鎌田甚助殿入来之由也、

六月十七日、晴、亥、

一今日は四ツ前出勤、四ツ後御暇いたし帰家、供川村貞

助也、

一九ツ時分より桂内記殿・同眞十郎殿・同姓氏部殿・同

太七郎殿入来、同道ニ而伊敷別業へ差越暮時分帰家、

供川村貞助也、

一番所詰岩元助兵衛今日相帰候也、

一御か様少々御癩氣ニ而久米田良仙殿、針医師山本宗三

へも申遣置候也、拙者留主ニ入来之由也、

六月十八日、晴、子、

一八ツ後有馬藤太殿一刻入来ニ而候也、

一七ツ時分島津織衛殿入来、大鐘時分被帰候也、

一七ツ前より小森八左衛門殿・上村半兵衛殿入来、先日

より仕掛之儀いたし被具暮過被帰候由也、於役所吟味

被致、未今日迄も決定不致候也、

一今晚は泊ニ而大鐘過より出勤いたし候、供川畑平之助、

外ニ角野喜左衛門招呼置候也、

六月十九日、晴、丑 後闇々雨、

一今朝五ツ前朝出、菱刈孫兵衛殿へ相頼置出勤ニ付次渡

帰家、供川畑平之助也、

一大鐘過より桂内記殿・同姓太七郎殿・同姓眞十郎殿入

来、四ツ過比皆々被帰候也、

一御か様未御續氣ニ付山本宗三見廻候也、

一前田圓心見廻ニ而候也、

六月廿日、曇、寅 間々雨、
後晴、

一今日は四ツより出勤、九ツ時頼合退出帰家、供川畑平

之助、後角野喜左衛門也、

一少将様御女子様(邦姫)、去ル廿四日御卒去之由、間飛脚相着、

今日不時ニ伺 御機嫌有之、今一日御停止ニ而候、且

公義御女子様(彌姫)も御卒去之方有之候由、普請は今日よ

り廿四日迄、鳴物は廿九日迄之御停止ニ而候事、

一御か様御針ニ山本宗三見廻具候也、

一大鐘過上村半兵衛殿一刻入来也、

一暮前より島津主税殿所へ近思会式夜ニ付参候処、出席

人無之、織衛殿方へ参、段々客人抔有之遅方より村田

源右衛門殿ニも被参九ツ時分帰家、源右衛門殿は此方

へ入来ニ而被泊候、供川村貞助、後川畑平之助也、

一八ツ後大山宗伯殿入来、七ツ時分被帰候也、

六月廿一日、晴、卯、

一今朝六ツ半比村田氏被帰候也、

一今日四ツより出勤、八ツより帰家、供川村貞助也、

一大鐘時分より山澤甚五右衛門殿・鎌田筑左衛門殿入来、

九ツ過被帰候也、

一今晚は十匁数ため式夜ニ而候得共断申遣置候也、

六月廿二日、晴、辰、

一今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛

門也、

一今朝出勤前、日當山年寄・与頭為暑中見廻差越候由、

永山清兵衛殿入来、進物品披露ニ而候也、

一暮時分より上村半兵衛殿入来、四ツ時分被帰候也、

一今日山本宗三見廻ニ而候也、

六月廿三日、晴、巳、

一今日は五ツ少過より桂式部殿・小林外記殿同道菱刈孫兵衛殿宅へ参、彼も相誘(島津貴久)大中様江参詣、夫より出勲いたし八ツより帰家、供川畑平之助也、

一池田仲太郎殿へ兵学入門いたし度旨、先日飯牟禮八郎殿を以申入置候処、今日可参旨承、小野甚五左衛門殿大鐘前より入来ニ付、同伴いたし差越候而入門いたし、暮前迄相咄帰家、供角野喜左衛門也、

但上下持参いたし彼方ニ而着替候、且進物之儀は扇子一对規格之由承ニ付扇子一箱遣し候也、

六月廿四日、晴、午、

一先日島津石見殿用達を以、此方貞宗之極り拵刀借用い

たし度旨被申置、今朝用達廻三五郎と申人取ニ被参候ニ付直ニ遣し候也、

一今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川村貞助也、
一大鐘過より桂式部殿宅へ参、式部殿・太七郎殿同道いたし尾畔下歩行いたし、中途より大野多宮殿且又相良源七殿へ行逢同道ニ而此方へ皆々被参、四ツ過比被帰候而太七郎は被泊候也、

六月廿五日、曇、未後晴、

一今朝桂太七郎殿被帰候事、

一今日も四ツより出勤、四ツ過御暇いたし、

(鎌田正方)泰心院様御正忌日ニ付御墓へ参詣、夫より島津但馬殿

へ納戸迄暑中尋として見廻、川上十郎左衛門殿於江戸物頭へ転役之由承候ニ付祝儀ニ見廻、左候而帰家、供川畑平之助也、

一島津石見殿借用之刀今日被相返候也、

一御か様未御癩氣(命之)未寸切無之、久米田良仙殿へ申遣置見

廻、山本宗三ニも見廻也、

一暮時分より小野甚五左衛門殿入来、九ツ前被帰候也、

六月廿六日、曇、申間々雨後晴
夜入後又雨

一今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川村貞助也、

一八ツ後より小野甚五左衛門殿入来、同道ニ而水上射場

へ十匁打方ニ差越、外ニ小野氏舍弟清右衛門殿・和田

六郎殿被参、帰り前大山宗伯殿ニも被参、日入過帰家、

供川畑平之助、外ニ森田十左衛門・川村貞助ニも差越

皆々打方いたし候也、

一今晚五ツ時分より上村半兵衛殿入来、九時分被帰候也、

六月廿七日、晴、酉夜明前大雨

一四ツ後大河平小左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今晚は泊番ニ付大鐘過より出勤いたし候、供川畑平之

助、外ニ川村貞助招呼置候也、

六月廿八日、曇、戌後晴

一今朝五ツ前朝出桂式部殿へ次渡退出帰家、供川畑平之助也、

一今朝四ツ前鎌田喜平太殿入来ニ而候也、

一日入時分上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一日入過より鎌田權右衛門殿入来、五ツ過被帰候也、

六月廿九日、曇、亥間々雨

一今日は四ツ前より出勤、四ツ後頼合御暇いたし帰家、

供川畑平之助也、

一今日はい宮参、かミたて祝いたし八ツ後より追々客

人有之候、人数桂内記殿・同眞十郎殿・同姓氏部殿・

同太七郎殿・島津織衛殿・同主税殿・板鼻與八郎殿・

堀四郎左衛門殿・和田中大夫殿・日置半兵衛殿・同吉

左衛門殿・小森八左衛門殿・鎌田喜平太殿・永山清兵

衛殿・上村半兵衛殿、書役ニも都而相招候へとも皆々

差支、鮫島吉十郎殿召人、外ニ織衛殿家内、右入来、

夜入五ツ過より追々被帰候、且何の熊五郎とやら申芸者者人御か様杯御頼候而參候也、

六月晦日、曇、子、

一今朝五ツ時分鎌田勘左衛門殿一刻入来也、

一今日は夕詰ニ而八ツ過より出勤、大鐘過泊番へ代合、

退出直ニ帰家、供川村貞助ニ而候也、

一八ツ後永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一暮前桂太七郎殿へ用事有之一刻參候、供川村貞助也、

一暮過より島津主税殿宅へ近思会読式夜ニ而差越、九ツ

時分帰家、供川畑平之助、後川村貞助也、

七月朔日、晴、丑一刻少々雨

一今日は鳥井平七蘭流大炮於谷山中塩屋、御家老衆見分

有之、朝六ツ過より島津織衛殿・同主税殿杯同道ニ而

見物ニ參、八ツ過帰家いたし候、供川畑平之助也、

但蘭流音高く承及候へとも、天山流杯ニ比し候へは

一通之者ニ而候也、

一拙者留主ニ鎌田喜平太殿入来之由也、

一御殿は別勤ニ相頼出勤不致候也、

一今晚上村半兵衛殿入来、五ツ時分被帰候也、

一今晚十匁数ため式夜ニ而候得とも、谷山行ニ勞候而不

氣分ニ候間、青山氏へ断申遣候也、

七月二日、曇、寅 後晴、

一今日は四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川村貞助ニ而

候也、

一七ツ過より池田仲太郎殿江兵字承含ニ而參候也、留主

ニ而夫より青山善助殿へ參、炮術之咄共承大鐘過帰家、

供川畑平之助也、

一八ツ後飯牟禮八郎殿入来、七ツ前被帰候也、

一日入過より和田源大兵衛殿宅へ一刻參、夫より桂式部

殿宅へ咄ニ參四ツ時分帰家、供川畑平之助、後川村貞

助也、

一今朝出勤跡ニ森川利右衛門殿一刻入来之由也、

七月三日、晴、卯、

一今朝四ツ前鎌田周左衛門殿一刻入来、并ニ小森八左衛門殿ニも一刻入来ニ而候也、

一四ツ後より桂太七郎殿入来、八ツ過被帰候也、

一大鐘過上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一日入時分より泊番ニ而出勤いたし候、供川畑平之助、

外ニ川村貞助招呼置候也、

但此節泊番は島津直江殿より繰替被相頼間近くいたし候也、

七月四日、晴、辰、

一今朝五ツ時朝出桂式部殿へ次渡退出帰家、供川畑平之助也、

一大鐘時分池田仲太郎殿江參、兵学之ケ条承尊前帰家、

供川畑平之助也、

七月五日、晴、巳、

一今日は五ツ半比より千眼寺へ先日和尚京都より着之祝儀ニ參、市來清十郎殿千眼寺へ相付被下候祝儀ニ參、

夫より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助、後川村貞助也、

一今晚飯牟禮八郎殿・木場八郎殿入来、唐鑑式夜ニ而候得とも読方は不致咄ニ而候、左候而兩人共被泊候也、

七月六日、晴、午、

一今六ツ過木場・飯牟禮被帰候也、

一今日も四ツ前より、八ツより帰家、供川村貞助、後川畑平之助也、

一大鐘時分西仁右衛門殿暫入来ニ而候也、

一今晚小森八左衛門殿入来、内用之儀相談いたす事共有之、四ツ過比被帰候也、

一拙者出勤跡ニ敷根仲太殿入来之由也、

但去ル正月御供間違之節、当番頭方書役被差免、御

奉公障之由候処、昨日御赦免ニ而寺社方檢者被仰付候由、拙者ニ至り珍重ニ存候事、

七月七日、晴、未七ツ時分より夕立ニ而大雨、後止

一今日四ツ前より出勤、四ツ過御礼後頼合退出帰家、供川畑平之助・川村貞助ニ而候事、

一今日為節句之祝儀、鎌田喜平太殿父子・市來十左衛門殿・和田中太夫殿・永山清兵衛殿・鎌田二中太殿・同人養子若松正之丞殿・上村半兵衛殿追々入来ニ而候也、
一大鐘前より鎌田藤次郎殿宅へ用事有之參、日入過帰掛桂式部殿宅へ参同道いたし、尾畔下辺歩行いたし暮時分帰家、式部殿ニも此方へ被参四ツ過比被帰候也、
一例年之通今日鎧虫ぼしいたし候也、

七月八日、晴、申四ツ後朝立ニ而雨

一今日も四ツ前より出勤、四ツ後頼合御暇いたし帰家、供川村貞助也、

一七ツ時分より桂太七郎殿入来、暮時分被帰候也、

一暮時分より田畑新兵衛殿・村田源右衛門殿咄ニ入来、九ツ前比被帰候也、

一大鐘前毛利理右衛門殿入来、大鐘過被帰候也、

一今日池田仲太郎殿谷山大炮射場式日ニ而、家臣川畑平之助参候而も不苦旨承候由差越候事、

七月九日、晴、酉四ツ後一刻朝立ニ而雨、今晚立秋

一今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一大鐘過上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

七月十日、晴、戌、

一今日は講堂別勤ニ而四ツ時より出勤、四ツ後帰家、供川村貞助也、

一八ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

但此方家来之内篠原武右衛門娘けさと申者不埒之聞

得有之、屋く嶋居住可願出旨大目付衆島津頼母殿より御書付相渡、便舟有之迄之間、主人役人預り被仰付、即武右衛門親類へ御用申渡候処、今晚迄は不参候也、

一七ツ過より仁禮善左衛門殿宅へ参、夫より池田仲太郎殿へ参含候処留主之由候間、暮前迄仁禮氏ニ而相咄、夫より島津織衛殿へ用事之儀有之参、左候而主税殿方へ会読式夜ニ而参候処、出席人村田源右衛門殿迄ニ而候間取止ニいたし五ツ時分帰家、供川畑平之助、後川村貞助也、

一留主ニ鎌田藤之助殿入来之由也、
一堀氏大伯母養壽院との昨晚より御入来、今晚帰ニ而候也、

七月十一日、晴、亥ハツ後夕立ニ而暫之間雨雷
一今日は恵燈院江被為入候御夭亡之御子様方御施餓鬼ニ付、

(島津齊興)
太守様御代参被仰付、刻限五ツ時ニ而五ツ前相勤、帰リニ為御届御殿へ出勤四ツ前帰家、供川畑平之助・川村貞助也、

但着服長袴ニ而挟箱へ入付為持候也、

一今晚十敷数ため式夜ニ付、青山善助殿・大山宗伯殿入来、四ツ過比被帰候也、

一今晚篠原武右衛門娘親類共列越候ニ付、足輕恒吉喜作相頼手留為致、親類共番ニ付置候、尤手留は用心迄ニ為致置候也、

七月十二日、晴、子、

一今日は四ツ前出勤、四ツ後頼合御暇、同席中三四輩同道、弓之事見物ニ参九ツ前帰家、供川村貞助也、
一八ツ後より村田源右衛門殿入来、七ツ過被帰候也、
一七ツ過より池田仲太郎殿江参、兵学指南承大鐘時分帰家、供川村貞助也、

一今晚桂内記殿・同太七郎殿入来、九ツ前比御帰、太七

郎は被泊候、且恒吉喜作手留杯ニ相頼、今晚も外迄參候ニ付内へ相招五ツ過相帰候也、

一八ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

七月十三日、晴、丑 風立、

一今朝六ツ過太七郎殿被帰候也、

一今日も四ツ前より出勤、当番ニ而七ツ前夕詰義岡藏人

殿へ次渡退出歸家、供川畑平之助也、

但出勤掛桂内記殿へ一刻參候、先達而堀四郎左衛門

殿勝手向之一件、内記殿を以島津頼母殿へ相談いた

し置候処、頼母殿名前ニ而一昨日櫻島下代被仰付候

由承、右為礼内記殿へ見舞置候也、

一八ツ後沖之村へ出火有之、風立天氣ニ而拾軒程焼候由、

七ツ前鎮火ニ相成候也、

一大鐘比上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一篠原武右衛門娘便舟迄之間、依願御免有之、今晚より

下町会所末之間へ相頼置候也、

但右武右衛門娘札面酒匂金助妹之筋ニ而候間、右之

訳用頼より被申出候処、酒匂金助妹と相直り御書付

下り候、尤会所迄は親類忝人相付、恒吉喜作列席具

候也、

一大鐘過例年之通神主床へ直し上候也、

但手伝川畑平之助上下着用也、

七月十四日、晴、寅 間々雨、風立、

一今朝は五ツ前より出勤、四ツ時月番へ次渡歸家、供川

村貞助也、

但盆兩日刻割ニ而相勤、五ツより四ツ之刻割ニ而候

也、

一四ツ後上村半兵衛殿・永山清兵衛殿一刻ツ、入来ニ而

候也、

一大鐘時分より南林寺墓所へ參詣、且亡桂家祖父・祖母・

伯父并ニ亡叔父いぢゝ才吉殿墓、亡諏訪甚左衛門殿墓、

大中様脇香庵梅心大姉之墓迄都而參詣、日入前歸家、

(島津實久)

供川村貞助ニ而候也、

一 今晩市來清十郎殿・同十左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一 今日例年之通延寿堂より靈膳上ケニ小増(傳)入来候、拙者

ニは上ケ方不致候也、

一 今日は福昌寺・興国寺墓所・正真軒・延寿堂位牌所へ

森田十左衛門代参申付候也、

七月十五日、曇、卯間々雨、風立

一 今朝六ツ前より福昌寺墓所・延寿堂位牌殿・興国寺墓

所江参詣、左候而興国寺へ此方位牌相頼有之由候得と

も、未何代目誰様之御位牌共不相知候故案内申入候処、

可致参詣旨承、致参詣候処、(鎌田政統)春峯様御位牌紙江書付有

之候を出し候ニ付、初而参拜いたし、左候而五ツ時分

帰家、供川畑平之助也、

一 今日之靈膳晚迄小増(傳)へ上ケ方可相頼旨申達置、今朝よ

り昼之そふめん迄は拙者上下着用ニ而上ケ候也、

但夕飯靈膳は小増(傳)へ相頼筋候処不参候間、都而拙者

上ケ方いたし候也、

一 今日は南林寺墓所へ角野喜左衛門代参申付候也、

七月十六日、曇、辰風立、間々雨、

一 今日は四ツ前より出勤いたし、四ツ後頼合御暇いたし

退出より島津頼母殿宅へ参、勇馬殿へ逢候而、先日堀

四郎左衛門殿へ勝手向セ話いたし被呉候礼申述置九ツ

前帰家、供川村貞助ニ而候也、

一 大鐘過より桂式部殿宅へ参、四ツ時分帰家、供川村貞

助也、

一 大鐘前鎌田藤之助殿入来ニ而候也、

七月十七日、曇、巳間々雨、風立、

一 今日も四ツ前より出勤ニ而八ツより帰家、供川畑平之

助也、

一 七ツ過より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一 大鐘前桂貞十郎殿入来、日入前被帰候也、

七月十八日、曇、午後晴、

一今日は夕詰ニ付八ッ過より出勤、日入過泊新納四郎殿へ次渡帰家、供川村貞助ニ而候也、

一九ッ比より堀四郎左衛門殿入来、暫相咄被帰候也、

一今晚上村半兵衛殿入来、九ッ前比被帰候也、

一先日下町会所末の間へ頼置候篠原武右衛門娘今朝欠落いたし候由相知、即御上よりは御尋方有之由承候へと
も、此方亭主前之事候間、恒吉喜作へ相頼尋方いたし

候也、毛頭不相知候由、五ッ過此方へ参半兵衛殿一所ニ相帰候也、

一今晚鍼医師山本宗三入来、御か様御癩キニ而御針被成候也、

一今日大鐘比後迫之頭へ出火有之候由、拙者夕詰ニ付、

御馬乗駆付より届承候也、

但家一軒程焼候由、無間も鎮火之由有之候、

七月十九日、晴、未、

一今日も四ッ前より出勤、八ッより帰家、供川畑平之助也、

一今日は間之飛脚着候由、

(鳥津寄影)

少将様御女子澄姫様と申上御方様去ル朝日御卒去之段御到来ニ而、当日伺 御機嫌有之候、八ッ打候迄は未

無之候ニ付、拙者共ニは退出いたし候事、

但右ニ付今日生殺・鳴物御停止ニ而候也、

一七ッ時分より小野甚五左衛門殿入来、同道いたし池田仲太郎宅へ参、兵学ヶ条承大鐘時分帰家、供川畑平之助也、

一大鐘過より森川孫八郎殿眼疾ニ而他出も無之由承為見廻参、小野氏并ニ上井甚藏殿被参四ッ過比帰家、供同人也、

一今日も山本宗三見廻具候也、

一昨日より逃去候篠原武右衛門娘今日とらへ候由承候、乍併最早御上之手ニ相掛とらへ方ニも相成候間、此方より不相構候也、

七月廿日、晴、申、

一今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川村貞助ニ
而候事、

一日入前堀四郎左衛門殿入来、暮過被帰候也、

一暮過より島津主税殿宅へ近思会説式夜ニ付參、野村喜

八郎殿出席、左候而四ツ半比帰家、供川畑平之助也、

一七ツ後兒玉助次郎先日拾叡打方ニ而怪我いたし、今日
より外方へ出候由一刻入来候也、

七月廿一日、晴、酉、

一今日も四ツ前より出勤八ツより帰家、供川畑平之助也、

一今晚拾叡鉄炮数ため式夜ニ而青山善助殿入来、四ツ過

比被帰候也、

七月廿二日、晴、戌、

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

一今日は桂式部殿兄弟同道四ツ前より伊敷別業へ參、池

堀いたし跡より相良源七殿ニも被參、暮時分帰家、供

川村貞助、後川畑平之助也、

一今晚上村半兵衛殿入来、五ツ過被帰候也、

七月廿三日、晴、亥、七ツ後少々雨、

一今日も四ツ前より出勤八ツより帰家、供川畑平之助也、

一今朝四ツ前大山宗伯殿一刻入来也、

一七ツ時分より島津織衛殿宅へ用事有之參候処、小笠原
轍殿杯被參筈ニ付、寛々相咄候様ニと被留候間相咄、

左候而九過比帰家、供川村貞助ニ而候也、

一今晚鎌田仁仲太殿入来之由也、

七月廿四日、晴、子、朝少々雨、

一今朝出桂式部殿より被相頼六ツ過より出勤、四ツ過頼

合帰家、供川村貞助ニ而候也、

一七ツ後より森川孫八郎殿へ咄ニ參、左候而大鐘前帰家、

供川村貞助ニ而候也、

一大鐘時分より仁禮善左衛門殿入来、暮時分被帰候事、
一今晚上村半兵衛殿入来、四ツ時分被帰候也、

七月廿五日、晴、丑、

一今日も四ツ前より出勤八ツより帰家、供川畑平之助也、
一七ツ過より池田仲太郎殿江參、兵学指南を受、夫より
青山善助殿宅へ參暫相咄大鐘時分帰家、供川村貞助ニ
而候也、

一大鐘過より島津織衛殿・宇宿正右衛門殿入来ニ付、税
所甚右衛門殿江申遣候処、彼も入来、左候而九ツ前皆
々帰家ニ而候也、

七月廿六日、晴、寅、

一今日は講堂別勤ニ而四ツ前より桂内記殿へ立寄、夫よ
り出席、四ツ半過帰家、供川村貞助ニ而候也、

一今日は町田監物殿・鎌田曾兵衛殿初而相招七ツ後より
入来、外ニ島津織衛殿・桂内記殿・山澤甚五右衛門殿

・上村半兵衛殿入来、四ツ時分皆々被帰候也、

一今朝出勤前鎌田周左衛門殿一刻入来也、

一九ツ比堀權四郎殿一刻入来ニ而候也、

一講堂より帰りニ島津又七郎殿明後日江戸江出立ニ付暇
乞ニ參、一刻対面いたし相帰候也、

七月廿七日、晴、卯、

一今日は四ツ前より出勤八ツより帰家、供川畑平之助ニ
而候也、

一大鐘時分上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一先度とらへられ候篠原武右衛門娘、今日屋く島舟へ為
乗付候様御当り有之、即申渡為乗付方為致候也、

一大鐘過より颯娃織部殿宅へ咄ニ參、山澤甚五右衛門殿
ニも被參、左候而九ツ時分帰家、供川村貞助ニ而候也、

七月廿八日、曇、辰間々雨、

一今朝出ニ而六ツ半比より出勤、四ツ過頼合御暇いたし

歸家、供川村貞助也、

但當番島津東市郎殿へ次渡候也、

一八ツ前桂太七郎殿入來、暫相咄被歸候也、

一七ツ後仁禮善左衛門殿入來、明日より締方ニ而他行之由、大鐘前被歸候也、

七月廿九日、曇、巳、

一今日は終日別相頼置出勤不致候也、

一四ツ時分より青山善助殿入來、同道いたし谷山中塩屋

江大砲打方ニ參百目筒車砲五発打方いたし一発星ニ当り候、家來川畑平之助ニも參百目砲録并三十匁打方いたし候、左候而夜入五ツ半過歸家、供川村貞助ニ而候也、

但青山氏式日ニ付、出張人数多候也、

八月朔日、雨、午、

一今日四ツ前より出勤、御礼後頼合御暇いたし歸家、供

川畑平之助・川村貞助也、

一今朝出勤前鎌田曾兵衛殿一刻入來也、

一出勤跡ニ永山清兵衛殿・鎌田喜平太殿入來之由也、

一九ツ後佐々木五右衛門殿一刻入來ニ而候也、

一七ツ後地頭所日當山之役々四人參、於書院盃一通為取、左候而役所ニ而馳走いたし、取次永山清兵衛殿其外役人等亭主振ニ而暮時分相歸候、且桂内記殿地頭所牛根之者共三人、桂家親類村橋家へ死人有之、此方へ馳走被相頼役所迄參、是も一所ニ歸り候也、

一大鐘過より桂式部殿宅へ參、稻田七左衛門殿杯被參、

左候而九ツ前比歸家、供川村貞助、後川畑平之助也、

一今日は風雨之天氣故、南村より祝儀ニは得參不着候事、
一九ツ後上村半兵衛殿一刻入來ニ而候也、

八月二日、雨、未、今朝少々洪水

一今日は洪水ニ而通路不自由故、別勤之筋頼遣出勤不致候也、

一七ツ過より鎌田藤之丞殿入來、夜入五ツ前被歸候也、

八月三日、曇、申間々雨、

一今日は四ツ前より出勤、九ツ半比頼合御暇いたし、村橋彦九郎殿祖母先日死去之由吹聴有之候ニ付、玄喚迄為悔見廻、夫より桂内記殿所ニも段々統合有之候故悔ニ參ハツ時分帰家、供川畑平之助也、

一今日南村より役人川枝源左衛門・庄屋肥後軍兵衛家中相津留金次郎參着候段届承候也、

一大鐘時分より上村半兵衛殿入来、南村より段々差出候書付等為見られ候ニ付、夫々裁断いたし申渡候、入組候儀は小森八左衛門殿杯相談之上可申渡と扣置候儀も有之候、尤岩元助七郎へ与頭ニ而横目兼務申付置候処、横目之方退役之願申出候ニ付、申出通退役為致、代り長嶺喜左衛門申出ニ付、右喜左衛門へ

一横目申付候長嶺喜左衛門儀是迄柙梶掛ニ而候ニ付、右代り財津彦左衛門江申付候、左候而夜入五ッ过上村氏被帰候也、

一大鐘比より桂太七郎殿入来、左候而被帰候也、

一当秋取納掛り森田宇兵衛・神田榮右衛門・川枝伊右衛

門、柙守取納掛り川枝源左衛門・岩元助七郎・長嶺喜左衛門江申付、無油断精勤いたし候様半兵衛殿より被達候也、

一大鐘前より桂太七郎殿入来被泊候事、

一横目申付、喜左衛門是迄柙〔^{〔_{貼紙}〕}〕故右代り財津彦左衛門申出候ニ付其通申付候、左候而夜入五ッ过上村氏被帰候也、

但当秋取納方掛り役人森田宇兵衛、与頭神田榮右衛門、横目川枝伊右衛門へ申付、柙守取納掛り役人川枝源左衛門、与頭岩元助七郎、横目長嶺喜左衛門へ申付、無油断精勤いたし候様半兵衛殿より被申達候、尤是迄は掛り無之候へとも、当年より右之通申付候也、

八月四日、雨、酉、

一今朝太七郎殿被帰候事、

一四ツより出勤ちと不快ニ有之候ニ付御暇いたし頼合、
四ツ過帰家、供川村貞助ニ而候也、

一今日七ツ後川枝源左衛門・永山和泉・肥後軍兵衛・津
留金次郎事有右衛門江盃一通取らせ候、挟肴役人神主
へ拙者相挟、其外給仕より相挟候、尤役人神主は書院
敷居より内一疊目出其外敷居外ニ而候也、

但拙者上下、給仕同断上下ニ而候也、

一其後源左衛門寛々招呼南村之儀共細々申聞置候也、
一南村より進物之儀は例年之通、外ニ女子出生之為祝儀
役人初惣家中・在中・神主・坊主迄夫々兩種并ニ同料
物ニ而差出候也、

八月五日、雨、戌今朝洪水、
間々止有之、

一今日は講堂別勤之賦候処、腹之痛且下しニ而得出席不
致頼遣候也、

一不気分ニ付久米田良仙殿へ申遣暮過入来、薬用いたし
候也、

一大鐘時分より桂内記殿入来、暮前より同姓太七郎殿ニ
も入来、九ツ前比御帰ニ而候、太七郎殿は被泊候也、

一今日は(鎌田政統)春峯様御正忌日ニ付、興国寺墓所へ角野喜左衛
門代參申付候也、

一南村之者共今日暇申相帰候事、

八月六日、曇、亥間々雨、

一今朝六ツ過太七郎殿被帰候也、

一今朝出勤前永山清兵衛殿入来ニ付、同道いたし出勤、

八ツより帰家、供川畑平之助也、

但今日は少々腹下し塩梅宜候也、

一大鐘前より池田仲太郎殿江参考ニ而差越居候処、大徳
寺下ニ而諏訪八郎左衛門殿江行逢、留主之由承ニ付直
ニ引かへし帰家、供川畑平之助也、

八月七日、晴、子二百十日、

一大鐘過上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一 大鐘前和田源太兵衛殿入来、暫被相咄候也、

一 今晚泊番ニ付日入時分より出勤いたし候、供川村貞助也、外ニ川畑平之助招呼置候事、

八月八日、晴、丑、

一 今朝五ツ前朝出桂式部殿江次渡、退出より島津式部殿明後日江戸へ出立之筈ニ付暇乞ニ參候処、留主ニ而候間、其段取次江申置帰家、供川畑平之助也、

一 七ツ後より池田仲太郎殿宅へ參、兵学ヶ条承大鐘前帰家、供川畑平之助也、

但出候折日置半兵衛前ニ而島津式部殿へ行逢、此方江為暇乞參居候由被申候ニ付、是非内へ被參候様申候得とも不被參故、新上橋向迄同道いたし暇乞いたし相分レ候事、

但今日為殘別兩種差遣置候事、

一 大鐘時分より桂式部殿へ參同道いたし、桂眞十郎殿当分忌中ニ而引入ニ付、為精身落參四ツ前帰家、供川畑

平之助、後川村貞助也、

八月九日、雨、寅 八ツ前より□(虫喰)

一 今日は当番ニ而四ツ前より出勤、七ツ前夕詰末川主税殿へ無相違次渡帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一 大鐘過より和田源太兵衛殿宅へ出席之考ニ而出居候処家来平之助出席人無之由相帰居ニ行逢、其形引返候、供川村貞助ニ而候也、

八月十日、晴、卯、

一 今日は夕詰ニ而八ツ過より出勤、暮前泊番新納四郎殿へ次渡帰家、供川村貞助ニ而候也、

一 今日は隆(鎌田政虎)香様御正忌日ニ付、福昌寺墓所へ川畑平之助代參申付候也、

一 今日の内用向之儀ニ付、鎌田喜平太殿相頼八ツ後より入来、尤上村半兵衛殿にも入来ニ而四ツ前比被帰候也、一 今晚は島津主税殿宅近思会説式夜ニ而候得とも、皆々

差支取止ニ而候也、

八月十一日、晴、辰、

- 一 今朝出新納四郎殿より被相頼六ツ半比より出勤、当番島津九十九殿へ次渡四ツ後頼合帰家、供川畑平之助也、
- 一 七ツ過より池田仲太郎宅へ参兵学ヶ条承大鐘過帰家、供川畑平之助也、

一日入前より和田源太兵衛殿所へ剣術稽古へ出席、打方は不致暮前帰家、供前ニ同人也、

一 今晚銃数ため式夜ニ而青山善助殿入来、四ツ前比被帰候也、

- 一 昼七ツ前桂太七郎殿入来、暫被相咄候也、
- 一 暮時分村田源右衛門殿一刻入来ニ而候也、

八月十二日、晴、巳、

- 一 今日は四ツ前より出勤、八ツ前頼合御暇いたし、御親(鎌田)父様御正忌日ニ付墓参いたし八ツ後帰家、供川村貞助

也、

但朝夕靈膳拙者上ヶ候事、

- 一 大鐘前より桂太七郎殿・市來十左衛門殿入来、四ツ過被帰候也、

八月十三日、晴、午四ツ過より雨、八ツ時分より雷鳴

- 一 今日には四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、
- 一 八ツ後より鎌田喜平太殿・上村半兵衛殿内用向相頼儀有之入来、暮過役所より内へ被参、四ツ過比被帰候也、

八月十四日、曇、未、

- 一 今朝出仁禮小吉殿より被相頼六ツ過より出勤、当番小林外記殿江次渡頼合御暇いたし帰家、供川畑平之助、後川村貞助也、

- 一 七ツ時分より堀四郎左衛門殿宅へ参、大鐘過迄相咄、夫より村田源右衛門殿宅へ参候処、源右衛門殿は留主ニ而候得とも、舍弟與兵衛殿在宅ニ而相咄四ツ過比帰

家、供川畑平之助、後川村貞助也、

八月十五日、晴、申、

一今日四ツ前より出勤、当番ニ而七ツ前夕詰新納四郎殿
へ次渡帰家、供川畑平之助也、

一大鐘過より桂内記殿・同姓太七郎殿入来、九ツ過比御
帰、太七郎殿は四ツ時分被帰候也、

八月十六日、曇、酉 後晴、

一今日四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし帰家、供川
村貞助ニ而候也、

一七ツ時分より池田仲太郎殿江參候処留主故則帰家、供
川畑平之助也、

一大鐘時分より鎌田藤次郎殿宅へ參、日入時分帰りニ和
田源太兵衛殿所へ劍術稽古江出席、夫より式夜ニ而五
ツ過帰家、供川村貞助、後川畑平之助也、

八月十七日、曇、戌 四ツ後より雨、

一今日も四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助
也、

一八ツ後より内用之儀ニ付相頼事有之、鎌田喜平太殿・
上村半兵衛殿入来、夜入五ツ過役所より内へ被參、九
ツ前比被帰候也、

八月十八日、雨、亥、

一今日四ツ前より桂内記殿宅へ參、夫より出勤八ツより
帰家、供川村貞助ニ而候也、

一暮前より森川孫八郎殿宅へ參、丸田喜平太殿・和田源
太兵衛殿被參、左候而四ツ過比帰家いたし候也、

一七ツ過大山宗伯殿入来暫被相咄候也、

八月十九日、曇、子、

一今朝四ツ前大山宗伯殿一刻入来ニ而候也、

一今晚は泊ニ而大鐘比より出勤いたし候、供川村貞助、

外ニ川畑平之助召呼置候也、

一八ツ前より堀四郎左衛門殿入来、七ツ過被帰候也、

一大鐘時分鎌田藤之丞殿一刻入来ニ而候也、

一七ツ過上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

但今日御勘定方小頭被仰付候由、為礼入来ニ而候也、

八月廿日、曇、丑四ツ過時分より終日雨

一今朝六ツ半過朝出宮之原三十郎殿へ堅固ニ次渡帰家、

供川村貞助也、

一四ツ後より桂太七郎殿入来、九ツ過被帰候也、

一今日は青山善助殿門人御広敷与力田中民之助と申人近

日上京之由、門弟中より之殘別此方伊敷飯屋ニ而被相

企、八ツ前より堀直四郎殿相誘被參ニ付同道いたし差

越、夜入五ツ過帰家、供川畑平之助也、

八月廿一日、晴、寅、

一今日は四ツより出勤、当番ニ而七ツ前夕詰義岡藏人殿

へ次渡退出直ニ帰家、供川畑平之助也、

一暮前村田源右衛門殿一刻入来ニ而候事、

一暮時分上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘比より桂太七郎殿入来、暮過より同姓氏部殿・市

來清十郎殿入来、四ツ過比被帰候、太七郎殿は被泊候也、

八月廿二日、雨、卯四ツ時分より晴

一今朝六ツ過太七郎殿被帰候也、

一今日は四ツ前より島津織衛殿宅へ一刻參、夫より出勤

八ツより帰家、供川村貞助ニ而候也、

一七ツ過より池田仲太郎宅へ參候処留主ニ而、夫より森

川利右衛門殿江用頼上村半兵衛殿替り相談いたす考ニ

而參候処、病氣之由候間、孫八郎殿へ相咄置大鐘時分

帰家、供川畑平之助也、

一日入前より桂式部殿へ參同道いたし、尾畔下辺歩行い

たし暮時分帰家、供川村貞助也、

八月廿三日、曇、辰後晴

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし、上村半兵衛殿宅へ先日転役之祝儀ニ参夫より帰家、供川畑平之助也、

一今日は大野多宮殿同道、入来院平馬殿宅へ参候様承、七ツ時分より多宮殿相誘被参候ニ付同道いたし差越、弓射方ニ而夜入五ツ半時分帰家、供川畑平之助、後川村貞助也、

一七ツ前永山清兵衛殿入来ニ而候也、

一今晚相帰候処、桂眞十郎殿入来被居、九ツ前比被帰候也、

八月廿四日、雨、巳、

一今日は終日別相頼置ニ付出勤不致候也、

一七ツ過より池田仲太郎宅江参、兵学ヶ条講釈承日入前帰家、供川村貞助也、

一八ツ後より鎌田喜平太殿入来、七ツ前より上村半兵衛

殿入来、此方内用ニ付役所ニ而色々被致、暮過内へ被参四ツ過比被帰候也、

一今日濱田本覺院入来候也、

八月廿五日、晴、午、

一今日は四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川村貞助ニ而候也、

一今日川村貞助代り森田清五郎参、貞助儀は暇申相帰候、右ニ付着古し衣服沓ツ為取候也、

一大鐘過より隈崎喜兵衛殿咄ニ入来、村田源右衛門殿ニも被参答候得とも不被参、隈崎氏は四ツ過被帰候也、

一泰心院様御忌日ニ付、南林寺墓所へ角野喜左衛門代参(鎌田正方)申付候也、

一今朝出勤前森川利右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一取扱役森田十左衛門代りも永山覺右衛門今日参候事、

八月廿六日、晴、未、

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

一四ツ前村田源右衛門殿入来、暫相咄被帰候也、

一七ツ過より小森八左衛門殿入来、夫より上村半兵衛殿

・島津織衛殿追々入来ニ而、此方内用向之儀共相談いたし、尤半兵衛殿跡内用頼之儀杯も相談いたし、左候而九ツ前比被帰候也、

八月廿七日、曇、申、

一今日は四ツ前より出勤、八ツより帰家、供森田清五郎也、

一今日より森田十左衛門為勘定八ツ後より柴助七殿役所

迄参被呉候、尤上村半兵衛殿ニも入来ニ而候也、

一今晚家来川畑平之助・大山宗伯殿十奴数ため式夜相企

四七十座元繰廻之由、大山宗伯殿外ニ足輕竹下孝太郎・

山口覺助と言者、此方使者間迄参居候ニ付、拙者ニも出、ため方いたし候也、

八月廿八日、晴、酉、

一今日は四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後より堀四郎左衛門殿入来、大鐘時分被帰候、尤易啓蒙説方杯いたし候也、

一暮前より桂太七郎殿入来、左候而被泊候也、

一暮過青山善助殿入来、五ツ過被帰候也、

八月廿九日、晴、戌、

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

一四ツ後森川孫八郎殿へ一刻用事有之参候也、

一四ツ半比より桂太七郎殿同道いしき村別業へ参、庭江

池堀等いたし暮時分帰付候、供川畑平之助也、

一今日は森田十左衛門勘定ニ八ツ後より、柴助七殿役所

へ入来被呉、尤上村半兵衛殿ニも被参、今日迄ニ而相済候由届被申承届候、鎌田喜平太殿ニも八ツ後より役所迄参られ外用事いたし被呉候也、

八月晦日、晴、亥 四ツ過より雨、

一今日は四ツ前より出勤、八ツより帰家、供森田清五郎也、

一今晚近思会読式夜ニ而島津主税殿宅へ参筈候処、大雨故断申遣置候、然処暮過より村田源右衛門殿入来ニ付、此方ニ而相咄四ツ過比被帰候也、

九月朔日、雨、子 四ツ過より止、

一今朝出菱刈孫兵衛殿より被相頼六半比より出勤、四ツ過頼合御暇いたし帰家、供川畑平之助也、

一今日は玄朗様御正忌日ニ付、永山覺右衛門へ申付、御墓所へ代参為致候也、

一今日森田十左衛門暇申相帰候事、

一大鐘過より桂内記殿御入来、暮過より同姓太七郎殿ニも入来、五ツ過より上村半兵衛殿も被参、四ツ過比帰ニ而候、太七郎殿は被泊候也、

一今晚青山善助殿被参、十匁数ため之式夜ニ而候得とも、

客人故断申遣候也、

九月二日、曇、丑、

一今朝出仁禮小吉殿頼ニ而六ツ半比より出勤、四ツ後頼合御暇、北郷作左衛門殿昨日御小姓与番頭へ転役ニ付、為祝儀玄喚迄見廻直ニ帰家、供森田清五郎也、

一今朝太七郎殿被帰候事、

一今日は御か様杯伊敷別業へ御出被成候事、

一七ツ過より島津織衛殿江用事有之参候処、寛々相咄候様被申候ニ付相咄四ツ過比帰家、供川畑平之助、後森田清五郎也、

九月三日、曇、寅、

一今日は四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後村田與兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一今晚杉直左衛門参候事、

九月四日、曇、卯 八ツ前より雨、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供森田清五郎也、

一 七ツ過より上村半兵衛殿入来、大鐘過被帰候也、

一 七ツ過重久道玄殿入来、大鐘比迄被相咄被帰候也、

九月五日、曇、辰、

一 今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一 七ツ過より池田仲太郎宅へ参、兵学指南承左候而帰家、

供川畑平之助也、

一 四ツ後より上村半兵衛殿入来、大鐘過被帰候也、

一 九ツ時分より鎌田喜平太殿入来、役所ニ而日帳書抜い

たし被呉、暮過より内へ被参、四ツ時分被帰候也、

一 暮前より飯牟禮八郎殿入来、唐鑑読式夜ニ而も候得と

も、田舎へ参被居久し振入来ニ付説方は不致、喜平太

殿被相帰候跡ニ而暫相咄、左候而被泊候事、

九月六日、晴、巳、

一 今日早朝飯牟禮氏被帰候事、

一 今日も四ツより出勤、四ツ打過頼合御暇いたし帰家、

供森田清五郎也、

一 九ツ過より鳥渡打立、桂太七郎殿・市來十左衛門殿同

道伊敷村仮屋へ参、跡より池田仲太郎殿・市來清十郎

殿被参、七ツ過桂内記殿ニも御出被成、左候而暮前打

立相帰候処、池田仲太郎老宅へ是非立寄候様被申候付

参五ツ過帰家、供川畑平之助也、

但内記殿初其外此方より申遣、左候而被参候事、

九月七日、晴、午、

一 今日八ツ後より鎌田喜平太殿・上村半兵衛殿入来ニ而

候也、

一 今日晩夜番ニ而大鐘過より出勤いたし候、供森田清五郎、

外ニ川畑平之助招呼置候也、

九月八日、晴、未 四ツ過より雨、

一今朝出菱刈孫兵衛殿へ相頼六ツ半時分堅固ニ次渡帰家
供森田清五郎也、

一八ツ後より桂太七郎殿入来、暮前被帰候也、

一四ツ前出勤掛飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

九月九日、雨、申風雨、

一今日は昨夜明よりちと腹痛いたし候故得出勤不致、形
行届申遣候也、

一今朝四ツ前永山清兵衛殿為節句之祝儀入来ニ而候也、

一八ツ過より上村半兵衛殿入来、夜入五ツ過被帰候也、

九月十日、晴、酉、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一拙者留主ニ鎌田甚助殿入来之由也、

一大鐘過より池田仲太郎殿江參、兵学指南承、夫より島

津主税殿宅へ近思会読式夜ニ付參、飯牟禮八郎殿・村

田與兵衛殿出席、四ツ過比帰家、供川畑平之助、後森

田清五郎也、

九月十一日、晴、戌、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供森田清五郎也、

一八ツ後より鎌田喜平太殿・上村半兵衛殿入来、役所ニ
而内用向いたし被呉、暮時分ニは被帰候也、

一暮前より桂式部殿・同眞十郎殿入来、四ツ過比被帰候
也、

一今朝鎌田甚助殿入来、暫相咄被帰候也、

但相頼儀有之昨日申遣置今朝被參候也、

九月十二日、晴、亥、

一今日四ツより出勤、四ツ過頼合御暇、御親父様御忌日
(鎌田正昌)

ニ付墓参いたし帰家、供森田清五郎也、

一八ツ後大山宗伯殿入来、同道いたし池田仲太郎老へ參、

拙者ニは上之草庵ニ而兵学指南承、夫より又大山氏同
道青山善助殿へ參暫相咄大鐘比帰、供川畑平之助也、

一暮時分より森川孫八郎殿へ咄ニ参候処跡より曾木權之助殿被参、亭主利右衛門殿ニも被出、九ツ時分迄相咄帰家、供川畑平之助也、

九月十三日、晴、子、

一今朝出島津直江殿より被相頼六ツ半過より出勤、当番伊集院伊膳殿へ堅固ニ次渡四ツ後頼合帰家、供森田清五郎也、

一八ツ後より上村半兵衛殿入来、大鐘過被帰候也、
一七ツ後永山清右衛門殿一刻入来ニ而候也、
一入時分より桂式部殿宅へ参、四ツ過帰家、供森田清五郎也、

九月十四日、晴、丑、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助也、
一野村喜八郎殿近日江府へ登ニ付、今日同志中山岡右京殿西田頭於別荘餞別相企、八ツ後より村田源右衛門殿

入来ニ付同道いたし参候、外ニ出会之人数、鎌田佳藤太殿・平田助之進殿・飯牟禮八郎殿・島津主税殿ニ而候、左候而夜入九ツ時分帰家、供川畑平之助也、

一今朝飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

九月十五日、晴、寅、

一今日四ツより出、四ツ後頼合御暇いたし帰家、供森田清五郎也、

一当分市來十左衛門殿前之濱のらふ上方檢者被相勤、詰所へ遊ニ参候様被申遣、桂式部殿・同太七郎殿・同姓眞十郎殿・市來清十郎殿・永山清右衛門殿坏同道、八ツ過より参、夜入五ツ過帰家、供森田清五郎也、
一今晚唐鑑会読式夜ニ而飯牟禮八郎殿入来之由候得とも拙者遅方相帰候故、森川氏へ差越相流候段被申置候得とも、些風邪氣分ニ候故森川氏迄断申遣候也、
一八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候也、
一今朝青山善助殿一刻入来ニ而候也、

一今日より三七日暇申、山次七右衛門・角野喜左衛門、
塩(邊)ひたし湯治ニ差越候事、

九月十六日、晴、卯、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助也、
一大鐘比より池田仲太郎老へ参兵字指南承、日入時分帰
家、供川畑平之助也、

一八ツ後有馬藤太殿入来、暫相咄被帰候也、

九月十七日、晴、辰、

一今日仁禮小吉殿より朝出被相頼六ツ半比より出勤、四
ツ後頼合御暇いたし帰家、尤当番桂式部殿へ次渡置候、
供森田清五郎也、

一九ツ過より桂太七郎殿同道伊敷村別業へ参、尤小森八
左衛門殿父子被差越候、花棚村居住家来奉公ニ招呼五
人参、薪為伐方いたし候、左候而夜入五ツ過帰家、供
川畑平之助也、太七郎殿は此方へ被参泊ニ而候也、

一今晚上村半兵衛殿入来被居、四ツ時分被帰候也、

九月十八日、晴、巳、夜中過雨、

一今朝日出過太七郎殿被帰候也、
一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし帰家、供
川畑平之助也、

一今日四ツ時分より御か様杯谷山脇田へ御越被成、拙者
江も是非差越候様御沙汰ニ付、西田次郎太殿同道九ツ
前より打立差越、跡より鎌田四郎右衛門殿・鎌田喜平
太殿・上村半兵衛殿被参、左候而暮過打立五過帰家、
供川畑平之助也、

但脇田之儀は福昌寺持切之由、四郎右衛門殿福昌寺
役人ニ而候間、宿其外何篇寺詣ニ而候也、

一今朝鎌田四郎右衛門殿一刻入来ニ而候也、
一今日は吉田居住家来共いしき飯屋江参、昨日伐置候薪
此方へうせ届候也、

九月十九日、曇、午後晴、

一今日は四ツ八ツ出勤、退出より桂内記殿宅江参候様承知ニ付参、堀次郎左衛門殿・同直四郎殿・四本助左衛門殿・桂式部殿・市來清十郎殿来会ニ而候、左候而夜入四ツ前帰家、供森田清五郎也、
一今朝出勤前鎌田喜平太殿入来ニ而候也、
一夕方上村半兵衛殿入来之由なり、

九月廿日、晴、未、

一今日は別勤相頼出勤不致候也、
一四ツ後より桂太七郎殿同道伊敷別荘へ参、跡より市來十左衛門殿ニも被参、吉野村居住家来共招呼、薪為伐方いたし、左候而暮時分打立帰掛島津主税殿宅近思会式夜ニ付、彼方へ参、飯牟禮八郎殿来会九ツ時分帰家、
供川畑平之助、後森田清五郎也、

九月廿一日、晴、申、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一大鐘時分池田仲太郎老へ参候処、留主ニ而脇方へ参被居、行逢候得とも差支候由承、即相帰候、供川畑平之助也、
一大鐘前鎌田仁仲太殿一刻入来ニ而候也、

九月廿二日、晴、酉、

一今日四ツより出勤、四ツ後頼合御暇、演武館へ弓之事見物ニ参、九ツ過帰家、供森田清五郎也、
一八ツ後曾木權之助殿一刻入来ニ而候也、
一七ツ前より飯牟禮八郎殿・曾木權之介殿・島津織衛殿同道伊敷別業へ参、暮時分打立五ツ前帰家、供川畑平之助也、
一八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候事、

九月廿三日、晴、戌、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供森田清五郎、後川畑平之助也、

一今日は方祭ニ而桂式部殿宅へ参候様承、七ツ時分より桂眞十郎殿入来、同道ニ而差越候、左候而四ツ前比帰家、供川畑平之助、後森田清五郎也、

九月廿四日、曇、亥、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より直ニ帰家、供川畑平之助、後森田清五郎也、

一八ツ後より上村半兵衛殿入来、大鐘比被帰候也、

一今朝五ツ前小森八左衛門殿入来、暫相咄被帰候、尤今日より田舎へ被差越候由也、

九月廿五日、曇、子、七ツ過より雨、

一今朝出伊集院隼衛殿より被相頼六ツ半過より出勤、四ツ後当番島津東市郎殿へ次渡頼合御暇いたし直ニ帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一今日は池田仲太郎殿来月方江戸出立之由候間、餞別如ニ相招八ツ後より入来、外ニ堀次郎左衛門殿・同直四郎殿・市來清十郎殿・島津織衛殿・堀四郎左衛門殿・桂内記殿・同桂式部殿・同桂眞十郎殿・同太七郎殿・市來十左衛門殿・永山清兵衛殿・上村半兵衛殿入来、五ツ過比皆々被帰候也、

九月廿六日、晴、丑、

一今朝桂太七郎殿昨晚より被泊居被帰候也、

一今朝六ツ過大山宗伯殿一刻入来也、

一今日四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし、同役中三四輩同道ニ而御家老衆猪飼殿先日着之祝儀ニ見廻、左候而九ツ過帰家、供森田清五郎也、

一九ツ過和田源太兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一七ツ前より有馬藤太殿宅へ車炮手続手練いたし候ニ付可参旨承参候処、大山宗伯殿・邊見仲太殿・森山市次郎殿・兒玉助次郎出会ニ而暮時分迄稽古いたし、夫よ

り和田源太兵衛殿宅式夜ニ而出席、五ッ過迄相咄帰家、
供川畑平之助、後森田清五郎也、

但青山善助師より、拙者石火矢打方いたし候折は、
家来共手伝可為致旨承居候ニ付、今日は平之助へも
手続為致候也、

九月廿七日、晴、寅、

一今日四ッ八ッ出勤、退出より直ニ帰家、供川畑平之助
也、

一七ッ時分より桂太七郎殿入来、大鐘過同道いたし中道
通辺歩行ニ出、左候而又々此方へ参被泊候事、

一今晚上村半兵衛殿入来五ッ過被帰候也、

九月廿八日、晴、卯、

一今朝出菱刈孫兵衛殿より被相頼六ッ半過出勤、当番伊
集院伊膳殿へ次渡御礼後御暇いたし帰家、供森田清五
郎也、

一六ッ過太七郎殿被帰候事、

一七ッ過より池田仲太郎老へ参候処、留主ニ而夫より青
山善助殿宅へ参、先日家来川畑平之助へ車炮手伝為致
候趣相咄候処、何ぞ不苦候ニ付 (成晩) 寄家来共も、拙者
見計を以手続為致可然との段承候、左候而大鐘過帰家、
供川畑平之助也、

一八ッ後より上村氏入来、七ッ過被帰候也、

九月廿九日、曇、辰、

一今朝六ッ少過より有馬藤太殿宅へ車炮手続手練有之差
越候、邊見仲太殿・森山市次郎殿・大山宗伯殿・兒玉
助次郎 来会ニ而候、供川畑平之助召列手伝為致候、
左候而五ッ前帰家也、

一今日は講堂別勤ニ而四ッより出席、四後相済帰家、供
川畑平之助也、

一大鐘比より鎌田藤次郎殿宅へ参、日入過夫より和田源
太兵衛殿宅へ剣術稽古へ出、暮時分帰家、供森田清五

郎也、

申付候也、

一七ツ前飯牟禮八郎殿入来、暫相咄被帰候也、

一七ツ過久米田良仙殿見廻ニ而候、尤娘ちと不快ニ有之

申遣置候、御か様ニも兼而も御持病ニ付御頼被成候

也、

十月朔日、晴、巳今朝初霜相応ニ
相見得候

一今日は四ツ八ツ出勤退出より帰家(東邊)、供森田清五郎也、

一七ツ前より堀四郎左衛門殿宅へ参、留主ニ而相待居候

処大鐘過被帰、易経啓蒙読方いたし、左候而暮時分帰

掛和田源太兵衛殿宅、座拔式夜ニ而候間出席、五ツ過

帰家、供川畑平之助也、

一今晚青山善助殿入来之鉄炮式夜ニ而候得とも断申遣置

候、尤善助殿当分不快ニ而候ニ付、此方より少は致遠

慮申遣候也、

一拙者留主ニ上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一今日兼田政近玄朗様御忌日ニ付福昌寺墓所へ永山覺右衛門代参

十月二日、曇、午後晴、

一今朝四ツ前永山清兵衛殿・鎌田喜平太殿入来ニ而候事、

一九ツ過鎌田筑左衛門殿入来、八ツ時分被帰候也、

一今日は夕泊ニ而八ツ過より出勤いたし候、供川畑平之

助、外ニ森田清五郎招呼置候也、

一今日は南林寺墓所へ川井田清右衛門代参申付候也、

十月三日、曇、未、

一今朝六ツ半過、朝出伊集院隼衛殿出勤ニ而次渡退出帰

家、供前晚より同人也、

但朝出前以伊集院氏へ相頼置候也、

一八ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘時分より池田仲太郎老へ参折柄新上橋向ニ而、諏

訪八郎左衛門殿へ行逢、客人有之段承ニ付夫形帰家、

供川畑平之助也、

一七ツ後久米田良仙殿見廻ニ而候、娘少し不快ニ付、御
か様より申遣被置而之事也、

十月

但馬

一大鐘過市來清十郎殿一刻入来ニ而候也、
一四ツ後より桂太七郎殿入来、八ツ前被帰候也、

十月四日、雨、申、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供森田清五郎也、
一八ツ後堀四郎左衛門殿・鎌田權右衛門殿入来、七ツ過
被帰候也、

一八ツ後上村半兵衛殿も入来、大鐘比被帰候也、

十月五日、晴、酉、

但此前花棚村上地ニ相成居候高、此内より外高を以
線替之願いたし置候儀、今日願通御免有之花棚村家
来主取共召呼上村氏より申渡いたし被呉候事、

一花棚村高線替之願書ニ御張紙を以頭御免被仰付候写、
本文容易難取揚候得とも願之趣無執儀故、郡奉行調
之通ニ而願之通被仰付候条返高相糺、猶又願可被申

出候、

一暮前より有川藤左衛門殿・飯牟禮八郎殿・上村半兵衛
殿入来、尤先日より寛々入来被呉候様申置候ニ付、内
用之儀共段々相談いたし、南村より栢代米二升重ミ之
願杯有之候ニ付、有川氏考を以願通申付候筋吟味いた
し、其通上村氏より被申越候様相決置候、左候而九ツ
時分ニ而も候半被帰候也、

一今朝五ツ比鎌田周左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助也、

一七ツ前より池田仲太郎殿へ参候処留主ニ而、夫より飯
牟禮八郎殿宅へ一刻参同道いたし、毛利理右衛門殿へ
拙者共唐鑑読之式夜并ニ此内より諏訪甚左衛門殿杯取
会之論語読式夜相企、出席相頼考ニ而参候処、是又留
主故桂式部殿宅へ参暮前帰家、供川畑平之助也、

一今晚唐鑑読式夜ニ付飯牟禮八郎殿入来、左候而被泊候

也、

一今日は春峯様御忌日ニ付、川畑與八興国寺墓所へ代參

(鎌田政統)

申付候也、

十月六日、晴、戌、

一今朝六ツ時分池田仲太郎老へ參、兵学ヶ条承日出前帰家、供川畑平之助也、

但飯牟禮氏六ツ時分被帰候事、

一今日四ツ八ツ出勤、当番ニ而七ツ前夕詰桂式部殿へ次

渡帰家、供森田清五郎也、

一八ツ後より上村半兵衛殿入来、大鐘過被帰候也、

一大鐘過より有馬藤太殿宅へ參、堀直四郎殿・兒玉助次

郎来会、車炮手統稽古有之候ニ付、拙者ニも相加り左

候而夜入十匁ため方杯いたし四ツ過帰家、供川畑平之

助也、

十月七日、晴、亥、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後より毛利理右衛門殿入来、暮前被帰候也、

但此内より諏訪甚左衛門殿杯会来候論語読式夜相企

九之日一ヶ月ニ三度之筋申談其通納得ニ而候、尤唐

鑑読式夜ニも出席可被呉との事ニ而五々ニ而候得と

も四之晩ニ相替四九ニ相充置候事、

一今晚家来平之助杯相企之鉄炮式夜之由、広間へ大山宗

伯殿并ニ足輕竹下孝右衛門參居候ニ付、拙者ニもため

方いたし候事、

一永山覺右衛門取払代りニ長嶺喜兵衛昨日參着候事、

十月八日、雨、子半天、雷鳴、

一今朝六ツ時より池田仲太郎老へ參、兵学承六ツ過帰家、

供川畑平之助也、

一今日当番夕詰ニ而朝之内は頼置九ツ過より朝別ニ而出

勤、暮前泊番義岡藏人殿へ次渡帰家、供森田清五郎也、

一今日は取払永山覺右衛門勘定ニ而柴助七殿相頼役所迄

入来、今一日ニ而相濟候段上村半兵衛殿より承候、尤半兵衛殿も九ツ時分より入来、柴氏も同刻より入来也、

十月九日、雨、丑 半天、

一今朝六ツ時より池田仲太郎老へ参兵学指南承、先伝巻

今朝迄ニ而相濟候而六ツ半比帰家、供川畑平之助也、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助也、

一大鐘比より桂太七郎殿入来、どちふ堀いたし暮時分よ

り桂内記殿・同姓氏部殿入来、四ツ過比皆々被帰候也、

一今日山次七右衛門・角野喜左衛門湯治より相帰出勤いたし候事、

十月十日、晴、寅曇、

一今朝五ツ半比より桂内記殿・同太七郎殿・上村半兵衛

殿入来、同道花棚村家来川畑善助宅へ参、跡より永山

清兵衛殿・市來十左衛門殿・鎌田喜平太殿被参、吉田

大原并ニ吉野辺家来共ニも都而参集候、左候而此節花

棚村繰替高被仰付候ニ付、家来共作職場等之儀先々可然可相頼之旨、庄屋清水八之丞殿と申人相招細々相談いたし置、名主兩人相招是又細事相頼置、取持いたし候而夜入五ツ過皆々庄屋杯引取ニ而拙者共ニも相帰り九ツ時帰着候、供川畑與八・同平之助也、

一今朝永山覺右衛門南村之様相帰候事、

一今晚帰りニ花棚より家来兩人供いたし来候ニ付為泊、

飯共為食候而相帰候也、

十月十一日、晴、卯、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供角野喜左衛門也、

一今朝四ツ前鎌田喜平太殿一刻入来ニ而候也、

一八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一日入前より和田源太兵衛殿宅剣術稽古場へ出席、暮時

分帰家、供森田清五郎也、

一今晚十匁筒数ため式夜ニ付青山善助殿入来、四ツ過被

帰候也、

一今日花棚村より川畑善助外ニ兩人昨日之為礼參候事、

十月十二日、晴、辰、

一今日は和田氏門弟中伊作山へ木刀切有之、家來川畑平之助・森田清五郎差遣、朝大鐘より差越候也、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、夫より亡御親父様(鎌田正信)

御祖父様御忌日ニ付御墓江參詣九ツ前帰家、供川畑與(鎌田正統)

八ニ而候也、

一九ツ時分桂太七郎殿入來暫被相咄候也、

一今日は永吉村鎌田奎之丞殿於別壯(左)、池田仲太郎殿へ島

津織衛殿杯(錢)別被相企候由、拙者ニも參候様被申遣、

八ツ後より差越候、人数織衛殿父子・堀次郎左衛門殿・

同直四郎殿・森山清藏殿・田原源七郎殿・松山休藏殿・

池田仲太郎殿、其外二三輩ニ而候、左候而夜入九ツ時

分帰家、供角野喜左衛門也、

但織衛殿家來者人、外ニ宇宿雅太郎殿被參座頭之歌

有之候事、

一拙者留主ニ鎌田四郎右衛門殿入來候由也、

十月十三日、曇、巳、四ツ後より雨、

一今日は終日別相頼置出勤不致候也、

一今日は小野村種子島六郎殿別壯(左)借受出張相企、朝五ツ

前より桂式部殿兄弟被參同道いたし差越候、追々外ニ

出張之人数、桂内記殿父子・池田仲太郎殿父子、小川

喜平次殿・市來十左衛門殿・島津織衛殿・松山休藏殿

ニ而候、左候而夜入五ツ時分打立四ツ前帰家、供森田

清五郎、後川畑平之助也、

但上伊敷村百姓家之後へ桂庵先生墓有之由承及候ニ(支脚)

付、市來氏同道ニ而參詣いたし候、拙者共出張之所

より川向七八町も有之候事、

十月十四日、雨、午、

一八ツ前上村半兵衛殿一刻入來ニ而候也、

一八ツ後飯牟禮八郎殿入來、七ツ比被帰候也、

一七ツ過より毛利理右衛門殿入来、暫候而被帰候也、

一大鐘比桂眞十郎殿一刻入来ニ而候也、

一今晚泊番ニ而大鐘比より出勤いたし候、供森田清五郎、外ニ川畑平之助召呼置候也、

十月十五日、雨、未、

一今朝五ツ前朝出桂式部殿江相頼置、出勤ニ付次渡帰家、
供前晚より同人也、

一八ツ後より村田源右衛門殿入来、暮前被帰候也、

一七ツ過より堀四郎左衛門殿入来、是も一所ニ被帰候也、

一大鐘過より鎌田筑左衛門殿入来、夜入五ツ過被帰候也、

十月十六日、曇、申間々雨、

一今日は四ツより出勤、当番ニ而七ツ前夕新納四郎殿へ

次渡帰家、供角野喜左衛門也、

一暮時分より桂内記殿御入来、五ツ過より水引中宿之鎌田爲兵衛殿入来、四ツ時分内記殿御帰、爲兵衛殿四ツ

過被帰候也、

十月十七日、曇、酉、

一今日は四ツより出勤、四ツ過御暇いたし帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後上村半兵衛殿入来、大鐘過被帰候也、

一七ツ過より桂太七郎殿入来、大学読方いたし候、大鐘比より同姓眞十郎殿ニも入来、左候而兩人共被泊候也、

一五ツ過御か様御癪気差起り御難儀被成ニ付即医師へ申遣、久米田良仙殿見廻御薬用被成、針医山本宗三ニも

申遣參、七ツ前比ニ相成漸々御快候ニ付医師杯ニも被帰候、御手足杯へ大きう等いたし、少しは御快方ニ被成御座候、其内甚大心配いたし候也、

十月十八日、曇、戌、

一今朝桂兩人は被帰候也、

一今日は御か様御快ニ付、講堂勤ニ而四ツより出席、四

ッ過帰家、供森田清五郎也、

但出勤掛二階堂部殿へ一刻參、先日花棚村繰替高頭

御免被仰付候ニ付而は、御勘定所調等之儀可然内意

相頼置候ニ付右札申置、外ニ書役助願鎌田權右衛門

四男相頼置候間、右之催促をもいたし置候也、

一今朝五ツ前島津織衛殿一刻入来ニ而候也、

一今日久米田良仙殿・針匠山本宗三江申遣置見廻ニ而、

御か様御頼被成候也、

一七ツ過鎌田筑左衛門殿入来、大鐘過被帰候也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・鎌田喜平太殿入来、役所ニ

而段々算面等いたし被呉五ツ過より内へ被參、九ツ比

帰ニ而候也、

一暮過より桂内記殿御入来、上村杯一所ニ御帰ニ而候也、

一昨日南村より役人森田宇兵衛并ニ庄屋・名主田嶋訴訟

ニ參、霜枯ニ而不熟ニ付、田方七部通部下り、島方代

銀下り願出候ニ付、今朝有川藤左衛門殿へ上村氏被差

越相談有之、何れ惣高押廻しニ而は不可然候間、上中

下之坪付持參、其上吟味可致筋ニ相決、庄屋之分は今

日相帰候、早々坪付持參候様申付候、尤地方檢者方へ

も上村氏より状被遣委細見分之形行、坪付等差遣被呉

候様被申越候様吟味いたし被申越候事、

但宇兵衛儀其内滞在申付候也、

十月十九日、晴、亥、

一今日は四ツより出勤、九ツ前頼合御暇いたし帰家、供

角野喜左衛門也、

一今朝出勤跡永山清兵衛殿入来候由也、

一今日は田原源七郎殿宅へ參候様承八ツ過より差越候、

參会之人数、島津織衛殿・堀次郎左衛門殿・飯牟禮八

郎殿・平田新之丞殿・田中源五左衛門殿・森山清藏老

・高崎善兵衛殿・田畑新兵衛殿・村田源右衛門殿兄弟

・有川源之丞殿ニ而候、左候而夜入九ツ比帰家、供川

畑平之助、後森田清五郎也、

一九ツ後より鎌田喜平太殿入来、役所ニ而免帳造いたし

被呉候也、

一今日も針医山本宗三見廻ニ而候也、

十月廿日、曇、子間々雨、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候、供川畑平之助也、

但出勤前桂式部殿入来、同道いたし池田仲太郎今

日出立ニ付暇乞ニ参、夫より出勤いたし候也、

一八ツ後鎌田權右衛門殿入来、七ツ前帰ニ而候事、

一八ツ後より上村半兵衛殿入来、大鐘比被帰候也、

一七ツ時分より桂太七郎殿入来、大学読方いたし、左候

而晚迄被咄泊られ候也、

十月廿一日、晴、丑、

一今朝出菱刈孫兵衛殿より被相頼六ツ過より出勤、四ツ

後頼合御暇いたし帰家、供森田清五郎ニ而候、尤当番

島津直江殿へ堅固ニ次渡退出いたし候事、

一今朝朝桂太七郎殿被帰候事、

一八ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一日入前より和田源太兵衛殿宅剣術稽古場江出席、暮時

分夫より村田源右衛門殿宅へ参、尤昨近思会式夜今晚

ニ延有之読方いたし候、飯牟禮八郎殿出会、外ニ鎌田

佳藤太殿ニも被参逢、八ツ過迄相咄帰家、供森田清五

郎、後川畑平之助也、

一今日も山本宗三申遣見廻ニ而候也、

十月廿二日、晴、寅、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供角

野喜左衛門也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・鎌田喜平太殿役所へ入来、

免帳造いたし被呉、暮過より内江入被参四ツ過比被帰

候也、

十月廿三日、晴、卯、

一今朝出桂式部殿より被相頼六ツ半比より出勤、当番宮

之原三十郎殿へ次渡四ツ後頼合婦家、供川畑平之助也、

但婦掛森川孫太夫殿於江戸御供目付被仰付候由、昨

日申来候段承ニ付、右之祝儀ニ一刻参候也、

一九ツ過より桂式部殿兄弟入来、同道いたし伊敷別業へ

参、暮時分婦家、供森田清五郎也、

一拙者留主ニ桂眞十郎殿入来ニ而候由也、

十月廿四日、曇、辰 四ツ時分より雨、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より婦家、供森田清五郎也、

一今朝出勤前鎌田喜平太殿一刻入来、尤先日御記録所よ

り用頼御用有之喜平太殿被出候処、天保八年酉十一月

朔日拙者へ御直元服被仰付候、御加冠之御書付可差出

旨ニ而今朝持出被呉候事、

一八ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一当分同役島津數馬殿祖父之忌中ニ而被引入候ニ付、為

見廻同役中酒肴等持参、大鐘時分より参、夜入八ツ時

婦家、供森田清五郎、後川畑平之助也、

一今晚は唐鑑式夜ニ而候得とも、前件ニ付断申遣候事、

一昨夜五ツ過平田平右衛門・池田半兵衛・本田源右衛門

戸柱橋涯ニ而及刃上終ニ平田兩人を仕詰、平田ニは手

疵等無之由承、変事故記置候事、

十月廿五日、曇、巳 四ツ時分より雨、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より婦家、供角野喜左衛門ニ
而候也、

一八ツ過より桂太七郎殿入来、大学読方いたし大鐘過被

婦候也、

一大鐘前より飯牟禮八郎殿・木場八郎殿入来、左候而八

ツ過迄相咄被泊候也、

一今日(兼留正方)泰心院様御忌日ニ付、川井田清右衛門江南林寺墓

所へ代参申付候也、

十月廿六日、曇、午、

一今早朝飯牟禮・木場両士被婦候事、

一今日は夕詰ニ而八ッ過より出勤、大鐘過泊番仁禮小吉殿へ次渡帰家、供川畑平之助也、

一拙者留主ニ若松正之丞殿入来之由也、

一八ッ後上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一暮過より鎌田仁仲太殿・桂内記殿入来四ッ過被帰候也、

一今朝四ッ前森川利右衛門殿一刻入来ニ而候也、

十月廿七日、晴、未、

一今日四ッ八ッ出勤、退出より帰家、供森田清五郎也、

一八ッ後上村半兵衛殿入来、大鐘比被帰候也、

但南村より庄屋部下下り之坪付持参之賦候処、庄屋儀

は取納方杯ニ取掛差支、名主昨日坪付持参ニ付、今

朝上村氏有川藤左衛門殿へ被差越相談之処、右坪付

御法違之取仕方ニ而候ニ付、八部半通之部下り願ニ

候得とも、三部通り位ニ而差免可然との趣ニ而、其

通半兵衛殿より被申聞候得とも、受合無之と被申候

ニ付、宇兵衛召呼直ニ申付候得とも、其通ニ而は皆

濟難叶段幾度も申候ニ付、然は明朝有川藤左衛門殿

江宇兵衛杯参、右之形行申述、藤左衛門殿存慮を以

何分ニも申聞被呉候様、山次七右衛門同道ニ而参、

委細藤左衛門殿へ相頼候様申付候事、

一大鐘時分より鎌田藤次郎殿宅へ一刻参、夫より和田源

太兵衛殿稽古場江出席、暮時分帰家、供森田清五郎也、

十月廿八日、晴、申、

一今日は四ッより出勤、八ッ前頼合御暇いたし、平田平

右衛門先日存外之変死ニ付、右為悔門迄見廻、夫より

八ッ満多(まご)ニ付新納四郎殿宅へ一刻立寄帰家、供角野喜

左衛門也、

一八ッ後より上村半兵衛殿入来、夜入四ッ過被帰候也、

一南村田方部下り一件、今朝宇兵衛杯有川藤左衛門殿へ

参候処、三部通より上は不相成候ニ付、乍其上承知不

致候へ、上見願出候様被申候由、尤於御殿拙者へも

其通被申、併三部半位迄は氣を付呉候而も可然との趣

ニ付、其通ニ半兵衛殿より宇兵衛并ニ名主へ被申聞候
処、色々申立も為致由候得とも、頭より坪付帳杯御法
違之儀いたし候ニ付而は押々三部半之処ニ而被申付、
島之方は願取揚無之段被申付、承知いたし候段承届候
也、

十月晦日、時雨、戌、

一大鐘時分鎌田筑左衛門殿一刻入来ニ而候也、
一今日鎌田正孝泰光院様御忌日ニ付角野喜左衛門江墓所代参申付
候也、

十月廿九日、雨、酉、

一今朝桂太七郎殿一刻入来ニ而候也、
一今日は不時ニ桂式部殿より当番被相頼四ツ前より出勤
七ツ前夕詰伊集院伊膳殿へ次渡帰家、供川畑平之助也、
一今晚は於和田中太夫殿宅ニ、同姓源太兵衛殿門弟中集
会、内田直右衛門殿相頼びハ引企有之、暮時分より和
田源太兵衛殿致誘引被参候ニ付同道ニ而差越、七ツ時
分ニ而も候半帰家、供川畑平之助、後森田清五郎也、

一南村役人森田宇兵衛今日暇申出ニ付召呼、取納方并ニ
村中仕置之儀、二才共諸稽古等之儀をも申付置候也、
但百田紙五帖宇兵衛へ為取候也、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし帰家、供
森田清五郎也、

一八ツ前より桂太七郎殿入来、七ツ過被帰候也、
一今晚近思会式夜ニ而候得とも、ちと風邪氣之様有之断
申遣候也、

十一月朔日、晴、亥、

一今日は四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供角野喜左衛門
也、
一八ツ後より鎌田喜平太殿・上村半兵衛殿入来、先日免
帳造立被呉候ニ付、右之清算柴助七殿相頼、於役所い
たし被呉候也、

一大鐘過より桂眞十郎殿入来、暮時分より鎌田權右衛門

殿入来、權右衛門殿四男勘次郎殿不意ニ鷹落鴨被取候由、右を持參ニ而即開いたし、柴助七殿・上村半兵衛殿・鎌田喜平太殿ニも内へ被參、九ツ時分皆々被帰候也、

一今晚は青山善助殿入来之式夜ニ而候得とも、前件ニ付断申遣候也、

一今朝出勤前永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

十一月二日、晴、子、

一御か様先達而より之御癩氣寸切と無之、今日は又々ち

と御不塩梅ニ付医師久米田良仙殿へ申遣置候、大鐘過

見廻ニ而候、針医山本宗三ニも見廻候也、

一今晚泊ニ而大鐘過より出勤いたし候、供川畑平之助、

外ニ森田清五郎召呼置候也、

一大鐘過市來十左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今朝四ツ前有馬藤太殿一刻入来ニ而候也、

十一月三日、晴、丑、

一今朝出義岡藏人殿へ相頼置、六ツ半比出勤ニ而堅固ニ次渡退出帰家、供前晚より同人ニ而候也、

一八ツ後より上村半兵衛殿入来、大鐘比被帰候也、

一昨日南村より取納米三拾石參、今日取納取方被致候也、

一七ツ時分より桂太七郎殿・永山清右衛門殿入来、暫候而同道いたし尾畔下辺歩行いたし暮前帰家、供森田清五郎也、

一今日も針医山本宗三見廻候也、

一今朝四ツ前大山宗伯殿一刻入来ニ而候也、

十一月四日、晴、寅 夕方より雨

一今朝出ニ而六ツ半比より出勤、泊菱刈孫兵衛殿より次

渡承、当番小林外記殿へ次渡、四ツ後頼合御暇いたし、

退出より倉山作太夫殿先日江戸より着ニ而、早速見廻

ニ預り候ニ付、右之礼着之祝儀旁々玄喚迄見廻、九ツ

過帰家、供森田清五郎ニ而候也、

一今晚は唐鑑読式夜ニ而暮時分より毛利理右衛門殿・飯
牟禮八郎殿入来、読方いたし左候而九ツ前比被帰候、
飯牟禮氏ハ被泊候也、

但今晚より毛利氏初而出会ニ而候也、

十一月五日、雨、卯四ツ時分より晴、

一今朝五ツ過山澤基五右衛門殿一刻入来ニ而候也、

但兩日跡より田舎勤より被帰候由、鶏二羽持参いた
し被呉候也、

一今日は夕詰ニ而八ツ時分より桂内記殿御宅へ参、八ツ

半比より出勤、大鐘過泊番末川主税殿へ次渡帰家、供
角野喜左衛門也、

一暮過より桂式部殿先日より不快之由承ニ付見廻参、内

記殿杯父子御出居ニ而四ツ時分帰家、川畑平之助、後
(供脱之)
森田清五郎也、

十一月六日、晴、辰、

一今日は四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助也、
一八ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一七ツ過より仁禮善左衛門殿・森川孫八郎殿入来、夜入
四ツ時分被帰候也、

一七ツ後山本宗三見廻、御か様御針被成候也、

一家来川畑平之助書物素読、仁禮善左衛門殿へ指南いた
し被呉候様相頼置候処、明朝より参候様被申候由、七
日朝より差越候也、

十一月七日、晴、巳、

一今日も四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供森田清五郎也、

一今晚泊島津縫殿殿へ練替置被相勤管候処、俄ニ持病差
起り候由ニ而、拙者相勤置呉候様七ツ時分被申遣候間、
無抛相談ニ付其通受合、左候而仁禮小吉殿泊明晩ニ而
候間、今晚小吉殿へ相頼、明晩下拙相勤含ニ而候処、

小吉殿儀は今日四八ツ星病キニ而候ニ付、八ツ後快氣
ニ而泊被相勤可然之処、念つかひニ候間、小林外記殿

へ一刻參、右之趣致相談候処何ぞ差支有之間敷との返

答承、夫より仁禮小吉殿へ參相談いたし候処、今晚可

相勤旨受合ニ付、然は明晩下拙可相勤旨申置、左候而

大鐘比婦家、供森田清五郎也、

一仁禮氏より相帰候処、桂太七郎殿入来被居、暮過被帰

候也、

一明朝出之儀は縫殿殿方より被相頼候旨承届候也、

一今日月船様御正忌日并(鎌田政寛)楓林院様御正忌日ニ付、角野

喜左衛門江墓所代參申付候也、

十一月八日、晴、午、

一今晚は泊ニ而候得とも、昨日小吉殿へ相談いたし候儀

ニ付而は、昨日之場ニ留置候通段々入組有之候間、今

日四ツ時出勤いたし右之成行当番へ届申置、尤預星ニ

逢候而四ツ打過婦家、供角野喜左衛門也、

一今朝五ツ過飯牟禮八郎殿入来被申候は、指宿郷土平嶺

新藏と申年比五十位之者、学者ニ而不一通勝たる人物

之由、右之者困究ニせまり老母養方等手立無之、是非

ニ不及候処より家中奉公之願有之候ニ付、若哉仕合ニ

より拙者召仕呉候へは、右之者ニも仕合此方も旁為ニ

可相成との趣承候ニ付、即答は出来兼候間、旁へ致相

談得と相考候上、何分返答可申併南村之方へ差越、南

中家来共へ何致指南いたし呉候儀相叶候へは、此方ニ

も至而仕合ニ候間、随分皆々相談いたし候上は其通取

計度相咄候処、飯牟禮ニも至極尤ニ被存、右之取続い

たし候旁江も一先其段可申込との事ニ付、決而之返答

は追而可申入段、相頼候旁江も返答いたし置可呉候様

申置候事、

一七ツ時分森川孫八郎殿入来、暫相咄被帰候也、

一今晚泊ニ而大鐘過より出勤いたし候、供川畑平之助、

外ニ森田清五郎召呼置候也、

一針医山本宗三見廻御か様御針被成候也、

十一月九日、晴、未、

一今朝出小林外記殿相動被具六ツ半過次渡退出より帰家
供森田清五郎也、

一今朝五ツ過鎌田藤次郎殿一刻入来ニ而候也、

一今晚は論語会読式夜ニ而今晚より初方いたす管候処、

森川利右衛門殿宅へ参候様、昨日孫八郎殿より承居候
間、昼之内会読いたし候筋、毛利理右衛門杯へ相談申
遣候へは差支無之、八ツ後毛利氏并ニ飯牟禮八郎殿入
来、読方いたし大鐘前比被帰候也、

一大鐘時分上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘過より小野甚五左衛門殿入来、暮時分より致同道
森川利右衛門殿江参九ツ前比帰家、供川畑平之助、後
森田清五郎也、

十一月十日、雨、申、

一今朝出被相頼六ツ過より出勤、泊番義岡藏人殿より次
渡承、当番仁禮小吉殿へ次渡、四ツ後頼合御暇いたし
帰家、供川畑平之助也、

一今朝留主ニ鎌田喜平太殿入来之由也、

一暮前鎌田周左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一暮時分より上村半兵衛殿入来、四ツ時分被帰候也、

一今晚は近思会式夜ニ而、村田源右衛門殿宅へ参候様承
候へとも、今晚は断申遣置候也、

一明後十二日高穂院^{鎌田正統}三年忌御法事ニ付、今日より明日
ニ掛吹聴等為廻事、

十一月十一日、晴、酉後半天、

一今日は四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供角野喜左衛門
也、

一七ツ半比より桂式部殿宅へ参、大鐘過帰り掛和田源太

兵衛殿宅稽古場へ出席、暮時分帰家、供森田清五郎也、

一今晚十匁数ため式夜ニ而青山善助殿入来、四ツ過被帰
候也、

十一月十二日、晴、戌、

一 今日の高穰院様三回忌御法事并（鎌田正純妹）淨連院殿拾七回忌法

事延置、今日一所ニ於延寿堂致執行、朝五ツ半比より

差越、用頼上村半兵衛殿・役人山次七右衛門ニも差越

九ツ半過相済、神主へ拜礼終而退寺、夫より直ニ南

林寺墓所へ参詣、役人山次七右衛門ニも参、仏木相立、

南林寺末寺孝岳院より小増参、祭いたし左候而拜礼八

ツ過帰家、供川畑平之助・森田清五郎也、

但寺ニ而拜礼之節はのし目着用也、

一 八ツ過より七ツ後迄追々入来之人數、桂内記殿・同太

七郎殿・水間清右衛門殿・鎌田喜平太殿・鎌田藤之丞

殿・永山清兵衛殿・上村半兵衛殿、外ニ島津頼母殿家

内・堀四郎左衛門殿家内・島津織衛殿家内ニ而候、左

候而夜入六ツ半比皆々被帰候也、

但吹聴いたし候方段々差支ニ而入来無之候也、

一 高穰院様并ニ淨連院との神主看経所より床上江直し上

具物相備候事、

十一月十三日、雨、亥、

一 今日四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし帰家、供角

野喜左衛門也、

一 今朝出勤前森川利右衛門殿一刻入来也、

一 七ツ時分より上村半兵衛殿入来、夜入五ツ前より野村

善七殿入来、四ツ時分上村氏一所ニ被帰候也、

十一月十四日、晴、子、

一 今日は四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助也、

一 今日は同役中於島津縫殿殿高麗町別業弓有之、拙者ニ

も見物ニ参候様承七ツ前より差越、夜入五ツ時分帰掛

仁禮小吉殿宅へ一刻立寄、左候而四ツ時分帰家、供川

畑平之助、後森田清五郎也、

一 留主ニ上村半兵衛殿入来之由也、

但半兵衛殿勘定小頭江転役ニ付、内用頼之致吟味、

丸尾清藏と申人可然との治定ニ付、先日森川利右衛

門殿より内分相頼被具候処、随分受合可申之返答、

昨朝承候間、尚又半兵衛殿差越愈相頼被具候様申置

候処、今日參被具候由愈受合可申との返答承候ニ付、

追而寛々相招何篇申合セ話方相頼筋ニ候事、

一今晚は唐鑑読式夜ニ而候得とも同役中出張、尤毛利氏も差支取止候事、

十一月十五日、晴、丑、

一今朝出末川主税殿より被相頼六ツ過より出勤、四ツ後

頼合当番島津縫殿殿へ次渡帰家、供森田清五郎也、

一今朝出勤跡鎌田喜平太殿入来之由也、

一八ツ後永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘前より桂式部殿宅へ參、当分式部殿病氣ニ而被引

入居候間、相咄夜入四ツ時分帰家、供森田清五郎、後

川畑平之助也、

十一月十六日、晴、寅、

一今日は四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供角野喜左衛門

也、

一七ツ時分より上村半兵衛殿入来、暫候而被帰候也、

一日入過より和田源太兵衛殿宅剣術稽古ばへ出席、夫より式夜ニ而五ツ半比帰家、供川畑平之助也、

十一月十七日、晴、卯、

一今日も四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一七ツ過より上村半兵衛殿入来、暮過より鎌田周右衛門殿ニも入来、四ツ時分一所被帰候也、

十一月十八日、晴、辰、

一今朝例年之通氏神祭ニ而六ツ半比より神主國生直記參祭方いたし五ツ過相濟、拙者參拜いたし候、且是迄不洗物上下ニ而參詣いたし来候へとも、当年よりのしめ上下ニ而拙者存慮を以參詣いたし候事、

但神主より上下着古し為取度旨願候付、着古しニ而

候へとも一具為取候、尤是迄一代ニ一度ツ、は為取
来候由也、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一今日は氏神祭ニ付、親類知音之方相招、七ツ前後より

追々入来之人数、桂内記殿・同太七郎殿・島津織衛殿

・田原源七郎殿・和田中太夫殿・丸尾清藏殿・上村半

兵衛殿ニ而候、左候而夜入五ツ過比皆々被帰候、外ニ

近隣之足輕恒吉喜作・同弟永田與左衛門ニも相招参一

所ニ帰候也、

但丸尾氏は今日初而相招、用頼受合被呉候礼共申述

置候、是より毎日程入来之賦ニ候事、

十一月十九日、晴、巳、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供森田清五郎也、

一七ツ時分より桂式部殿病気見廻ニ参暮時分帰家、供森

田清五郎也、

一今晚は森川孫八郎殿宅へ小野甚五左衛門・仁禮善左衛

門・和田源太兵衛・丸田喜平太来会、鶏の汁いたし候
付参候様承暮過より差越候、四ツ半比帰家、供森田清
五郎、後川畑平之助也、

一今晚は会読式夜前ニ而候処、前件ニ付断申遣候事、

十一月廿日、晴、午、

一九ツ過より桂太七郎殿入来、八ツ過被帰候也、

一八ツ前永吉村大河平小左衛門殿近辺へ出火有之候ニ付

太七郎殿同道中途迄差越候へとも、最早消塩梅ニ相見

得候間、夫形引返し森田清五郎、大河平氏へ為見廻差

遣候事、

一今晚泊番ニ而大鐘過より出勤いたし候、供角野喜左衛
門、外ニ川畑平之助召呼置候也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・丸尾清藏殿・鎌田權右衛門

殿入来、於役所ニ丸尾氏へ旁咄合被致、夜入内へ被参

四ツ時分被帰候由也、

一一昨十八日より堀氏大伯母養院との御入来ニ而今日御

帰ニ而候也、

一今晚山本宗三見廻候由也、

十一月廿一日、晴、未、

一今朝出仁禮小吉殿へ相頼置五ツ前出勤被致堅固ニ次渡

帰家、供角野喜左衛門也、

一今朝四ツ前森川利右衛門殿・鎌田藤之丞殿一刻ツ、入

来ニ而候也、

一今日は桂内記殿宅へ氏神祭ニ付参候様申来、七ツ過よ

り参夜入四ツ時分帰家、供川村次右衛門、後川畑平之

助也、

一番所詰森田清五郎代川村次右衛門今日参候事、

一八ツ前より上村半兵衛殿入来、七ツ過被帰候也、

一九ツ時分より桂式部殿宅へ用事有之一刻参、八ツ前帰

家、供川畑平之助也、

但用事と申は御か様御癩気未寸切と無御座候ニ付、

桂氏へ前田善齋殿被参候ニ付、又も被参候折御か様

桂家へ御出、御頼被成度段相談いたし置候事、

一今晚は十奴数矯式夜ニ而候得とも、内記殿宅へ参候故
断申遣候也、

十一月廿二日、雨、申 大に雷鳴、
刻限九ツ時分、

一今日四ツより出勤、八ツより帰家、供川村次右衛門ニ
而候也、

一今日七ツ後前田善齋殿、桂式部殿宅へ被参由ニ而、御

か様御出被遊療治御頼御薬用被成候、尤加籠になひ下
人兩人は此方より差遣候也、

一今夜は和田源太兵衛殿門弟中申談、此方ニ而座頭歌会

相企、内田直右衛門殿相頼暮時分より入来、びわうた

被致候、外之人数、和田源太兵衛殿・同六郎殿・同姓

中太夫殿・同中之丞殿・森川孫八郎殿・諏訪八郎左衛

門殿・折田善庵殿・曾木權之介殿・上井甚藏殿・永山

清右衛門殿・永井傳左衛門殿・仁禮善左衛門殿・鎌田

玄春殿ニ而候、左候而鳥啼時相濟皆々被帰候也、

但吸物沓ツ・取肴三種・鶏之汁ニ而飯差出候事、

十一月廿三日、晴、酉、

一今出勤前上井甚藏殿昨夜之礼として入来、同道いたし
出勤、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供川畑平之助ニ而候
也、

一八ツ後丸尾清藏殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘時分より森川孫八郎殿入来、暮前より山澤甚五右
衛門殿・市來十左衛門殿、暮過より小野甚五左衛門殿
入来、左候而九ツ前比被帰候也、

一倉山作太夫殿より先日下り土産として到来ニ付、為礼
使今日差遣候、且内田直右衛門殿江も昨夜之為礼肴一
折為持使差遣候也、

一丸尾清藏殿へ肴一折役人山次七右衛門より持参、一首
尾之礼申述置候様申付置、今日参候段承届候也、

十一月廿四日、晴、戌、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一四ツ時分より桂太七郎殿入来、同道いたし桂内記殿江
参、同道市見物ニ参、左候而八ツ時分帰家、供角野喜
左衛門也、

但稻田七左衛門殿・相良源七殿ニも同道いたし差越
候事、

一七ツ過より桂式部殿宅へ参、太七郎殿同道いたし尾畔
下辺歩行候而大鐘過帰家、太七郎殿も此方へ被参暮前
被帰候、供川畑平之助也、

一今晚唐鑑読式夜ニ而毛利理右衛門殿・飯牟禮八郎殿入
来、九ツ時分被帰候也、

一今朝四ツ時分田原源七郎殿一刻入来ニ而候也、

十一月廿五日、晴、亥 夜中雨、

一今朝出仁禮小吉殿より被相頼六ツ半比より出勤、四ツ
後当番菱刈孫兵衛へ次渡頼合御暇いたし帰家、供川村
次右衛門ニ而候也、

一今日は島津織衛殿亡父法事之由可参旨申来、七ツ時分より参夜入五ツ半比帰家、供川畑平之助也、

平之助也、

十一月廿六日、曇、子、

十一月廿八日、晴、寅 薄雪降、

一今日は四ツ前より出勤、当番より夕詰相勤、暮前泊番

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供川村次右衛門ニ而候也、

宮之原三十郎殿へ次渡帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・丸尾清藏殿入来、上村氏は

一今晚村田源右衛門殿兄弟・飯牟禮八郎殿・鎌田佳藤太殿・高崎善兵衛殿咄として入来、七ツ時分佳藤太殿杯

大鐘比被帰、丸尾氏は夜入過被帰候也、
一暮時分より桂太七郎殿入来、五ツ半過被帰候也、

被帰、飯牟禮氏・高崎氏は被泊候事、

一夕方山本宗三見廻候事、

一八ツ後より丸尾清藏殿・上村半兵衛殿入来、夫より役

所へ被差越候由也、夜入四ツ前後被帰候也、

十一月廿九日、雨、卯 後半天、

十一月廿七日、晴、丑、

一今朝四ツ前高崎殿被帰同道いたし出勤、四ツ後頼合御

一今朝出島津數馬殿より被相頼六ツ過より出勤、四ツ後頼合、当番末川主税殿へ次渡御暇ニ而帰家、供川畑平之助也、

暇ニ而帰家、供角野喜左衛門也、

一八ツ後丸尾清藏殿一刻入来ニ而候也、

一今朝飯牟禮氏は被帰候事、

一今日八ツ前前田善齋殿・桂式部殿へ被参候由承、御か

一大鐘前より桂式部殿宅へ参、五ツ半時分帰家、供川畑

様御出療治御頼被成候事、

但此方より加籠になひ下人老人差遣候也、

一大鐘過より桂太七郎殿入来、暮過より論語会読式夜ニ
而、毛利理右衛門殿・飯牟禮八郎殿入来、四ツ過被帰
候、太七郎殿ニも今晚より被相加候事、

十一月晦日、晴、辰、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出勤、四ツ後帰家、供角
野喜左衛門也、

一暮前より桂太七郎殿入来、四ツ時分被帰候也、

十二月朔日、雨、巳 後半天、

一今日は四ツ八ッ出勤、退出より帰家、供川村次右衛門
ニ而候也、

一暮前より鎌田權右衛門殿入来ニ付、桂内記殿へ申遣候

処御入来、四ツ時分御帰ニ而候也、

一針医師山本宗三見廻候事、

十二月二日、晴、午、

一今日は四ツより出勤、当番ニ而八ツ半過夕詰義岡藏人
殿へ次渡帰家、供川畑平之助也、

一今日は八ツ後より上村半兵衛殿・鎌田喜平太殿・丸尾
清藏殿入来、役所ニ而色々いたし被呉、暮過内へ被参
四ツ過比皆々被帰候也、

但南村名主参、八石丈之延米之願来三月限と申出候
得とも取揚不致候段被相達候様清藏殿へ申達候、尤
不足之人数、面付帳差出候処老人前三四斗位之事ニ
候間、上納不相調丈ニ而も無之と吟味いたし取揚不
致候也、

一今朝五ツ時分鎌田藤次郎殿一刻入来ニ而候也、

十二月三日、曇、未、

一今朝出伊集院伊膳殿より被相頼六ッ過より出勤、当番
伊集院隼衛殿へ次渡四ツ後頼合御暇いたし帰家、供川
村次右衛門ニ而候也、

一今日より取払役人山次七右衛門よりいたす筋ニ申付、

長嶺喜兵衛勘定ニ柴助七殿相頼、八ツ後より役所へ入
来、尤丸尾清藏殿・上村半兵衛殿ニも入来、今日ニ
而相濟候也、

一暮時分山本宗三見廻候事、

十二月四日、晴、申、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出勤、四ツ後帰り掛二階
堂部殿玄喚迄参、鎌田權右衛門殿四男御勘定所書役助
願置ニ付、右之催促いたし置、左候而帰家、供角野喜
左衛門也、

一今朝鎌田周左衛門殿・鎌田佳藤太殿一刻ツ、入来ニ而
候事、

一大鐘過より丸尾清藏殿・上村半兵衛殿入来、四ツ過比
被帰候也、

一今晚は唐鑑読式夜前ニ而候得とも、毛利氏差支ニ而候、
飯牟禮氏も差支ニ而入来無之候事、

十二月五日、晴、酉、

一今日は四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助ニ
而候也、

一八ツ後より小森八左衛門殿入来ニ而大鐘過被帰候也、

一大鐘過より鎌田佳藤太殿入来、暮時分被帰候也、

一今日山本宗三見廻候事、

一今日は鎌田政統春筆様御忌日ニ付興国寺墓所へ川井田清右衛門
代参申付候也、

十二月六日、曇、戌、

一今日は当番ニ而朝之内島津東一郎殿江相頼置九ツ時よ
り出勤、夕詰島津九十九殿へ次渡七ツ前帰家、供川村
次右衛門ニ而候也、

一今朝五ツ前鎌田源春殿一刻入来ニ而、脇差暫之間借用
いたし度被申候ニ付、津田助直之脇差遣候事、

一大鐘前より小野甚五左衛門殿入来、夜入四半比被帰候
也、

十二月七日、雨、亥、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし帰家、供角野喜左衛門也、

一出勤前丸尾清藏殿入来ニ而候也、

一七ツ後上村半兵衛殿入来、永山清兵衛殿江も用事有之申遣暮過より入来ニ而、四ツ過比上村氏一所ニ被帰候也、

一大鐘比鎌田佳藤太殿一刻入来ニ而候也、

十二月八日、晴、子、

一今日は当番ニ而四ツより出勤、七ツ前夕島津直江殿へ次渡帰家、供川畑平之助也、

一今日は島津織衛殿宅へ先達より家惣修甫被致、成就ニ付移徒祝如ニ参候様被申遣、七ツ後より参段々客人之

衆有之夜入四ツ時分帰家、供川村次右衛門ニ而候也、

一今朝出勤、大野藤十郎殿一刻入来ニ而候也、

一今朝五ツ前桂太七郎殿一刻入来ニ而候也、

十二月九日、雨、丑、

一今朝出仁禮小吉殿より被相頼六ツ過より出勤、当番菱刈孫兵衛殿江次渡四ツ後頼合帰家、供川村次右衛門ニ而候也、

一九ツ前より上村半兵衛殿入来、夫より永山清兵衛殿へも用事有之申遣入来、丸尾清藏殿ニも七ツ前より入来、七ツ過皆々被帰候也、

一今晚は論語会読式夜ニ而暮前より飯牟禮八郎殿、暮過より毛利理右衛門殿入来ニ而九ツ前比被帰候也、

但飯牟禮氏より此内相談承候指宿郷士平嶺新藏と申学者、南村家中諸指南方ニ召使度儀、先日小森八左衛門殿へ相談いたし候処、右之者此節不図相拘候儀ニ付而は、第一南村中心服いたす程合も無寛束、且此方所帯柄も今度修甫相替候ニ付而は相応之扶持方いたす儀も難叶、右之者人と成も^(逐)一不相知候間、先此涯取止可然哉と承、尤右之者老母之為養思立候儀ニ付而は少しは明分も有之、扶持方不致候而は不

叶時宜合ニ付、先右之形行を今晚飯牟禮氏江断申入
置候事、

十二月十日、晴、寅、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四後帰り掛桂内記
殿宅へ一刻参帰家、供角野喜左衛門也、

一八ツ前相良七郎左衛門殿入来、少跡より鎌田周左衛門
殿入来、暫相咄兩人共被帰候也、

一七ツ前桂太七郎殿一刻入来ニ而候也、

一今日は町田監物殿宅へ参候様承、七ツ後より島津織衛
殿入来、同道いたし差越、外ニ段々逢客有之夜入九ツ
時分帰家、供川村次右衛門ニ而候也、

但初而寛々参候ニ付着一折遣候也、

一今晚留主ニ桂内記殿父子入来、拙者帰り前ニ被帰候由
也、

一今日隆香様御忌日ニ付、福昌寺墓所へ川畑平之助代参
申付候也、
(鎌田政虎)

十二月十一日、曇、卯間々雨、

一今日は四ツより出勤、八ツ前御暇いたし帰家、供川畑
平之助也、

一今日は於島津織衛殿宅ニ、堀次郎左衛門殿江(總)殘別之企
有之、下拙ニも人数ニ加り七ツ前より参候、段々高名
之先生数輩之取会ニ而誠ニ面白候、左候而四ツ過ニ而
も候半帰家、供川村次右衛門也、

十二月十二日、曇、辰間々雪、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、夫より高穂院様・
(鎌田正昌)高章院様御忌日ニ而御墓へ参詣九ツ過帰家、供川村次
右衛門ニ而候也、

一七ツ後桂太七郎殿宅へ一刻参相帰候、供川畑平之助也、

一八ツ前永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・丸尾清藏殿入来、夜入内へ
被参四ツ過被帰候也、

十二月十三日、曇、巳 小寒入、

一 今朝出宮之原三十郎殿より被相頼六ツ半比より出勤、

当番伊集院伊膳殿へ次渡四ツ後帰家、供川畑平之助也、

但御す^(兼也)下ケニ而上下着用いたし候也、

一 四ツ後より桂太七郎殿入来、七ツ過被帰候也、

一 九ツ時分野村善七殿一刻入来ニ而候也、

一 九ツ過飯牟禮八郎殿入来、暫相咄被帰候也、

一 暮前より桂式部殿宅へ参四ツ時分帰家、供川畑平之助、

後川村次右衛門也、

十二月十四日、晴、午、

一 今日四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供角野喜左衛門

也、

一 今日此方内用之儀相談いたす衆入来被與度相頼、大

鐘時分より島津織衛殿・森川利右衛門殿・有川藤左衛

門殿・小森八左衛門殿・上村半兵衛殿・丸尾清藏殿・

久米田清兵衛殿追々入来、彼は相談いたし八ツ過比被

帰、上村氏・丸尾氏は暫跡へ相残、左候而被帰候事、

但久米田氏は有川氏・小森氏両人之申談ニ而丸尾氏

相役ニ内用被相頼、今日より初而被参候事、

十二月十五日、晴、未、

一 今日四ツより出勤、四ツ過御礼後頼合帰家、供川村

次右衛門ニ而候也、

一 今朝五ツ前鎌田源春殿一刻入来ニ而候也、

一 昨日南村より与頭岩元助七郎寒中年暮祝儀ニ参候ニ付

今晚対面いたし彼は南村之儀共申付置候事、

但庄屋肥後軍兵衛、名主召列参、当取納皆済相成候

へとも順風無之、津廻し出来兼候ニ付、証文出し具

候様ニとの願三人より申出候得とも、明晩皆々相談

之上屹と不相成筋申付、庄屋は昨晚早々相帰候、右

様之願以来屹と申出間敷旨助七郎へも得と申聞置候

也、

一 暮過より鎌田佳藤太殿入来、九ツ時分被帰候事、

一今日山本宗三見廻候事、

十二月十六日、晴、申、

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

一四ツ後より桂太七郎殿入来、同道いたし伊敷別業へ参、

垣普請強心木六拾本余為切方いたし、左候而暮時分歸

家、供川畑平之助也、

一今日八ツ後より丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿・上村半

兵衛殿入来、上村氏は昼之内ニ被帰、久米田氏・丸尾

氏暮過より内へ被参四ツ時分被帰候也、

十二月十七日、晴、酉、

一今朝出伊集院隼衛殿より被相頼六ツ過より出勤、当番

島津東市郎殿へ次渡四ツ後頼合退出帰家、供川村次右

衛門ニ而候也、

一四ツ後より桂太七郎殿大学持参被致、会説いたし八ツ

前被帰候也、

一暮時分より桂式部殿宅へ参、四ツ過比帰家、供川畑平
之助也、

一今日は山本宗三見廻候事、

十二月十八日、晴、戌、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

也、

但今朝出掛桂内記殿江一刻立寄候也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・丸尾清藏殿・久米田清兵衛

殿入来、大鐘比内迄被参彼是首尾承直ニ被帰候也、

一今晚桂太七郎殿・市來十左衛門殿入来、歌説杯いたし

四ツ半比被帰候也、

十二月十九日、曇、亥、

一今日は四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助ニ

而候也、

一今晚は論語会説式夜ニ而大鐘過より桂太七郎殿入来、

五ツ過より毛利理右衛門殿入来、飯牟禮氏は病キニ而入来無之、左候而九ツ時分被帰、太七郎殿は被泊候也、
一暮前鎌田佳藤太殿一刻入来ニ而候也、
一今朝大河平彦六殿一刻入来ニ而候也、

十二月廿日、晴、子、

一今朝日出過太七郎殿被帰候也、
一八ツ後久米田清兵衛殿一刻入来ニ而候也、
一今晚泊ニ而大鐘比より出勤いたし候、供川村次右衛門、外ニ川畑平之助召呼置候也、

十二月廿一日、晴、丑、

一今朝出鎌田李之丞殿相勤被呉五ツ前次渡帰家、供前晚より同人ニ而候也、

一四ツ後より桂太七郎殿入来、同道いたし伊敷別業へ参、暮過相帰候処、桂内記殿・丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来被呉四ツ過比被帰、太七郎殿も此方へ被参、左

候而被泊候也、

但いしきの供川畑平之助ニ而候也、
一八ツ後上村半兵衛殿ニも入来候由也、

十二月廿二日、曇、寅、

一今朝太七郎殿被帰候事、
一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし帰家、供角野喜左衛門也、

一七ツ時分より小森八左衛門殿・有川藤左衛門殿・久米田清兵衛殿入来、役所ニ而内用向セ話いたし被呉、尤南村より役人森田宇兵衛并ニ庄屋名主取納皆済証文出呉候様、訴訟ニ参候へとも、未津廻し都而不相濟候故不相成段申聞被帰候由、九ツ過比被帰内へは不被参候也、

十二月廿三日、晴、卯、

一今日は四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川村次右衛門

ニ而候也、

一八ツ後より役所へ久米田清兵衛殿・丸尾清藏殿・上村半兵衛殿入来、暮過より上村氏・丸尾氏は内へ被參、四ツ時分被帰候也、

一大鐘過相良七郎左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今朝出勤前平山源八殿一刻入来、此方へ古琵琶所持候処、島津將監殿より無抛預度相談ニ付、源八使ニ而候間可差上返答いたし、取ニ被遣候故即遣置候事、

十二月廿四日、晴、辰、

一今朝出仁禮小吉殿より被相頼六ツ過より出勤、当番島津直江殿へ次渡四ツ頼合帰家、供川畑平之助也、

一今日は同席中五六輩年忘如ニ出張有之、九ツ時分より差越夜入過帰家、供川村次右衛門ニ而候也、

但出張先伊勢兵部殿草牟田別業ニ而候也、

一九ツ前堀権四郎殿一刻入来ニ而候也、

一今晚相帰候処、堀四郎左衛門殿入来被居四ツ前比被帰

候也、

一今日留主ニ桂眞十郎殿入来候由也、

十二月廿五日、晴、巳、

一今日は四ツより出勤、退出より帰家、供角野喜左衛門也、

但当番ニ而夕詰島津縫殿殿へ次渡七ツ前退出也、

一留主ニ島津織衛殿一刻入来ニ而候也、

一今日上村半兵衛殿・丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿役所迄入来ニ而候也、

十二月廿六日、曇、午後晴、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川村次右衛門ニ而候也、

一大鐘比鎌田曾兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一地頭所年寄・与頭寒中年暮(虫)「(雫)」八ツ後役所迄參、永

山清兵衛殿入来、彼是披露ニ而候也、

一今日山本宗三見廻ニ而候事、

十二月廿七日、晴、未、

一今日茂四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・丸尾清藏殿・久米田清兵衛

殿役所迄入来、上村氏は一刻内へ被参候也、

一仙洞御所崩御之御通達出日数五日之御停止ニ而候事、

(光格上皇)

十二月廿八日、曇、申 四ツ後より雨、

一今日も四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供角野喜左衛門

ニ而候也、

一八ツ後村田源右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘前大河平彦六殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘過より桂真十郎殿入来、九ツ時分被帰候也、

一中山次左衛門殿近々江戸へ出立ニ付、今晚為(晩)残別相招

五ツ時分より入来、外ニ相加り候衆、村田源右衛門殿・

貴島新左衛門殿・平田仁兵衛殿・和田彦八殿、暮過よ

り追々入来、八ツ過皆々被帰候也、

一今朝出勤前鎌田喜平太殿・同佳藤太殿一刻入来ニ而候

也、

一八ツ後より久米田清兵衛殿役所迄入来也、

一今日山本宗三見廻候事、

十二月廿九日、曇、酉 大寒入、

一今日も四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし、島津但

馬殿所へ為寒中見廻暮年之祝儀納戸迄見廻、夫より南

林寺墓所へ参詣、夫より二階堂部殿へ先日より鎌田權

右衛門四男御勘定所書役助頼入置候処被仰付、尤右ニ

付少々間違之儀も有之候故、右断旁へ玄喚迄見廻、桂

内記殿御宅へ一刻参九ツ半比帰家、供川村次右衛門ニ

而候也、

一留主ニ小森新藏殿一刻入来候由也、

一七ツ時分より小森八左衛門殿・有川藤左衛門殿・上村

半兵衛殿・丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿役所迄入来、

旁之セ話いたし被呉候而九ツ時分被帰候由、小森氏は一刻内へ被参候也、

一 今晚五ツ比鎌田源春殿入来、暫相咄被帰候也、

一 先日島津將監殿へ琵琶一往借用ニ付遣置候処、為礼雁一羽・酒一樽被遣候也、

十二月晦日、曇、戌、

一 今日も四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし、島津織衛殿宅へ一刻参帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一 今朝出勤前鎌田喜平太殿一刻入来也、

一 内用頼丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿頼入候ニ付而は、

謝礼米壹石ツ、遣賦ニ候得とも、当年迄は上村半兵衛殿方へ差遣、丸尾氏へは着代金子貳百疋・芭蕉布壹反、

久米田氏へ着代同前・百田紙壹束差遣候事、

一 大鐘比上村半兵衛殿一刻入来、夫より役所江被参セ話いたし被呉候也、

一 丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿役所へ入来、四ツ過比内

へ被参、九ツ時分被帰候也、

但当年中払彼是大体首尾相成候段承届候、尤南村役人森田宇兵衛ニも未居残り、又々今日庄屋も参取納皆済証文出し呉との願申出候由、併未都而皆済不相成候故、取揚不致相返し候段も兩人より承届候也、

一 当年中目出度記納候也、

〔表紙〕

天保十二年辛丑正月改

日記

正純



一 永山清兵衛殿・上村半兵衛殿・鎌田喜平太殿・鎌田庄之丞殿・森川利右衛門殿・丸尾清藏殿・桂真十郎殿・和田中太夫殿・佐々木後右衛門殿・角野珍嘉、右人数為祝儀内迄見廻ニ而候也、

一 中將様御官位正四位上江御昇進之由御弘め有之、今日(島津齊宣)右御祝儀諸士寺院ニ至迄有之候事、

正月二日、曇、子雪あゆる、

正月元日、晴、亥、

一 今朝例年之通規式いたし

氏神先祖へ参拜、四ツ前より出勤、御礼後退出より興国寺・福昌寺墓所并ニ延寿堂へ参詣、

御先君方様福昌寺御靈屋へ拝礼いたし、大目付以上其外親類且知人之宅へ祝儀とし而見廻、上方之分相仕廻八ツ後帰家、供川井田清右衛門・川畑平之助・濱田三四郎・大迫庄之助、右外行列家格之通ニ而候也、

一 今日九ツ時分より為歳頭祝儀廻草牟田方より千石ば、刃迄、大目付以上親類且知人之宅へ見廻、夫より七ツより暮迄之刻割ニ而出勤、暮前泊伊集院準衛殿へ次渡退出直ニ帰家、供川畑平之助・川村次右衛門・是枝甚七・濱田何某、右外家格之通ニ而候也、

一 市來十左衛門殿・島津主税殿・久米田清兵衛殿・湯治助左衛門殿・鎌田佳藤太殿、右為年頭見廻内迄入来ニ而候也、

但鎌田周左衛門殿ニも入来ニ而候也、

正月三日、曇、丑 今朝薄雪積

一今日は御誦初ニ而四ツ時より出勤、頼合四ツ後御暇、

夫より

(島津黄久)

大中様江參詣、南林寺墓所へも參、夫より荒田方、常

盤方、西田方迄大目付以上親類且知人之宅へ年頭見廻

いたし、七ツ時分婦家、供川畑平之助・川村次右衛門

・大迫庄太郎・水間何某、右外行列家格之通也、

但大迫庄太郎宅へ一刻立寄候様申候ニ付、暫立寄相

休ミ候事、

一鎌田曾兵衛殿・鎌田四郎右衛門殿、右為年頭見廻内迄

入来ニ而候也、

一暮時分より桂真十郎殿・同太七郎殿入来、左候而被泊

候事、

一今日青山善助殿鉄炮初ニ而候得とも不參、家来川畑平

之助差遣候也、

正月四日、曇、寅 八ツ前より雨

一今日四ツより出勤、八ツより婦家、供川村次右衛門・

川畑平之助、後角野喜左衛門ニ而候也、

一八ツ後小森八左衛門殿・柴助七殿年頭之祝儀とし而内

迄見廻ニ而候也、

(鎌田正純女)

一てい腫物いたし居候ニ付、外科医者櫻井玄淨と申人江

相頼入来ニ而候也、

一例年之通慶賀參祝言候、後二頭は雨天ニ而不參候也、

正月五日、晴、卯、

一今日は些不快ニ有之出勤不致候也、

一七ツ後地頭所日當山年寄兒玉村右衛門、与頭最勝寺作

右衛門、地頭横目齒田越右衛門參、於書院対面銘々盃

為取候、且

(島津奇直)

中将様御官位御昇進御祝儀も今日一所ニ申候、尤取次

永山清兵衛殿入来、彼是差引被致候也、

但拙者着服不洗物半袴ニ而候也、

一今日は川上十郎左衛門殿馬流儀初ニ而候得とも、出勤

も不致候故不差越候也、

一 中山次左衛門殿今日出立之由承候得とも、出勤不致候故暇乞ニも得不参、蠟燭式拾挺為(總)残別遣候也、

一 市來清十郎殿年頭之祝儀ニ被参候也、

一 今晚は堀次郎左衛門殿近日出立之筈ニ而(候)残別相企、此

方座元ニ而外ニ加り候人数、桂内記殿父子・同式部殿

兄弟・額娃織部殿・村橋彦九郎殿・四本助左衛門殿・

市來清十郎殿、尤堀次郎左衛門殿并ニ同姓直四郎殿ニ

も入来、七ツ前比皆々被帰候事、

但能囃子手之者共拾三四人内記殿列越ニ而能数九番

謡、右之内仕舞杯も有之八ッ過比相済候也、

一 前件客人ニ付丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来ニ付留

置候、永山清兵衛殿は暮時分被帰、夫形不被参候也、

一 昨日不参候慶賀今日参、二頭共ニ祝言候事、

正月六日、晴、辰、

一 今日日は四ッより出勤、九ッ過頼合御暇ニ而新屋敷方加

治屋町方辺へ少々年礼廻いたし、八ッ前帰家、供川畑

與八・川村次右衛門ニ而候也、

一 八ッ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一 正真軒江今日川井田清右衛門代参為致候也、
(福島寺山中禪寺)

正月七日、曇、巳、

一 今日日は惠燈院江

太守様(島津齊興)御代参被仰付候ニ付、五ッ過より参詣いたし相

勤候、夫より上方諸々年礼廻いたし一刻出勤、御代

参御届申候而九ッ時分帰家、供角野喜左衛門・川村次

右衛門ニ而候也、

但挾箱為持加籠ニ而参詣いたし候也、

一 島津織衛殿年頭之祝儀とし而入来也、

一 大鐘時分より桂式部殿宅江参、夜入九ッ比帰家、供角

野喜左衛門、後川畑平之助ニ而候也、

正月八日、雪、午 今朝薄雪積ル、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川村次右衛門
ニ而候也、

但出勤掛堀次郎左衛門殿今日出立ニ付門迄暇乞ニ參
候也、

一今朝五ツ前鎌田源春殿一刻入来ニ而候也、
一大鐘過より桂太七郎殿入来、左候而被泊候也、

正月九日、晴、未、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ
而候也、

一今朝太七郎殿被帰候事、

一今日伊集院亘殿為年頭之儀見廻ニ而候也、

正月十日、曇、申 後雪天、

一今日は当番より夕詰ニ而朝別ニ相頼、四ツ過より出勤

暮前泊島津九十九殿へ次渡帰家、供川村次右衛門ニ而
候也、

一今晚上村半兵衛殿入来、四ツ過被帰候也、

正月十一日、晴、酉、

一今日は四ツ前より出勤、四ツ過頼合御暇いたし犬追物
初へ出席、九ツ過相済住吉江參詣、川上家へ一刻參八
ツ後帰家、供川畑平之助・川村次右衛門ニ而候也、

一今日八ツ後例年之通規式いたし、相伴用頼丸尾清藏殿
規式相済、当地并ニ南村・吉野・花棚家中共へ通り為
吞候而夫形相済候事、

但去年は家来共通りニ脇差帯出候へとも、当年は間
違候致不刀ニ而出候故、以来は給仕并ニ相伴且取肴
挟之役人迄脇差帯、右外無刀ニ而可然筋ニ決定いた
し候事、

一用頼久米田清兵衛殿ニも入来、暮時分より桂内記殿父
子・同太七郎殿入来、四ツ過比皆々被帰候也、

一七ツ時分鎌田仁仲太殿為年頭之祝儀一刻入来ニ而候也
一南村よりは役人川枝源左衛門家中相中ニ森田宗四郎・

肥後平左衛門・岩元助兵衛参候事、

正月十二日、曇、戌、

一 今日も四ツより出勤、当番ニ而七ツ前夕詰義岡藏人殿へ次渡、退出より桂内記殿御宅へ参、同道ニ而和田源太兵衛殿宅剣術稽古初へ出席打初いたし、暮過帰家、供川村次右衛門ニ而候也、

但家来川畑平之助并ニ南村家来岩元助兵衛・森田宗四郎・肥後平左衛門ニも出席いたし候事、

一 八ツ後より上村半兵衛殿・丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿役所迄入来ニ而候也、

一 鼎腫物いたし居候ニ付医師櫻井玄淨ニ療治相頼、今日も見廻ニ而候也、

一 高章院様・高穂院様御忌日ニ付、南林寺墓所へ川井田清右衛門代参申付候也、

正月十三日、晴、亥、

一 今日は些不快ニ有之得出勤不致別勤ニ頼遣候事、

一 七ツ後和田源太兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一 大鐘過久米田良仙殿入来、尤御か様并ニ拙者ニもちと不快ニ付申遣置候付、療治相頼薬用いたし候也、

一 今晚森川孫八郎殿宅へ参、和田源太兵衛殿・上井甚藏殿被参居、九ツ時分帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一 御か様御不快ニ付山本宗三ニも申遣入来候也、

一 八ツ前堀四郎左衛門殿為年頭之祝儀一刻入来ニ而候也

正月十四日、晴、子立春、

一 今朝出菱刈孫兵衛殿より被相頼六ツ半過より出勤、当番島津直江殿へ次渡頼合帰家、供川畑平之助也、

一 今日桂式部殿快氣祝ニ付参候様承、七ツ過より参入四ツ時分帰家、供川村次右衛門ニ而候也、

正月十五日、晴、丑、

一 今日四ツより出勤、御礼後頼合御暇いたし帰家、供

川畑平之助・川村次右衛門也、

一七ツ過より桂式部殿宅へ参、夜入九ツ前比帰家、供川

村次右衛門ニ而候也、

一八ツ後より丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿役所迄入来ニ

而候也、

正月十六日、晴、寅、

一今日は四ツより出勤、八ツより菱刈孫兵衛殿宅へ同席

中招ニ付参、夜入五ツ過比帰り掛伊勢兵部殿・鎌田左

之丞殿宅へ一刻ツ、立寄、四ツ時分帰家、供川畑平之

助、後川村次右衛門ニ而候也、

一今日山本宗三見廻御か様針被成候也、

正月十七日、晴、卯、

一今朝出小林外記殿より被相頼六ツ半比より出勤、四ツ

後当番宮之原三十郎殿へ次渡、頼合御暇いたし帰家、

供川村次右衛門ニ而候也、

一八ツ後より丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿入来、七ツ過

内へ一刻被参被帰候也、

一七ツ過より桂太七郎殿入来、大学会読いたし、暮時分

より市來十左衛門殿入来、九ツ前比被帰、太七郎殿は

被泊候也、

正月十八日、晴、辰

九ツ過より雪降
暮前少々積ル

一今日は別勤相頼出勤不致候也、

一四ツ後より桂太七郎殿・市來十左衛門殿入来、同道い

たし伊敷別荘へ差越、跡より久米田清兵衛殿ニも被参

暮時分打立五ツ前帰家、供川畑平之助也、

但南村家来神田長助と申大工参居候付右を列越、仮

屋痛居候処修甫見賦り為致、明日方より取付之筈候

事、

正月十九日、曇、巳、

一昨夕伊敷より相帰候後桂太七郎殿又々入来、式部殿些

不快之儀為有之由ニ而被泊候間旁申諭候へは、今朝被
相帰候事、

一八ツ後より丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿役所へ入来、

暮時分一刻内へ被參被帰候也、

一今晚より論語会読式夜相初、暮過より毛利理右衛門殿
入来、九ツ前比被帰候也、

但上下着用ニ而被參、拙者ニも着用いたし候、尤吸
物沓ツ・酒出し候、外之衆は皆々差支入来無之候也、

正月廿日、曇、午、

一今朝出伊集院隼衛殿より被相頼六ツ過より出勤、当番
島津東市郎殿へ次渡帰家、供川畑平之助也、

但四ツ後頼合御暇いたし退出也、

一四ツ後桂太七郎殿・永山清右衛門殿入来、伊敷別業江
同道ニ而參、今日より修甫打立、其上吉野・花棚より
家来共參、杉差も有之候ニ付彼是下知いたし、夜入五
ツ時分帰家、供川畑平之助也、

一今晚は島津主税殿宅会読式夜前ニ而候得とも断申遣候
処、彼方も支之由承候也、

一未御か様御不塩梅ニ付久米田良仙殿へ申遣置候処、拙
者留主ニ見廻之由也、

一拙者留主ニ鎌田甚助殿入来之由也、

正月廿一日、曇、未、

一今朝出勤前折田善庵殿一刻入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツより島津織衛殿宅へ參候様
申遣被置候ニ付退出より直ニ差越、町田監物殿父子外
ニ段々逢客有之、夜入九ツ時分帰家、供川畑平之助也、

一拙者留主ニ有川藤左衛門殿・久米田清兵衛殿・丸尾清
藏殿役所迄出会被呉候由也、

一今日山本宗三見廻候由なり、

正月廿二日、曇、申 今朝薄雪積ル、

一今日は夕詰ニ而八ツ後より出勤、日入過泊番へ次渡帰

家、供川村次右衛門ニ而候也、

正月廿四日、晴、戌、

一四ツ後より桂太七郎殿入来、八ツ時分被帰候也、

一今朝出伊集院隼衛殿へ相頼、五ツ前出勤ニ付次渡帰家、

一鼎腫物いたし居候ニ付、櫻井玄淨老拙者留主ニ見廻之
(鎌田正純女子)

供川村次右衛門ニ而候也、

由也、

但川畑平之助ニも招呼置候事、

一八ツ後村田源右衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今朝四ツ前鎌田藤之丞殿一刻入来也、

一伊地知小次郎殿入来之処門ニ而行逢ニ付夫形被引返、

一七ツ過より伊地知小次郎殿入来、古文書等被見、外ニ

用事も有之由候間明後日被參候様申置候事、

鎌田藤之丞殿・桂眞十郎殿、暮過より毛利理右衛門殿

入来、九ツ過比皆々被帰候、桂氏は四ツ前比垂水小屋

正月廿三日、晴、酉、

敷江出火有之被帰候、尤唐鑑説式夜ニ而毛利氏入来ニ

一四ツ後より桂太七郎殿入来、七ツ時分被帰候也、

而候へとも、是は取止候也、

一七ツ過より丸尾清藏殿・久米田清兵衛殿・上村半兵衛

一八ツ時分鎌田權右衛門殿入来ニ而候也、

殿入来、夫より役所へ被參暮前被帰候也、

一今晚泊ニ而大鐘過より出勤いたし候、供川村次右衛門

正月廿五日、晴、亥、

ニ而候也、

一今日は当番前ニ而候得とも仁禮小吉殿へ相頼、四ツ後

一昨夜小森新藏殿病死之段吹聴被申越候ニ付、即役人山

御暇いたし帰家、供川畑平之助也、

次長右衛門悔ニ差遣、今晚葬礼之由ニ而見立をも差遣

一四ツ後より鎌田喜平太殿・上村半兵衛殿入来、同道い

まん頭一せいろ・官香二把送之候事、

たし九ツ過より伊敷飯屋へ參、跡より丸尾清藏殿・久

米田清兵衛殿ニも被參、修甫之下知方いたし五ツ過帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一今日(鎌田正方)泰心院様御忌日ニ付南林寺御墓所へ川村次右衛門

代參為致候也、

正月廿六日、晴、子七ツ後大雷鳴雨降

一今日は夕詰ニ而八ツ後より出勤、暮前泊番仁禮小吉殿へ次渡帰家、供川村次右衛門也、

一四ツ後より桂太七郎殿入来、八ツ前被帰候也、

一番所詰川村次右衛門代り山口伊兵衛、今日南村より參着候事、

正月廿七日、曇、丑無間霰降大風吹

一今朝出仁禮小州より被相頼六ツ半比より出勤、当番桂式部殿へ次渡、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供川畑平之助也、

一八ツ前より小森八左衛門殿江父新藏殿死去之為悔參、

夫より桂内記殿宅へ八ツ後より參候様承居候ニ付參、段々逢客有之夜入四ツ時分帰家、供川村次右衛門、後川畑平之助也、

一八ツ後より用頼兩人役所迄入来之由也、

正月廿九日、曇、寅(廿八カ)薄雪積ル

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助・山口伊兵衛ニ而候事、

一今夜は鶏之汁相企、森川孫八郎殿・丸田善平太殿・小野甚五左衛門殿・仁禮善左衛門殿・上井甚藏殿・市來十左衛門殿・和田源太兵衛殿・桂太七郎殿入来、四ツ過比皆々被帰候也、

一暮前より桂内記殿御入来、四ツ時分被成御帰、内ニ而御か様御亭主振也、

正月廿九日、晴、卯、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供山

口伊兵衛也、

申遣置候事、

一 九ツ過より桂太七郎殿入来、同道いたし伊敷別荘へ修
甫下知方ニ參、夜入五ツ前帰家、供川畑平之助也、

閏正月二日、雨、巳、

一 八ツ後より丸尾氏・久米田氏役所迄入来之由也、

一 今日は終日別相頼出勤不致候事、

閏正月朔日、晴、辰、

一 今日は当番ニ而四ツより出勤、七ツ前夕詰鎌田左之丞
殿へ次渡帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一 八ツ後より桂太七郎殿入来、書物読旁ニ而被泊候事、

一 今朝出勤前小野甚五左衛門殿・鎌田喜平太殿一刻ツ、
入来ニ而候也、

閏正月三日、晴、午、

一 八ツ後より鎌田權右衛門殿入来、夜入四ツ時分被帰候
也、

一 今朝太七郎殿被帰、又々四ツ後入来、同道いたし飯牟
禮八郎殿歳内より病氣ニ而引入被居候間見廻ニ參、暫
相咄八ツ前帰家、供山口伊兵衛ニ而候也、

一 大鐘時分永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一 大鐘前より上村半兵衛殿入来ニ而四前比被帰候由、拙
者泊ニ而出動いたし候也、

但日當山年寄濱崎利兵衛老体ニ付断申出候得とも、
今一往相勤候様申渡可然旨被申候ニ付、其通被申達
候様返答いたし置候、

一 今晚泊ニ而大鐘過より出勤、供川畑平之助、外ニ山口
伊兵衛招呼置候也、

一 今晚は十匁鉄炮数ため式夜ニ而候へとも、今晚迄は断

但夜明前坂元村之内へ出火有之走働ニ而候得とも、

無間も鎮火ニ相成候事、

家、供山口伊兵衛、後川畑平之助ニ而候也、

閏正月四日、晴、未、

一今朝出仁禮小吉殿へ相頼五ツ前出勤ニ而次渡帰家、供

閏正月六日、晴、酉、

川畑平之助也、

一今日は四ツより出勤、九ツ過頼合御暇ニ而島津織衛殿

一大鐘過久米田清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

宅へ織衛殿妻并ニ主税殿忌中ニ而被引入候為悔、宮之

但明日より田舎へ被差越候由候事、

原三十郎殿同道いたし参、八ツ時分帰家、供角野喜左

一大鐘比市來十左衛門殿一刻入来ニ而候也、

衛門ニ而候也、

一今晚唐鑑読式夜ニ而暮時分より毛利理右衛門殿入来、

一八ツ後西田次郎太殿入来ニ而候事、

九ツ前比被帰候也、

但大和守安國之身刀借用ニ付差遣候、暫相咄被帰候

閏正月五日、曇、申間々雨、

一七ツ過丸尾清藏殿一刻入来ニ而候也、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし帰家、供

一大鐘過より和田源太兵衛殿宅剣術ばへ出席、夫より式

川畑平之助也、

夜ニ而五ツ半比帰家、供山口伊兵衛、後川畑平之助也、

一今日は千眼寺へ参候様方丈より被申越、八ツ前より桂

閏正月七日、晴、戌、

式部殿宅へ参、八ツ後より同道いたし参、外ニ頼娃織

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

部殿・桂内記殿父子、其外両三輩客人有之四ツ前比帰

一 九ツ時分より桂内記殿父子・同太七郎殿・西田次郎太殿・市來十左衛門殿入來、同道ニ而伊敷別壯へ參、跡より市來清十郎殿・丸尾清藏殿ニも被參、日入過打立暮過歸家、供川畑平之助ニ而候也、
一 拙者留主ニ櫻井玄淨殿入來之由也、

閏正月八日、曇、亥、

一 今朝菱刈孫兵衛殿より被相頼六ツ半過より出勤、四ツ後当番伊集院伊膳殿江次渡頼合歸家、供山口伊兵衛ニ而候也、

一 八ツ後丸尾清藏殿一刻入來ニ而候也、
一 暮時分より桂太七郎殿入來、写物旁ニ而被泊候事、
一 山本宗三見廻候事、

閏正月九日、雨、子、

一 今日は四ツより出勤、八ツより歸家、供川畑平之助、後角野喜左衛門也、

一 今朝太七郎殿被歸候事、

一 今晚論語会式夜ニ而太七郎殿入來ニ而候処、毛利氏差支ニ而取止四ツ時分被歸候也、

閏正月十日、曇、丑 後晴

一 今日茂四ツより出勤、八ツより歸家、供山口伊兵衛ニ而候也、

一 今朝五ツ過和田源太兵衛殿一刻入來ニ而候也、

一 八ツ後毛利理右衛門殿入來、折柄桂太七郎殿ニも參被逢、昨夜之論語会讀いたし、七ツ過被歸候也、

一 八ツ後丸尾清藏殿一刻入來ニ而候也、
一 大鐘過より桂内記殿・頸娃織部殿入來、桂太七郎殿へも申遣入來、四ツ過比被歸候也、

閏正月十一日、曇、寅 後晴

一 今日は四ツより出勤、当番ニ而夕詰義岡藏人殿へ次渡七ツ前歸家、供川畑平之助也、

一七ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一七ツ半比大山宗伯殿入来、暫相咄被帰候也、

一大鐘過より鎌田權右衛門殿入来、四ツ時分被帰候也、

一今晚拾叟鉄炮数ため式夜ニ而、大鐘過より青山善助殿・

二木仲次郎殿・大山宗伯殿入来、九ツ過比皆々被帰候也、

但今晚より初而式夜いたし候ニ付餅・吸物・酒等出し候、上下は着用不致候也、

閏正月十二日、雨、卯、

一今日は四ツより出勤、四ツ後御暇いたし高章院様・高(録)

稷院様御忌日ニ付墓参いたし、九ツ過帰家、供角野喜

左衛門ニ而候也、

一今日は和田源太兵衛殿門弟田代宗之丞殿・同清次郎殿

兄弟近日江府へ登之由、右ニ付於鎌田奎之丞殿別壯門

弟中より(録)残別有之、八ツ時分より参五ツ過帰家、供川

畑平之助ニ而候也、但人数式拾人余有之由也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・丸尾清藏殿・鎌田喜平太殿

入来之由、上村氏は暮時分被帰候由、外兩人は四ツ時

分被帰候也、

一拙者留主ニ桂内記殿一刻入来之由也、

閏正月十三日、雨、辰、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供山

口伊兵衛也、

一八ツ後上井甚藏殿一刻入来ニ而候也、

一七ツ時分飯牟禮八郎殿入来、暫相咄被帰候也、

一暮前より桂太七郎殿入来、少跡より市來十左衛門殿入

来、夫より永山清兵衛殿ニも入来、四ツ過比被帰候也、

但永山氏は用事有之申遣置候也、

閏正月十四日、晴、巳、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門

ニ而候也、

一 大鐘時分より桂内記殿・同式部殿・同太七郎殿入来、暮過より市來清十郎殿ニも入来、四ツ過比皆々被帰候也、

一 八ツ後より上村半兵衛殿、丸尾清藏殿入来、丸尾氏は

大鐘過被帰、上村氏は内記殿杯一所ニ被帰候也、

一 今晩は唐鑑読式夜ニ而候得とも、前件客人ニ付断申遣候也、

閏正月十五日、晴、午、

一 今朝出新納四郎殿より被相頼六ツ半比より出勤、当番

仁禮小吉殿へ次渡四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供川畑平之助也、

一 九ツ過より市來十左衛門殿入来、八ツ過被帰候也、

一 八ツ過鎌田筑左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一 七ツ後丸尾清藏殿入来ニ而候也、

一 暮時分より和田源太兵衛殿・上井甚藏殿・市來十左衛門殿・仁禮善左衛門殿入来、四ツ過比被帰候也、

但和田氏・上井氏・市來氏同道ニ而藤川天満宮江参詣、梅花見物ニ明日より打立之筈候事、

閏正月十六日、曇、未夕方より雨、

一 今朝六ツ時より打立和田氏へ参、上井・市來ニも出會、同道ニ而水引町迄暮過参着候處、客屋江宿手当いたし有之候ニ付即右之処へ泊候、供川畑平之助、下人老人召列候也、

但宿等之儀は水引中宿之鎌田爲兵衛殿へ頼遣置、爲兵衛殿セ話ニ而候、尤爲兵衛殿ニも半道程案内ニ出被居候事、

一 御殿は内々同役中へ頼合置候也、

閏正月十七日、曇、申、

一 此日七ツ過より八幡宮江参詣、昼時分は大平寺其外諸々見物いたし候也、

閏正月十八日、晴、酉、

此日四ツ過より川舟ニ而久見崎見物ニ參、御舟杯拝見
いたし大鐘前比帰り掛五代村へ久米田清兵衛殿參被居
右旅宿江參四ツ時分帰宿いたし候事、

閏正月十九日、晴、戌、

此日四ツ時比より打立東郷藤川村

天満宮江參詣、梅満開ニ而聞及しよりも見事ニ而面白
暫相休見物いたし、帰り掛東郷籠鎌田正兵衛宅へ是非
參候様むかひ出し置候ニ付立寄、種々馳走ニ而正兵衛
兄弟は上下杯着用いたし居候、左候而暮時分打立川舟
ニ而旅宿へ相帰候也、

一是枝正藏殿近方へ被參候由、鴨一羽・酒持參ニ而旅宿
江今晚被參、八ツ時分被帰候也、

閏正月廿日、曇、亥 夕方より雨、

一此日旅宿より四ツ時分比打立、七ツ時分市來湊勝目龜

角院と云与頭市來十左衛門殿知人ニ而、右之宅へ被相
招一宿いたし候也、

閏正月廿一日、晴、子、

一今日四ツ時分より打立相帰、伊集院辺へ西田方二才衆
追々迎ニ參被居、横井町へ暫相休時刻相繕暮過帰家、
家臣角野喜左衛門・山口伊兵衛ニも伊集院迄迎ニ參候
ニ付、横井より先へ相返候也、

閏正月廿二日、晴、丑、

一今日迄は頼合出勤不致候也、
一今朝四ツ前上井甚藏殿一刻入来也、
一八ツ時分和田源太兵衛殿一刻入来ニ而候也、
一八ツ過より大山宗伯殿入来、七ツ過被帰候也、
一大鐘過より桂式部殿宅へ參、五ツ過帰家、供川畑平之
助也、

閏正月廿三日、雨、寅八ツ後より曇、

閏正月廿五日、晴、辰、

一今朝四ツより出勤、八ツより帰家、供山口伊兵衛ニ而候也、

一今四ツ前市來十左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一今朝出勤前飯卒禮八郎殿一刻入来也、

但永山清兵衛殿宅へ今晚參候様承候へとも泊番ニ付断申候也、

一七ツ過丸尾清藏殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘前より桂式部殿・同太七郎殿・同眞十郎殿、少跡

一大鐘時分より上村半兵衛殿・丸尾清藏殿入来ニ而候也、

より市來十左衛門殿入来、四ツ過比被帰候也、

外ニ川畑平之助招呼置候也、

一大鐘比有馬藤太殿一刻入来ニ而候也、

閏正月廿四日、曇、卯、

一今朝五ツ前鎌田藤次郎殿一刻入来ニ而候也、

一今日、(鎌田正方)泰心院様御忌日ニ付川井田清右衛門江南林寺墓所

一今日も四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供川畑平之助ニ

代參為致候也、

而候也、

閏正月廿六日、雨、巳ひがん入、

一七ツ時分青山善助殿一刻入来ニ而候也、

一今朝出仁禮小吉殿へ相頼、五ツ前出勤ニ而次渡帰家、

但明後より高岡へ大炮指南方として被差越候由也、

供角野喜左衛門也、

一今晚唐鑑読式夜ニ而暮過より毛利理右衛門殿・飯卒禮

一四ツ過より桂太七郎殿入来、書物并ニ歌読杯いたし八

八郎殿入来、九ツ前比被帰候也、

ツ時分被帰候也、

一八ツ後丸尾清藏殿一刻入来ニ而候也、

一四ツ後大山宗伯殿一刻入来ニ而候事、

閏正月廿七日、曇、午、

一今日は当番ニ而四ツより出勤、七ツ前夕詰仁禮小吉殿へ次渡帰家、供山口伊兵衛ニ而候事、

一七ツ後より上村半兵衛殿・丸尾清藏殿入来、四ツ時分被帰候也、

閏正月廿八日、晴、未、

一今日は夕詰ニ而八ツ後より出勤、暮前泊仁禮小吉殿へ次渡、退出より小森八左衛門殿江当分忌中ニ付清身落(稱進)いたし参、逢客飯牟禮八郎殿・高崎善兵衛殿ニ而八ツ時帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一八ツ前鎌田權右衛門殿入来ニ而候也、

一拙者留主ニ櫻井玄淨殿・鎌田筑左衛門殿入来之由候事、

閏正月廿九日、曇、申夕方より雨、

一今朝出仁禮小吉殿被相頼六ツ半比より出勤、当番菱刈孫兵衛殿へ次渡帰家、供山口伊兵衛ニ而候也、

但四ツ後帰家いたし候也、

一九ツ時分より桂内記殿入来、伊敷別壯江被差越度誘引ニ付、太七郎殿ニも申遣同道ニ而参、暮時分帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一今晚は論語会読式夜ニ而候処、拙者帰り些遅候故毛利・飯牟禮両士共ニ被相帰候由也、

一いしきより帰ニ内記殿・太七郎殿此方へ入来ニ而四ツ時分被帰、太七郎殿は被泊候也、

閏正月晦日、雨、酉、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合帰家、供角野喜左衛門ニ而候也、

一九ツ時分市來十左衛門殿一刻入来也、

一大鐘過より島津織衛殿宅へ参、主税殿方へ会読式夜ニ而飯牟禮八郎殿被参候ニ付主税殿方へ参、併村田源右

衛門殿不被參候ニ付取止、四ツ前より又々織衛殿方へ
參、外ニ和田中太夫殿・牧仁兵衛殿參被居、九ツ過比

歸家、供川畑平之助、後山口伊兵衛ニ而候也、

但会説之儀は是迄近思録ニ而候得とも取止、亦之時
より集義外書之筋可然と申談其通相替候事、

二月朔日、雨、戌、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇ニ而歸家、供川
畑平之助ニ而候也、

一今日は八ツ後より二階堂部殿宅へ參候様承參、段々逢
客等有之、夜入五ツ過比歸家、供山口伊兵衛、後川畑
平之助ニ而候也、

一留主ニ丸尾清藏殿・上村半兵衛殿入来之由也、

二月二日、雨、亥、

一今日は別勤相頼出勤不致候也、

一今日は小幡加司馬所へ稽古能有之、六ツ過より桂太七

郎殿入来同道いたし參、暮過相済歸家、供川畑平之助
也、

但桂式部殿千眼寺此方最寄ニ而棧敷付置候事、

二月三日、晴、子、

一今日は四ツより出勤、八ツより歸家、供川畑平之助ニ
而候也、

一八ツ後より丸尾清藏殿入来、夜入過被歸候也、

二月四日、晴、丑、

一今日も四ツ八ツ出勤、退出より歸家、供山口伊兵衛ニ
而候也、

一八ツ後上村半兵衛殿暫入来ニ而候也、

但丸尾清藏殿明日より田舎へ勤方ニ而旅行ニ付、当
分は久米田清兵衛殿ニも他行故、留主中は上村氏へ
内用被承吳候様相頼置候也、

一七ツ過より桂式部殿宅へ參、大鐘過夫より和田源太兵

衛殿江劍術手鍊へ参、暮時分帰家、供山口伊兵衛也、
一今晚唐鑑読式夜ニ而飯卒禮八郎殿入来、左候而被泊候、
吉利氏は湯治へ被差越候由ニ而入来無之候也、

二月五日、雨、寅、

一今朝飯卒禮氏被帰候事、
一今日は終日別相頼出勤不致候也、
一八ツ後より島津織衛殿・牧仁兵衛殿・田原源七郎殿・
和田中大夫殿・有馬藤五郎殿・上村半兵衛殿入来、夜
入四ツ時分皆々被帰候也、

但前以より相催置候、尤有馬ニは初而入来有之候也、

二月六日、晴、卯、

一今日は四ツより出勤頼合御暇いたし、四後帰家、供山
口伊兵衛ニ而候也、
一九ツ前比より桂式部殿・同太七郎殿・西田次郎太殿・
池田直助殿入来、同道ニ而伊敷別業へ参兎狩相企、だ

んざ一疋取得候、尤池田氏犬牽被参候跡より鎌田喜平
太殿・桂眞十郎殿ニも被参、夜入五ツ時分帰家、供川
畑平之助ニ而候也、

二月七日、雨、辰、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ
而候也、
一暮時分より桂太七郎殿入来、左候而被泊候也、
但歌読旁いたし候也、

二月八日、晴、巳、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合帰家、供山口伊兵衛
ニ而候也、
一八ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

二月九日、晴、午、

一今朝出島津九十九殿より受合、六ツ過より出勤、当番

菱刈孫兵衛殿へ次渡四ツ後御暇ニ而帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一此内より地頭所日當年寄濱崎利兵衛老体ニ付退役之願兩度ニ及申出候ニ付、代役しらべ差出候様取次前より被申越候処、先日申出候ニ付御用申渡置今日参候ニ付八ツ後於書院拙者直ニ申渡候、尤書付ニ而相違候也、

但取次永山清兵衛殿入来、席詰ニ而候也、

一年寄濱崎利兵衛退役申付、代右利兵衛嫡子当分与頭相勤居候濱崎覺左衛門へ申付、与頭当分地頭横目相勤候蘭田越右衛門江申付、地頭横目無役鶴丸宅右衛門へ申付候、左候而名々盃一通為取候也、

但地頭横目は誓詞血判いたし見届候也、

一右役目代ニ付兩種代并ニ所在合名々より為礼差出候、古役濱崎利兵衛江は是迄首尾能相勤候為褒美上下一具新調、紋書入候而為取候、尤右之為礼兩種代差出候也、

一七ツ時分より堀四郎左衛門殿入来、少跡より桂内記殿・同太七郎殿入来、堀氏は暮時分被帰、外は九ツ前後

被帰候、暮前より飯牟禮八郎殿ニも入来、桂氏一所被帰候也、

但飯牟禮氏は論語会式夜ニ而入来有之候へとも、客人故取止候事、

二月十日、雨、未、

一今日は当番ニ而四ツより出勤、七ツ前夕詰菱刈孫兵衛殿へ次渡帰家、供山口伊兵衛、後角野喜左衛門也、

一七ツ後鎌田筑左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘過より島津主税殿入来、同道いたし村田源右衛門殿宅へ参、岸良彦右衛門殿・飯牟禮八郎殿参被居、左候而八ツ時分帰家、供川畑平之助ニ而候也、

但今はんより集義外書読相企読方いたし候也、

一今日は陰香様御忌日ニ付福昌寺墓所へ川井田清右衛門(兼田政忠)代参申付候、且奥国寺墓所へも代参申付候也、

二月十一日、雨、申、

一今日は終日別相頼置候ニ付出勤不致候也、

一八ツ時分上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘前より森川孫八郎殿宅へ参、暫相咄居候久米田

清兵衛殿田舎より被帰入来ニ付相帰候様申来候間帰家

供山口伊兵衛、後川畑平之助也、

一暮時分より桂太七郎殿・市來十左衛門殿入来、四ッ過

比被帰、久米田氏ニも一所ニ被帰候也、

一今朝四ッ前二木仲次郎殿一刻入来ニ而候也、

二月十二日、晴、酉、

一今日は四ッより出勤、四ッ後頼合御暇いたし、(鎌田正昌)高章院

様・高穂院様御忌日ニ而墓参いたし、九ッ過帰家、供

山口伊兵衛ニ而候也、

一七ッ時分堀四郎左衛門殿入来、大鐘時分被帰候也、

一近日鎌田筑左衛門殿屋く島渡海之筈ニ而為(總)殘別相招、

日入時分入来、外ニ上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入

来、七ッ前比皆々被帰候、尤大鐘過より伊地知小次郎

殿入来、古書ニ付見方被致是は九ッ比被帰候也、

二月十三日、雨、戌、

一今日は福昌寺(島津齊彬)春光院様御霊屋へ太守様御代参被仰付置

候ニ付、五ッ時分より参詣相動候而四ッ前帰家、供角

野喜左衛門・山口伊兵衛也、

一四ッ前鎌田喜平太殿入来之由也、

一四ッ過より桂式部殿・同太七郎殿・同内記殿・西田次

郎太殿・市來十左衛門殿入来、同道ニ而伊敷別壯へ参、

夜入六ッ半過帰り掛此方へ皆々入来、四ッ前比被帰候

也、供山口伊兵衛也、

二月十四日、雨、亥、

一今日は四ッより出勤、八ッより帰家、供山口伊兵衛ニ

而候也、

一八ッ後飯牟禮八郎殿一刻入来ニ而候也、

一七ッ後久米田清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一暮前より和田源太兵衛殿・仁禮善左衛門殿・森川孫八

郎殿入来、四ツ過比皆々被帰候也、

一前文飯牟禮氏は今ばん之式夜被差支候由ニ而入来也、

二月十五日、晴、子、

一今日は終日別相頼出勤不致、日出時分より小幡加司馬

所へ能有之見物ニ參、夜入過相濟帰家、供川井田清右衛門也、

但棧敷之儀は千眼寺桂式部殿此方最寄ニ而相付置候

事、

一青山善助殿当分高岡江大砲術指南方として參被居候ニ

付、門弟長崎源五殿跡より被差越候間、此方家来川畑

平之助召列被差越度承候へとも断申置候処、及再三ニ

相談有之候ニ付、能折柄之事ニも候間被召列度相頼置

候処、今日より被差越由ニ而平之助ニも遣候、尤往来

七八九日之間暇申付候也、

一留主ニ永山清兵衛殿・上村半兵衛殿入来之由也、

二月十六日、晴、丑、

一四ツ後より桂太七郎殿入来、八ツ前被帰候也、

但書物読方いたし候なり、

一今日は夕詰ニ而八ツ過より出勤、日入時分泊鎌田李之

丞殿へ次渡帰家、供角野喜左衛門ニ而候也、

一今晚鎌田仁仲太殿・桂眞十郎殿入来、仁仲太殿ニは五

ツ時分被帰、眞十郎殿は被泊候事、

二月十七日、雨、寅、

一今朝出鎌田李之丞殿より被相頼六ツ過より出勤、当番

桂式部殿へ次渡四ツ後頼合帰家、供山口伊兵衛ニ而候

也、

一今朝桂眞十郎殿被帰候事、

一九ツ時分より桂太七郎殿入来、書物読共いたし八ツ時

分被帰候也、

一大鐘過より桂式部殿宅へ參、四ツ過比帰家、供山口伊

兵衛ニ而候也、

二月十八日、曇、卯、

一今日は四ツより出勤当番ニ而候処、八ツ後御一門方初諸役人無役之寄合并迄、只今御用之御通達有之追々登城ニ而候処、於松之間縁頼(徳川家老)大御所様先月晦日薨御之御弘ニ而、御三殿様江御機嫌伺有之、日入時分退出直ニ帰家、供角野喜左衛門、後山口伊兵衛也、

一大御所様薨御ニ付漁獵十日、普請廿日、鳴物殺生五十日御停止被仰出候事、

一今日は千眼寺方丈此方伊敷別業へ赤松苗木貰として被參、市來清十郎殿・同十左衛門殿・永山清兵衛殿・桂太郎殿・同式部殿ニも被參、拙者ニも八ツ後より差越賦候処、前件 御殿御用難迦無是非得不差越、帰り掛此方へ被立寄度申遣候処、六ツ半比皆々被參、鎌田筑左衛門殿・鎌田權右衛門殿ニも不凶參被居、四ツ過比皆々被帰、方丈并ニ清十郎殿は五ツ過被帰候、太七郎殿は被泊候也、

二月十九日、晴、辰、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合帰家、供山口伊兵衛ニ而候也、

一今朝かつら太七郎殿被帰候事、

一八ツ時分上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一大鐘時分より桂太七郎殿入来、尤論語会読式夜ニ而飯牟禮八郎殿暮過より入来ニ而候、且樋脇郷士柴平太左衛門道(マコ)同ニ而被參、九ツ過比被帰候、太七郎殿少早目被帰候也、

但柴平太左衛門は四ツ後ニも一刻入来候事、

二月廿日、晴、巳、

一今朝出島津九十九殿より被相頼六ツ半比より出勤、四ツ後当番菱刈孫兵衛殿へ次渡頼合帰家、供山口伊兵衛、後角野喜左衛門也、

一九ツ時分より桂太七郎殿同道いしき仮屋へ參、跡より市來十左衛門殿ニも被參六ツ半比帰家、供角野喜左衛

門也、

但御か様ニも御発足被成候事、

一今晚は集義外書読式夜ニ而鳴津主税宅へ参管候へとも

飯牟禮氏へ申断置候ニ付、些遅方ニも相成候間欠席いたし候事、

二月廿一日、曇、午、

一今晚泊番ニ而大鐘過より出勤いたし候、供山口伊兵衛

ニ而候、外ニ角野喜左衛門ニも招呼置候也、

二月廿二日、雨、未、

一今朝出仁禮小吉殿へ相頼置、五ツ前出勤次渡帰家、供

角野喜左衛門ニ而候事、

一八ツ後より上村半兵衛殿入来、七ツ過より桂内記殿、

少跡より同太七郎殿ニも入来、左候而九ツ時分皆々被

帰、太七郎殿は被泊候也、

一四ツ後ニも太七郎殿入来、書物読旁ニ而八ツ時分被帰

候也、

二月廿三日、雨、申後曇、

一今日は当番ニ而四ツより出勤、七ツ前夕詰桂式部殿江次渡帰家、供角野喜左衛門ニ而候事、

一今朝朝桂太七郎殿被帰候事、

二月廿四日、雨、酉後半天、

一今朝桂岩次郎殿書物素読ニ入来ニ而指南方いたし候事

但此内太七郎殿より被頼置、今朝より初而被参候事、

一今日当番より夕詰相勤、朝之内頼合置九ツ過より出勤、

暮前泊鎌田李之丞殿江次渡帰家、供山口伊兵衛ニ而候也、

一今晚唐鑑読式夜ニ而飯牟禮八郎殿入来、折柄村田源右衛門殿ニも入来、九ツ前後被帰候、尤飯牟禮氏は明日

方より暫旅行之筈候事、

二月廿五日、晴、戌、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一四ツ後より伊敷別業へ庭荒居候ニ付取繕方為致、右之

下知ニ參、跡より桂内記殿・同眞十郎殿・同太七郎殿

・西田次郎太殿・市來十左衛門殿追々被參、夜入六ツ

半比歸家、供山口伊兵衛ニ而候也、

一留主ニ上村半兵衛殿入來之由なり、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入來也、

二月廿六日、晴、亥、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入來ニ而候也、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし歸家、供

山口伊兵衛ニ而候也、

一九ツ時分より桂太七郎殿同道伊敷別業へ未仕掛之儀有

之參、暮時分歸家、供山口伊兵衛ニ而候也、

但柵の木ば、ニ而歸リニ与力・足輕共拙者共通候折

不図石をなげ候ニ付、即叱付名前承届候処、其内卷

人与力坂口仙太郎と申候ニ付、支配頭へ可相届之間

左様相心得候様申付相歸候、然処右仙太郎親甚助此

方役人山次七右衛門迄參、偏ニ断と申候間聞届置候

段申聞置候事、

一今晚上村半兵衛殿入來、九ツ過被歸候也、

一今朝川畑平之助高岡より相歸候事、

二月廿七日、晴、子、

一今朝も桂岩次郎殿同断也、

一今日は四ツより出勤、八ツ後御休息所并ニ御庭拜見等

いたし、七ツ前退出歸家、供角野喜左衛門ニ而候也、

但同席中同道ニ而拜見ニ參候也、

一今日は伊地知小次郎殿古書付見ニ入來之筈候而拙者相

歸候処、最早九ツ時分より入來被居候、八ツ後より上

村半兵衛殿も入來、暮前少跡先ニ被歸候也、

一七ツ過より桂眞十郎殿、暮過より同太七郎殿も入來、

左候而被泊候也、

一今朝昨夜断ニ参候坂口甚助召呼、嫡子不成合之儀いたし候始未申聞、以来吃と相慎候様ニと申達置候事、

二月廿八日、曇、丑、

一今朝も桂岩次郎殿入来也、

一今朝太七郎殿は被帰、眞十郎殿は四ツ前此方より同道ニ而出勤いたし候、左候而八ツより帰家、供川畑平之助也、

一今朝出勤跡永山清兵衛殿入来之由也、

但地頭所日當年寄濱崎覺左衛門、与頭蘭田越右衛

門 (徳川家斉) 大御所様薨御之伺御機嫌参、兩種料持参、右之

披露ニ被参候也、

一御か様并ニ拙者ニも居りたこ少相痛候ニ付、櫻井玄淨

殿江申遣置候処、七ツ後入来ニ而療治相頼候也、

二月廿九日、曇、寅、

一今朝も桂岩次郎殿入来也、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合帰家、供山口伊兵衛也、

一七ツ後上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一暮時分より桂太七郎殿入来素読会いたし、左候而被泊候也、

但今ばん論語会式夜ニ而候得とも、毛利氏ハ湯治、飯牟禮氏は旅行故取止候也、

三月朔日、曇、卯 八ツ後より雨、

一今朝太七郎殿被帰候事、

一今朝も桂岩次郎殿入来ニ而候也、

一四ツ前鎌田權右衛門殿入来ニ而候也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候也、

一出勤跡永山清兵衛殿入来之由也、

一八ツ後久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

但昨日旅行より被帰候由也、

一大鐘時分森川孫八郎殿咄ニ參候様被申越即參、四ツ過比歸家、供山口伊兵衛ニ而候也、

一今日玄朗法印御忌日ニ付、福昌寺墓所へ川井田清右衛門代參申付候也、

三月二日、曇、辰、夕方より晴、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一今日ひなかざりいたし、九ツ時分より鎌田權右衛門殿

入来花生いたし被呉候、九ツ過より久米田清兵衛殿、

八ツ後より上村半兵衛殿入来、四ツ前比皆々被歸候也、

三月三日、晴、巳、

一今日は四ツより出勤、御礼後頼合退出直ニ歸家、供山

口伊兵衛也、

一番所詰山口伊兵衛代り森田平之進昨日參着候、尤平之進儀は森田喜助より養子違変ニ而是迄奉公不申付候得

とも、三年相立此節より初而召仕候事、

一今日は上巳ニ付初ひなニ而御停止中ニは候得とも、無拋親類中迄は為心祝相招、八ツ後より追々入来之方、

島津織衛殿父子・桂内記殿父子・桂式部殿兄弟・和田中大夫殿・堀四郎左衛門殿・田原源七郎殿・鎌田權右

衛門殿・鎌田喜平太殿・上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿、右人数ニ而夜入五ツ時分より追々被歸候也、

但島津織衛殿家内・堀四郎左衛門殿家内ニも入来也、

一今朝永山清兵衛殿、九ツ過鎌田藤之丞殿為節句之祝儀入来也、

三月四日、雨、午、

一今日四ツより出勤、四ツ後頼合御暇ニ而歸家、供森田平之進也、

一九ツ時分日置半兵衛殿家内之衆被參候也、

一七ツ過より森川利右衛門殿家内・鎌田筑左衛門殿家内被參候事、

一七ツ時分より桂内記殿・同式部殿・同太七郎殿・西田次郎太殿追々入来、四ツ時分被帰候也、

一八ツ後上村半兵衛殿入来、久米田清兵衛殿は役所迄被参候事、

三月五日、雨、未後曇、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供森田平之進、

後川畑平之助也、

一大鐘時分より西田次郎太殿入来、暮時分より桂太七郎

殿・池田五兵衛殿・永山清右衛門殿入来うなき切ニ参、

左候而四ツ過比皆々被帰候也、

三月六日、晴、申大鐘過より雨、

一今朝も桂岩次郎殿入来ニ而候也、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合帰家、供角野喜左衛

門也、

一今朝出勤前和田中大夫殿一刻入来也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来也、

一八ツ過市來清十郎殿入来也、

一八ツ過より森川利右衛門殿・桂内記殿・和田中大夫殿入来、同伴いたし伊敷別業へ遊行ニ参、夜入四ツ時分帰家、供森田平之進也、

但市來氏ニも折角相誘候へとも不被参、島津織衛殿

ニも被参答候へとも是も差支、上村・久米田ニも跡

より被参賦候処、是も不被参候事、

三月七日、曇、酉、

一今朝も桂岩次郎殿同断也、

一今日は当番ニ而四ツより出勤、八ツ半過夕義岡藏人殿

へ次渡退出帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一七ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一暮時分より桂太七郎殿・市來十左衛門殿・池田郷左衛門殿入来、九ツ時分被帰候也、

一拙者留主ニ鎌田權右衛門殿入来之由也、
一七ツ後大山宗伯殿一刻入来ニ而候也、

三月八日、曇、戌、

一今朝出菱刈孫兵衛殿より被相頼六半比より出勤、当番
伊集院伊膳殿へ次渡、四ツ後頼合帰家、供森田平之進
也、

三月十日、曇、子、

一四ツ後桂岩次郎殿素読ニ入来也、
一八ツ後より桂太七郎殿・同岩次郎殿同道いしき別業へ
参、内外取繕方抔いたし暮過帰家、供川畑平之助也、
但桂氏御祖母様并ニ御か様ニも御步行ニ御差越被成
候事、

三月九日、曇、亥、
問々々雨、夜ニ入
強降

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、
一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供角
野喜左衛門也、

三月十一日、晴、丑、

一九ツ前より桂式部殿入来、同道いたし伊敷別壯へ参、
外ニ桂太七郎殿・池田五兵衛殿・永山清右衛門殿先江
参被居、暮過打立五ツ時分帰家、供川畑平之助也、
一今晚は毛利理州来会論語読式夜ニ而候得とも、理州ニ
は病キ、飯牟禮ニは他行故取止候事、
一今朝も岩次郎殿同断也、
一今晚は泊ニ而大鐘過より出勤いたし候、供川畑平之助
ニ而候也、
但外ニ森田平之進招呼置候事、
一大鐘比より桂内記殿入来ニ而候処、四ツ時分御帰之由
也、
一今日は南林寺墓所へ角野喜左衛門、興国寺墓所へ川井
田清右衛門代参申付候也、

一今朝出仁禮小吉殿へ相頼置、五ツ前出勤ニ而次渡帰家、
供前晚より同人也、

一四ツ過より桂太七郎殿入来ニ而同道いたし伊敷別業へ
参、彼是手入いたし、左候而暮時分帰付候、供森田平
之進ニ而候也、

一今朝四ツ前永山清兵衛殿一刻入来也、

一今晚は青山善助殿入来之定夜ニ而候得とも、断申遣置
候也、

三月十二日、晴、寅、

一今朝は桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は(島津齊興)太守様御着城ニ而五ツ過より出勤、九ツ過御

機嫌能御着城被遊、尤当番ニ而七ツ前夕島津東市郎殿
江次渡帰家、供川畑平之助ニ而候也、

三月十三日、曇、卯間々雨

一今朝出島津九十九殿より被相頼六ツ過より出勤、四ツ

後頼合帰家、供森田平之進ニ而候也、

一八ツ後暫上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一昨日(鎌田正昌)高章院様・高穩院様御忌日ニ而候処、墓参不相調

候ニ付今日代参申付候也、

三月十四日、曇、辰間々雨、

一今朝は桂岩次郎殿入来ニ而候也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門
也、

一七ツ過より島津織衛殿宅へ参候様被申越参、逢客有川

藤左衛門殿・税所普門院殿ニ而九ツ時分帰家、供川畑
平之助、後森田平之進也、

一今晚は唐鑑読式夜ニ而候得とも、前件ニ付毛利氏へ断
申遣候也、

三月十五日、雨、巳、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより相詰、四ツ後帰りニ櫻田

九左衛門殿・碓山藤馬殿先日着之為祝儀玄喚迄見廻、

左候而帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一今日七ツ後日當山郷士年寄兒玉喜左衛門・与頭兒玉貞

右衛門、此節御着城為御祝儀參候而、両種土産物等到

来也、

但取次永山清兵衛殿八ツ後より入来披露ニ而、大鐘

過被帰候也、

一八ツ後より鎌田權右衛門殿入来、夜入過被帰候也、

一今日末川久米殿大目付格寺社奉行勤より大目付へ、川

上東馬殿寺社奉行より大目付ニ而、勤方は迄之通御役

替之段通達有之候事、

三月十六日、雨、午後半天、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツ前頼合御暇ニ而帰家、供森

田平之進也、

一八ツ後より桂太七郎殿同道伊敷別業へ參、暮時分帰家、

供川畑平之助也、

一今朝出勤跡鎌田喜平太殿入来之由也、

三月十七日、雨、未夕方より晴、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、四ツ過頼合御暇ニ而帰家、供角

野喜左衛門也、

一今朝五ツ前鎌田源春殿一刻入来也、

一四ツ前小野甚五左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一九ツ時分上村半兵衛殿入来ニ而候也、

一日入時分より桂式部殿宅へ參五ツ過帰家、供川畑平之

助、後森田平之進也、

三月十八日、晴、申、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は終日別相頼置候付出勤不致候也、

一大鐘時分より桂太七郎殿入来素読いたし、暮前より仁

禮善左衛門殿・小野甚五左衛門殿入来、四ツ過比被帰太七郎殿は被泊候也、

三月十九日、曇、酉、

一今朝出仁禮小吉殿より被相頼六ツ半比より出勤いたし
当番宮之原三十郎殿へ次渡、四ツ後頼合帰家、供森田平之進ニ而候事、

一今朝太七郎殿被帰候事、

一今晚論語会読式夜ニ而暮時分より毛利理右衛門殿入来
左候而九ツ前比被帰候事、

三月廿日、曇、戌 後晴、

一今朝は桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一四ツ後より丸田喜平太殿・小野甚五左衛門殿・仁禮善左衛門殿同伴伊敷別業へ参、大鐘時分打立日入時分帰

家、供川畑平之助也、

一相帰候処桂内記殿入来ニ而五ツ過御帰ニ而候也、

一今晚は集義外書会読式夜ニ而、村田源右衛門殿宅へ参候様島津主税殿相誘被遣候得とも、内記殿御出ニ付申断候事、

一留主ニ上村半兵衛殿入来之由也、

一兩日跡家来濱田仲右衛門事仲藏、同三四郎事仲左衛門と改名願出候ニ付願通申付候処、右為礼着一鉢今日差出候也、

三月廿一日、晴、亥、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツ少前御暇いたし、島津織衛殿へ桂内記殿より頼事一件ニ付一刻参、八ツ後帰家、供角野喜左衛門也、

一今晚十匁鉄炮数ため式夜ニ而青山善助殿暮時分より入来、四ツ過被帰候也、

三月廿二日、晴、子、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一八ツ後より桂内記殿・同式部殿・同太七郎殿・西田次

郎太殿入来、同伴ニ而伊敷別壯へ参、島津織衛殿・同

主税殿・田原源七郎殿ニも相誘置来会ニ而、夜入四ツ

前比打立九時分帰家、供森田平之進也、

一今朝五ツ時分小野甚五左衛門入来ニ而候也、

一四ツ前西田次郎太殿一刻入来ニ而候也、

三月廿三日、雨、丑間々止、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供森

田平之進也、

一今日は島津織衛殿宅へ八ツ後より参候様承、桂内記殿

・同式部殿兄弟入来同道いたし参、夜入四ツ比帰家、

供川畑平之助、後森田平之進也、

三月廿四日、雨、寅、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日も四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし、末川久

米殿・川上東馬殿転役之為祝儀玄喚迄見廻、九ツ時分

帰家、供森田平之進也、

一今日は和田中太夫殿江当分母之喪中ニ被居候間為精(進)身

落、島津織衛殿七ツ過より入来同道ニ而参、夜入四ツ

過比帰家、供川畑平之助也、

一留主ニ鎌田喜平太殿入来之由也、

三月廿五日、晴、卯、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は講堂別勤之賦候処、ちと不快ニ有之頼合出勤不

致候事、

一拙者不快ニ付久米田良仙殿へ申遣七ツ過入来ニ而療治

相頼薬用いたし候、御か様ニも御頼被成候事、

一八ツ後より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来、大鐘

時分被帰候也、

但久米田氏は昨日田舎より被帰候由也、

三月廿六日、晴、辰、

一今日は島津九十九殿より当番受合置候得とも、未寸切

と快氣不致候ニ付、仁禮小吉殿へ相頼出勤不致候事、

一大鐘時分より桂太七郎殿入来、暮時分より小野甚五左

衛門殿・池田仲之助殿入来、四ツ過比被帰候也、

但池田氏は初而入来故、吸物老ツ・取肴二・三種差

出候事、

一南村与頭岩元助七郎、庄屋肥後軍兵衛種籾拜借之依頼

今日参着候届承候也、

但追而内用向承方へ談合之上何分可相究也、

三月廿七日、晴、巳、

一今日も未寸切と無之出勤不致候事、

一九ツ時分より桂太七郎殿入来、終日被相咄左候而被泊

候事、

一七ツ時分小森八左衛門殿・同新之丞殿、此内より忌中

之為礼一刻入来ニ而候也、

一七ツ過より小野甚五左衛門殿入来、日入前より仁禮善

左衛門殿入来、暮前一所被帰候也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿役所迄入来

ニ而、久米田氏一刻内へ被参段々用事有之首尾承候事、

但南村栢楮掛財津彦左衛門栢上納として先日より参

居、今日誓詞いたし候ニ付為礼着一鉢差出候也、

三月廿八日、晴、午ハツ後より雨、

一今朝桂太七郎殿被帰候事、

一今晚は泊番ニ而病キも快方ニ有之大鐘過より出勤いた

し候、供川畑平之助、外ニ角野喜左衛門招呼置候事、

一八ツ後より久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

但南村より参候与頭庄屋種子米拜借之一件、久米田

氏より有川藤左衛門殿・小森八左衛門殿へ被口合候

処、一先彼方詰地方検者へ申越、弥実否承届候上何
分申渡可然との由、右ニ付吟味之趣有之候ニ付追而
何分可申付との段役人七右衛門より申聞、暇為取候
事、

一大鐘比より桂内記殿入来ニ而候処、四ツ時分被帰候由
也、

一九ツ時分隈崎喜兵衛殿一刻入来ニ而候也、

三月廿九日、曇、未後晴

一今朝出仁禮小吉殿へ相頼置、五ツ前出勤ニ付次渡帰家、
供川畑平之助也、

一此内より湯之尾衆中之庶流鎌田甚七と申者参度旨承居
当分御当地へ差越居候由ニ而、今日可参旨久米田清兵
衛殿を以申達候処、八ツ後より参、尤久米田氏ニも入
来、吸物沓ツ・取肴二三種差出、日入過帰宿いたし候
也、

但平服ニ而参候ニ付拙者ニも平服ニ而対面也、

一御か様御針ニ山本宗三参、拙者ニもあんま相頼候事、
一八ツ後高崎善兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一今晚論語会読式夜ニ而毛利理右衛門殿・桂太七郎殿入
来、九ツ時分被帰候也、

一番所詰森田平之進代り隈元岩右衛門昨日参着、平之進
今日暇いたし候事、

但隈元岩右衛門儀は串良原抱地家来也、

三月晦日、曇、申、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし、一昨日
家来濱田仲藏江御納戸支配下地金具師被 仰付旨、島
津但馬殿より有川勇馬取次を以承知いたし候ニ付、為
御礼廻両所共玄喚迄見廻、左候而帰家、供隈元岩右衛
門也、

一八ツ後より毛利理右衛門殿・村田源右衛門殿・鎌田佳
藤太殿入来、同道ニ而伊敷別庄へ参、高崎善兵衛殿・

島津主税殿・町田為次郎殿ニも被参、夜入四ツ過比帰

家、供川畑平之助ニ而候也、

一今朝五ツ過鎌田周左衛門殿一刻入来ニ而候也、

四月朔日、曇、酉、

一五日素読申断置今朝より桂岩次郎殿入来ニ而候也、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出勤、四ツ後相濟直ニ帰家、供角野喜左衛門也、

一今朝出勤前永山清兵衛殿一刻入来也、

一八ツ後家来濱田仲藏先日御納戸支配下地金具師被仰付候為礼兩種持参ニ付、一刻対面いたし候事、

一七ツ後上村半兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一今日は玄朗様御忌日ニ付福昌寺墓所へ川井田清右衛門(鎌田政近)代参申付候也、

一今晚十匁鉄炮数ため式夜ニ而暮前より青山善助殿入来四ツ過比被帰候也、

四月二日、晴、戌、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツより退出、義岡藏人殿昨日御小姓与番頭へ転役ニ付右之祝儀ニ玄喚迄見廻、夫より桂内記殿へ一刻立寄直ニ帰家、供川畑平之助也、

一今朝五ツ過鎌田藤次郎殿一刻入来也、

一七ツ過より西田次郎太殿・桂式部殿・同太七郎殿・永山清右衛門殿・池田五兵衛殿入来、魚取いたし夜入りなき切ニ被差越、左候而四ツ過皆々被帰候也、

四月三日、晴、亥、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は当番ニ而四ツより出勤、七ツ前夕詰伊集院伊膳殿へ次渡帰家、供隈元岩右衛門也、

一今晚は頭娃織部殿宅へ参候様承暮前より参、桂内記殿ニも被参、左候而九ツ時帰家、供川井田清右衛門、後隈元岩右衛門也、

四月四日、晴、子、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供角

野喜左衛門也、

一今日は伊敷別業へ四ツ半比より桂内記殿・同姓氏部殿

同伴ニ而差越、先江桂太七郎殿・池田五兵衛殿・永山

清右衛門殿參被居、跡より西田次郎太殿被參、暮過帰

家、供角野喜左衛門也、

一今晚は唐鑑読式夜ニ而候処、拙者帰り遅候処幸毛利氏

ニも差支候半、入来無之候也、

一今朝出勤跡永山清兵衛殿入来之由也、

一今日は青山善助殿谷山射場大砲打初ニ而、家来川畑平

之助ニも差越候事、

四月五日、晴、丑、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出勤、四ツ後相済帰家、

供川畑平之助也、

一七ツ後より桂式部殿宅へ參、式部殿兄弟并ニ池田五兵

衛殿同道水上射場へ十匁筒打方ニ參、日入前帰り掛桂

氏へ又々參、四ツ時分帰家、供隈元岩右衛門、射場へ

は川畑平之助ニも參候也、

一今朝出勤前鎌田喜平太殿一刻入来也、

一春峯様御忌日ニ付、興国寺墓所へ川井田清右衛門代參

申付候也、

四月六日、晴、寅、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四より出勤、八ツより帰家、供隈元岩右衛門也、

一出勤前久米田清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一八ツ後より役所へ有川藤左衛門殿・小森八左衛門殿・

久米田清兵衛殿入来、暮過小森氏・久米田氏内へ被參

諸首尾承、五ツ時分被帰候也、

一八ツ後村田源右衛門殿入来暫相咄被帰候也、

四月七日、曇、卯夕方少々雨、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今朝出勤掛二階堂菰殿へ参、鎌田權右衛門四男勘次郎

御勘定所書役助勤統キ之儀相頼置、夫より出勤、八ツ

より帰家、供川畑平之助、後角野喜左衛門也、

一大鐘時分鎌田周左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘過より飯牟禮八郎殿入来、暮時分より久米田清兵

衛殿ニも入来、四ツ過被帰候也、

四月八日、晴、辰、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一留主ニ西仁右衛門殿入来之由也、

一七ツ過より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来、大鐘

時分より桂内記殿ニも入来、四ツ前比皆々被帰候也、

四月九日、曇、巳間々雨、八ツ後晴、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は当番ニ而四ツより出勤、七前夕詰鎌田李之丞殿

出勤次渡帰家、供隈元岩右衛門也、

一出勤跡ニ永山清兵衛殿入来之由也、

一七ツ時分より桂真十郎殿入来、大鐘過より同太七郎殿、

暮過より論語会式夜ニ付毛利理右衛門殿・飯牟禮八郎

殿ニも入来読方有之、左候而四ツ過被帰、而桂ニは九

ツ過比被帰候也、

四月十日、曇、午後雨、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、四ツ後頼合御暇いたし帰家、供

角野喜左衛門也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来、七ツ

過より桂内記殿、少跡より島津織衛殿入来、四ツ過比

皆々被帰候、久米田氏は昼之内ニ被帰候事、

一今晚集義和書読式夜ニ付村田源右衛門殿宅へ参答候処

前件客人ニ付断申遣候也、

四月十一日、晴、未、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一出勤前小森八左衛門殿・永山清兵衛殿入来也、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後相済直ニ帰家、供川畑平之助也、

四月十二日、晴、申、

一今夜明前より御か様初家内中國分内村湯治行有之候、

供下女三人、家来川井田清右衛門、下人老人、駕籠一

挺差通候、且桂家御祖母様ニも御誘ニ而、是は昨日荷

物遣候舟より御越被成候、供川畑與八ニ而候、留主番

拙者老人ニ而候也、

一今朝は桂岩次郎殿素読ニ入来ニ而候得とも申断候事、

一今日は四ツより出勤、九ツ過頼合御暇いたし高章院様・
(鎌田正昌)

(鎌田正徳)高總院様御忌日ニ付南林寺御墓所へ参詣、八ツ時分帰

家、供隈元岩右衛門也、

一暮時分より久米田清兵衛殿入来、五ツ時分被帰候也、
一大鐘時分より桂太七郎殿入来、左候而経書素読等いた

し後被泊候事、

四月十三日、晴、酉、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来、太七郎殿早朝被帰候事、

一杵の木場々杵江虫入有之候由、今早朝より二拾四ヶ名

打込之虫踊有之候、珍事故留置候事、

一今朝四ツ前永山清兵衛殿一刻入来也、

一桂内記殿より頼事ニ付四ツ後島津織衛殿宅へ一刻参、

帰りニ青山善助殿宅へ参八ツ前帰家、供川畑平之助ニ

而候也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿役所へ入来、

上村氏は一刻内へ被参候也、

一今晚は泊ニ而大鐘過より出勤いたし候、供角野喜左衛
門、外ニ川畑平之助召呼置候事、

一 今日同役ニ町田主馬殿被仰付候由、中間通達有之候事、
一 今晚留主ニ桂太七郎殿相頼置候事、

四月十四日、晴、戌、

一 今朝出仁禮小吉殿へ相頼、五ツ前出勤ニ而次渡、退出
より桂内記殿へ一刻参、昨日織衛殿江参候返答申置帰
家、供前晚より同人也、

一 今晚唐鑑読式夜ニ而毛利氏は差支、飯牟禮八郎殿大鐘
前より入来読方いたし候、日入前より桂内記殿父子入
来、四ツ過比被帰候、飯牟禮氏は被泊候事、

四月十五日、曇、亥、

一 今日吉野御馬追有之候事、

一 今日より(島津寄興) 太守様御出座月次御礼御受被遊候ニ付、五
ツ過出勤御礼席ニ罷出候、左候而九ツ過頼合御暇ニ而
帰家、供限元岩右衛門也、

一 今日拙者生日ニ而御か様御留主之事候得とも、此方

より祝上心祝いたし候、上村半兵衛殿・久米田清兵衛
殿江申遣、七ツ過より入来、久米田氏は暮前より入来
大鐘過より桂太七郎殿ニも入来、五ツ半比皆々被帰、
太七郎殿は被泊候事、

一 今日拙者誕生日故山王宮江川畑平之助代参申付候也

四月十六日、晴、子、

一 今朝は桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 早朝太七郎殿ニは被帰候事、

一 今日夕詰ニ而八ツ過より出勤、日入過泊島津數馬殿
江次渡帰家、供川畑平之助ニ而候也、

四月十七日、晴、丑、

一 今朝出島津數馬殿より被相頼六ツ過より出勤、四ツ後
当番宮之原三十郎殿へ次渡御暇いたし帰家、供角野喜
左衛門也、

一 七ツ過より鎌田佳藤太殿・村田源右衛門殿同道ニ而参

られ、大鐘比より飯牟禮八郎殿ニも入来寛々相咄、九

ツ時分被帰候、飯牟禮氏は暮前被帰候也、

一八ツ前和田源太兵衛殿一刻入来ニ而候也、

四月十八日、晴、寅入梅、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤いたし、八ツより帰家、供隈元岩

右衛門也、

一和田源太兵衛殿所へ十二之打式日二五八ニ相立、今日

より始候筋承候間、八ツ半比より出席稽古いたし、大

鐘過帰家、供川畑平之助、後隈元岩右衛門也、

一暮時分より桂太七郎殿入来、左候而被泊候也、

一財部抱地家中川畑袈裟次郎年頭之祝儀且取納として参

候事、

但取納出米丈ニも不足いたし候得とも、労者共故用

捨候也、

四月十九日、曇、卯間々雨、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来、太七郎殿早朝被帰候事、

但家来川畑平之助へも今朝より指南いたし候也、

一今日は講堂勤ニ而出席いたし候而、頼合御殿之方江出

勤、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供川畑平之助也、

但出勤前桂式部殿入来、明日

太守様御仏詣有之御供前ニ而候得とも、只今中途迄

出掛候処不快ニ而引返し候ニ付、其段同席中へ可然

申吳候様承、右ニ付一刻出勤いたし候也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿役所迄被参

居、大鐘過一刻内へ入来也、

一今晚論語会式夜ニ而暮時分より毛利理右衛門殿・飯牟

禮八郎殿入来ニ而、四ツ時分被帰候也、

一大鐘過鎌田藤之丞殿一刻入来ニ而候也、

四月廿日、晴、辰、

一今朝出仁禮小吉殿より被相頼、五ツ前出勤、四ツ後頼

合御暇ニ而、当番島津直江殿へ次渡帰家、供隈元岩右衛門也、

一四ツ半比より上井甚藏殿申談、和田源太殿所へ参、十

二之打稽古いたし、七ツ時分帰家、供川畑平之助、後隈元岩右衛門也、

一今晚集義和書読式日ニ而、暮過より村田源右衛門殿・

飯牟禮八郎殿入来、高崎善兵衛殿ニも入来ニ而九ツ時分被帰候事、

但島津主税殿集義和書持参之賦候得とも、入来無之故読方は不致候也、

四月廿一日、晴、巳、

一今朝は桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門也、

但出勤掛島津織衛殿宅へ桂内記殿より頼之一件有之
一刻参、八ツより帰りニ内記殿宅へも一刻参返答申

置候事、

一七ツ時分より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

一大鐘過より島津織衛殿・森山清藏殿入来、跡より青山善助殿ニも入来、九ツ時分被帰候也、

但青山氏十匁数矯式夜ニ而候得とも是は取止候也、

四月廿二日、晴、午、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供角野喜左衛門也、

一八ツ後より久米田清兵衛殿役所江被参、内へは一刻入来ニ而候也、

一七ツ過より桂内記殿入来、日入時分より同太七郎殿ニも入来、四ツ時分被帰、太七郎ニは被泊候事、

四月廿三日、晴、未、

一今朝も桂岩次郎殿同断、太七郎ニは早朝被帰候事、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供限元岩右衛門也、

一八ツ半比より和田氏へ参十二の打稽古いたし、大鐘過

歸り掛桂式部殿先日より不快ニ付見廻ニ差越、暮時分

歸家、供限元岩右衛門也、

一桂太七郎殿ニも此方へ入来被泊候事、

四月廿四日、晴、申 七ツ後より雨、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来、太七郎殿ニは早朝被帰候事、

一今日は四ツより出勤いたし、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、

供川畑平之助也、

一当年諏訪御神事「」之役鎌田家勤前之由、先達而承

知ニ付鎌田正之丞殿・鎌田周左衛門殿兩人江今日八ツ

後此方へ可被参用頼より被申越、正之丞殿八ツ後入来、

於広間ニ久米田清兵衛殿より被相達候、周左衛門殿は

今日迄は入来無之候也、

一八ツ後より久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一今晚唐鑑読式夜ニ而飯卒禮八郎殿入来、毛利氏は入来無之候ニ付取止、五ツ時分被帰候也、

四月廿五日、雨、酉 洪水出ル、但四尺余之由、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツより町田主馬殿宅へ同役中被相招候ニ付参、夜入八時分帰家、供川畑平之助、後

角野喜左衛門、其後歸リニは川畑平之助也、

但小林外記殿少々不計怪我被致、医師杯招呼こふや

くの療治いたし候、右ニ付夜陰迄相及候事、

四月廿六日、晴、戌、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日も四ツより出勤いたし、八ツより帰家、供限元岩右衛門也、

一大鐘過久米田清兵衛殿入来、暮過被帰候也、

一暮六ツ半比より野元源五左衛門殿・鎌田佳藤太殿入来、

段々咄共承八ツ前比被帰候事、

四月廿七日、晴、亥、

一今朝六ツ過御か様初皆々湯治より帰り有之候、尤皆々障も無之昨夜舟ニ而御帰之由候事、

一今日は出勤四ツ過頼合御暇ニ而帰家、供川畑平之助也、

一出勤前永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一八ツ後久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一八ツ半比より桂内記殿入来、七ツ過より同太七郎殿ニ

も入来、六ツ半過被帰候也、

一御か様杯御帰ニ付日當山地(頭)当横目鶴丸宅右衛門相付参

候ニ付、金子百疋為取相返し候事、

四月廿八日、晴、子、

一今朝は桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一四ツ後小森八左衛門殿江用事有之一刻参、八ツ前帰家、
供角野喜左衛門也、

但桂内記殿出米綱一件ニ付被致難渋此方へ借財之相
談有之候、尤宗門方拜借銀被致候間、引当高四石五

斗借用被致度兩様之間相談有之、右之形行小森氏へ
相談いたし候処、高之儀は先祖代持伝之物ニ而迎も

差遣候処難計、上(懸)限金調達も難調候旨ニ而一先断之
筋可然と申談、其通久米田清兵衛殿より永山清兵衛

殿迄返答被致候、然処八ツ後内記殿又々入来ニ而、返
答之趣尤ニ候間折角手前ニ而才覚可致候得とも、逆

も術計尽果手を置候節は何れ宜相頼との儀ニ候間、
委細承知ニ付此方用頼杯へも申付調達為致候様可取

計返答いたし置候也、
一八ツ後桂内記殿一刻入来ニ而候也、

一七ツ後より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来ニ而候
事、

一大鐘前島津織衛殿一刻入来ニ而候也、

一今晚泊番ニ而日入前より出勤いたし候、供大久保傳八郎、外ニ川畑平之助召呼置候事、

一番所詰隈元岩右衛門代り大久保傳八郎参、岩右衛門儀は相帰り候事、

但大久保傳八郎儀申良原抱地家来也、

一今朝四ツ前鎌田喜平太殿入来ニ而候也、

四月廿九日、晴、丑、

一今朝出仁禮小吉殿へ相頼置出勤被致候ニ付、五ツ前次

渡帰家、供大久保傳八郎也、

一今晚論語会式夜ニ而候得とも何れも差支ニ而候事、

一暮時分久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一今日中昼より晚迄永山清兵衛殿・桂内記殿出米綱一件ニ付入来ニ而候也、

但桂家より既ニ綱相済候儀無覚束段無抛相談ニ付、金子三两拙者手本銀より脇方借入之筋ニ而差遣候也

五月朔日、雨、寅 八ツ時分洪水出ル、但六尺位之由、

一今日は当番前ニ而候処、昨夕より不塩梅有之候様之雨

天ニ而出勤難調候故頼遣候処、鎌田奎之丞殿相勤被具段返答承届候也、

一今日は洪水ニ而通融無之候事、

一今晚十匁数矯式夜ニ而候得とも拙者不快故断申遣候也

五月二日、曇、卯、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は夕詰ニ而八ツ過より出勤、日入時分泊番新納四郎殿へ次渡帰家、供角野喜左衛門也、

一今朝桂眞十郎殿・永山清兵衛殿一刻ツ、入来也、

但出米綱首尾能相済候由、セ話相成られ候礼として入来ニ而候事、

一夕詰より相帰候処桂内記殿・同太七郎殿・久米田清兵衛殿入来ニ而、四ツ時分被帰候也、

五月三日、晴、辰、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤いたし、四ツ後頼合御暇ニ而帰家、

供川畑平之助也、

一八ツ後より桂太七郎殿同道いたし伊敷別業へ参、暮過

帰家、供大久保傳八郎也、

五月四日、晴、巳、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供角

野喜左衛門ニ而候也、

一御か様ちと御癩氣ニ有之久米田良仙殿へ申遣七ツ時分

入来、拙者ニも疝癩氣分ニ而候故相頼療治いたし候也、

一七ツ後より桂太七郎殿入来、写物相頼暮時分被帰候也、

一今晚唐鑑読式夜ニ而候得とも皆々差支入来無之候事、

一明日節句ニ付福昌寺・南林寺墓所へ角野喜左衛門・川

畑平之助為参候也、

一今朝鎌田藤兵衛殿一刻入来ニ而候也、

但初而入来ニ而昨日肴一折被遣置候也、

五月五日、曇、午間々雨、

一今日は夕詰ニ而八ツ過より出勤いたし、泊番菱刈孫兵

衛殿江次渡日入過帰家、供川畑平之助・大久保傳八郎

ニ而候也、

一為節句之祝儀鎌田喜平太殿・鎌田正之丞殿・市來十左

衛門殿・小森八左衛門殿・永山清兵衛殿・鎌田仁仲太

殿・鎌田四郎右衛門殿・島津織衛殿・上村半兵衛殿追

々入来ニ而候也、

一飯牟禮八郎殿・水間清右衛門殿・湯治喜兵衛殿・久米

田清兵衛殿外迄祝儀ニ入来也、

五月六日、雨、未 四尺位之洪水出ル、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

一 御か様御癩氣有之拙者ニもちと疔癩氣故、久米田良仙殿江申遣入来ニ而薬用いたし候事、

一 御か様同断ニ付針医山本宗三江申遣入来也、

一 先達而より森川孫八郎殿狂氣之塩梅ニ而候由、今日は為見廻八ッ後一刻参利右衛門殿へ対面いたし候、供川畑平之助也、

一 大鐘過桂太七郎殿入来、小学会読今日より相初いたし候、暮過より市來十左衛門殿入来、四ッ時分被帰候事、

五月七日、曇、申、

一 今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 今日は四ッより出勤、八ッより帰家、供角野喜左衛門也、

一 大鐘過より久米田清兵衛殿入来、五ッ前被帰候也、

一 針醫師山本宗三入来、御か様相頼被成候事、

五月八日、雨、酉 出梅、

一 今日より明後日十日迄於南泉院(徳川家寄)文恭院様四十九日百ヶ

日御法事有之、今日之詰拙者ニ而朝六ッ過より出席、大鐘過相濟帰家、供川畑平之助・川井田清右衛門ニ而候、且着服染かたひら・長袴ニ而候故挾箱をも為相持候事、

五月九日、曇、戌 間々雨、

一 今朝桂岩次郎殿素読ニ入来ニ而候也、

一 今朝五ッ半過桂式部殿病氣余程不塩梅之段申来候ニ付早速参候処、最早養生不相叶仕宜合ニ而候、左候而四ッ時分相帰形行御か様江も申上、又々差越八ッ前帰家、久米田清兵衛殿江申遣置入来ニ而米老石・蠟燭式拾丁為合力差遣候、七ッ前より又々桂家之様差越、外親類方も来会ニ而夜入五ッ過引取帰家いたし候也、

但合力之儀有川藤左衛門殿・小森八左衛門殿も久米田氏より談合ニ而、同意之上差遣候也、

一家来川井田清右衛門・川畑平之助為加勢差遣候、且下人をも時々用事之節は差遣候也、

五月十日、雨、亥今日大雷鳴ニ而、七ツ時分六尺余之洪水出ル、

一今日は七ツ過より桂家江參、今晚式部殿葬式ニ而拙者
杯は見立江は不參跡江居残り、九ツ時分帰家、供角野
喜左衛門、後大久保傳八郎ニ而候事、

一家来川井田清右衛門・川畑平之助、下人老人為加勢桂
家へ差越候事、

五月十一日、曇、子 後雨、

一今日迄は忌中ニ而出勤不致候事、

一今朝四ツ前永山清兵衛殿一刻入来也、

一同刻飯牟禮八郎殿一刻入来也、

一地頭所日當山与頭最勝寺作右衛門・兒玉藏之進、此内

御か様杯御越被成候礼伺機嫌旁として八ツ後役所迄兩

種料持參ニ而候、依而役人山次七右衛門を以挨拶申入

候事、

一七ツ前より桂太七郎殿へ參夜入四ツ半比帰家、供大久

保傳八郎、後川畑平之助也、

一留主ニ上村半兵衛殿・桂内記殿入来之由、後は内記殿
太七郎殿宅へ被參候也、

五月十二日、雨、丑、

一今日より忌明候得とも今日迄は病キ分ニ而出勤不致候
事、

一高章院様(鎌田正昌)・高穩院様(鎌田正縁)御忌日ニ付南林寺墓所へ大久保傳

八郎代參申付候也、

一七ツ過より飯牟禮八郎殿入来、左候而寛々相咄被泊候
事、

五月十三日、曇、寅、

一今日は四ツより出勤いたし八ツより帰家、供角野喜左

衛門ニ而候也、

一御か様并ニ拙者ニも不塩梅未寸切と無之候故、久米田

良仙殿江昨日申遣置八ツ後入来ニ而候也、

一今朝飯牟禮八郎殿被帰候事、

一大鐘時分より桂太七郎殿宅へ参、夜入四ッ過比帰家、

一 供川畑平之助、後大久保傳八郎ニ而候也、

一 留主ニ久米田清兵衛殿入来之由也、

五月十四日、雨、卯、

一 今日も四ッより出勤いたし八ッより帰家、供川畑平之助、後大久保傳八郎也、

一 出勤前久米田清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一 八ッ後より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来、大鐘

過被帰候也、

一 今晚唐鑑会式夜ニ而候得とも誰も出席無之候事、

五月十五日、曇、辰 間々雨、

一 今朝五ッ過より出勤、当番ニ而七ッ前夕詰新納四郎殿

江次渡帰家、供川畑平之助、後角野喜左衛門也、

但今日も (島津寄與) 太守様御出座有之候得とも、当番故 御

目通江は不罷出候也、

一 今日川上孫左衛門殿御小姓与番頭へ転役、島津勇馬殿

当番頭江転役ニ而候事、

但勇馬殿儀は吹聴有之候ニ付肴一折為持遣候事、

一 七ッ後より桂太七郎殿へ参、夜入五ッ半過帰家、供大

久保傳八郎ニ而候也、

一 留主ニ久米田清兵衛殿入来之由也、

一 今日福昌寺・興国寺墓所へ川畑平之助代参為致候也、

五月十六日、曇、巳 間々雨、

一 今日は講堂別勤ニ而四ッより出席、四ッ後帰り掛島津織衛殿へ先日忌中之節使被遣候礼并ニ桂家一件ニ付内

意相頼儀有之一刻参、九ッ時分帰家、供大久保傳八郎

也、

一 七ッ後久米田清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

五月十七日、雨、午 風吹、夕方より大風雨ニ而候、

一 今日四ッより出勤、四ッ後頼合御暇いたし、島津勇

馬殿宅へ転役之為祝儀内迄見廻、直ニ帰家、供大久保傳八郎ニ而候也、

一大鐘過より飯牟禮八郎殿入来、左候而被泊候也、

五月十八日、雨、未六尺位之洪水出ル

一今四ツ前永山清兵衛殿一刻入来也、

一今日は講堂詰之筈候処、洪水通路不自由ニ候間得出席

不致、其段御殿江届申遣置候事、

一今日は鼎初誕生日餅踏心祝ニ付、親類知恩之方相招、
(鎌田正純女子)

七ツ時分より島津織衛殿・同主税殿・桂内記殿・同真

十郎殿・鎌田曾兵衛殿・和田中太夫殿・上村半兵衛殿

・久米田清兵衛殿入来ニ而、夜入五ツ時分皆々被帰候

也、

五月十九日、曇、申間々雨、

一今日は四ツ八ツ出勤ニ而、退出より直ニ帰家、供大久

保傳八郎、後角野喜左衛門也、

一七ツ過より桂太七郎殿宅へ参、夜入五ツ時分帰家、供川畑平之助、後大久保傳八郎也、

五月廿日、曇、酉間々雨、八ツ後より晴

一今朝出仁禮小吉殿より被相頼六ツ半比より出勤、当番

末川主税殿へ次渡四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供川畑平

之助也、

一今朝留主ニ鎌田喜平太殿入来之由也、

一今晚集義外書読式夜ニ而、島津主税殿宅へ参筈候得と

も断申遣候也、

一七ツ時分上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一今日南林寺墓所へ先日大風吹候ニ付大久保傳八郎代参

申付候也、

五月廿一日、曇、戌、

一今日は夕詰ニ而八ツ過より出勤、泊末川主税殿へ次渡

暮前帰家、供角野喜左衛門也、

一八ツ後永山清兵衛殿一刻入来ニ而候事、

但日當山与頭蘭田越右衛門、此内拙者忌中之為見廻

まん頭一せいろ・酒一樽持参ニ而候事、

一留主ニ上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来之由也、

一留主ニ鎌田曾兵衛殿一刻入来之由也、

五月廿二日、曇、亥後晴

一今日は四ツより出勤、八ツより川上太郎左衛門殿一昨

日江戸より着之由承候間祝義ニ参、則帰家、供大久保

傳八郎也、

一今朝出勤前久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一今日は和田氏十二打稽古式日ニ而、七ツ比より出候処

誰も出席無之、夫より桂太七郎殿宅へ参四ツ過帰家、

供川畑平之助、後大久保傳八郎也、

五月廿三日、晴、子、

一今日は(鳥津重兼子 久晚)本光院様御正忌日ニ付惠燈院江

(鳥津齊興)太守様・(鳥津齊)中将

意様御代参被仰付置候ニ付、五ツ前より参詣、夫より御

殿江出勤、当番迄届申置四ツ後帰家、供川畑平之助・

大久保傳八郎ニ而候也、

但伊集院隼衛殿へ被仰付置候

御代参ニ而候得とも、病キニ付御断ニ而拙者へ被仰

付候事、

一拙者留主ニ小森八左衛門殿一刻入来之由也、

一七ツ後上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一去ル廿一日鳥山傳十郎殿・赤松内藏殿・川田主水殿詰

衆被仰付候ニ付 御代参より帰掛、鳥山氏へ為祝儀玄

喚迄見廻也、

五月廿四日、晴、丑、

一今日は四ツより出勤、八ツ少前御暇いたし赤松内藏殿

・川田主水殿江御役入之祝儀ニ玄喚迄見廻直ニ帰家、

供川畑平之助、後角野喜左衛門也、

一今晚唐鑑読式夜ニ而候処、毛利理右衛門殿病キニ而入

来無之、飯牟禮八郎殿入来ニ而候得とも取止、五ツ時
分被帰候也、

一七ツ後家来濱田本覺院来候事、

五月廿五日、晴、寅、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一四ツ前永山清兵衛殿一刻入来ニ而候事、

一大鐘時分より桂内記殿・久米田清兵衛殿入来ニ而、四

ツ時分被帰候也、

五月廿六日、晴、卯、

一今日は四ツより出勤いたし、八ツより同席中島津勇馬

殿宅へ被相招参、夜入五半過帰家、供川畑平之助、後

大久保傳八郎也、

一出勤前永山清兵衛殿一刻入来ニ而候事、

五月廿七日、晴、辰、後雨風、

一今日は終日別相頼得出勤不致候也、

一今日は書役共相招八ツ後より入来之人數、町田孫右衛

門・富田傳内・久保喜藏・平山源八・鮫島吉十郎・西

田次郎太ニ而候、亭主振桂内記殿父子・永山清兵衛・

上村半兵衛・鎌田喜平太ニ而候、左候而五ツ時分皆々

帰りニ而候事、

但書役加世田正兵衛一人差支候、亭主振ニも久米田

清兵衛病キニ而候事、

五月廿八日、雨、巳、

一今日は泊番ニ付大鐘少過より出勤いたし候、供川畑平

之助、外ニ大久保傳八郎招呼置候也、

一拙者留主ニ上村半兵衛殿入来之由也、

五月廿九日、晴、午、

一今朝出仁禮小吉殿へ相頼置、六ツ半過出勤被致次渡帰

家、供川畑平之助ニ而候也、

一今朝四ツ前諏訪八郎左衛門殿一刻入来ニ而候也、

一八ツ後より上村半兵衛殿入来ニ而候事、

一今晚論語会式夜ニ而候得とも、毛利氏病キ且飯牟禮八郎殿ニも差支候事、

一六鐘比より桂太七郎殿へ参、四ツ過帰家、供川畑平之助也、

六月朔日、晴、未、

一今日は(島津兵興)太守様御出座有之、五ツ過より出勤いたし候、

併当番ニ而

御目通江は不罷出、左候而七ツ前夕島津九十九殿へ次

渡帰家、供大久保傳八郎ニ而候也、

一暮時分久米田清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一出勤跡桂太七郎殿・永山清兵衛殿一刻ツ、入来之由也、

一今晚十匁数矯式夜ニ而候得とも、手之痛并ニ口中之痛有之候ニ付断申遣候事、

六月二日、晴、申、

一今朝より桂岩次郎殿素読ニ入来也、

但此内より忌中ニ而不被参候事、

一今朝五ツ過伊地知小次郎殿入来、四ツ時分被帰候事、

但此内文書三冊借用いたし被居候ニ付右被相返、亦

々外ニ七冊借用被致候也、

一今日は夕詰ニ而八ツ過より出勤、泊新納四郎殿へ入時分次渡帰家、供川畑平之助也、

一番所詰大久保傳八郎代坂元袈袈八今日参着、傳八郎ニは相帰リ候事、

但坂元ニも串良原居住家来ニ而候也、

一鼎少不快ニ有之久米田良仙殿へ申遣置候処、拙者留主

ニ入来之由、且鎌田仁仲太殿ニも入来之由候事、

一上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿八ツ後より役所迄入来

ニ而候也、

一今晚鎌田勘左衛門殿・野村彦七殿入来ニ而候得とも、

ちと不氣分ニ有之候故申断候事、

六月三日、晴、酉、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤いたし八ツより帰家、供坂元袈裟

八ニ而候事、

一八ツ後より久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

一大鐘前より桂眞十郎殿、少跡より同太七郎殿入来ニ而、

四ツ過比被帰候事、

六月四日、晴、戌、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日も四ツより出勤いたし、八ツより帰家、供川畑平

之助ニ而候也、

一七ツ後より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来也、

但明日より朝夕并ニ時々小払等奥計ニ相究候、尤役

人山次七右衛門先日より病キニ而暫は得快気候程合

無覚束候付、快気迄之間川井田清右衛門江寄役人取

扨迄も申付、明日より相勤答候也、

一大鐘過より飯牟禮八郎殿入来、尤唐鑑読式夜ニ而毛利

氏は差支候得とも説方いたし、暮過ニは被帰候事、

一今日(鎌田正助)龍吟院様御正忌日ニ付南林寺墓所へ角野喜左衛門

代参申付候也、

一去ル廿八日中村仲右衛門殿江戸より着之由ニ而、拙者

留主ニ入来之由也、

六月五日、晴、亥、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一八ツ後久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

一八ツ後永山清兵衛殿入来ニ而候事、

一大鐘前より島津織衛殿へ桂内記殿より頼事有之参、夫

より寛々相咄九ツ前比帰家、供川畑平之助、後坂元袈

裟八也、

但織衛殿へ参掛中村仲右衛門殿へ着之祝儀ニ参候処

留主ニ而、門より名札遣置候也、

一拙者留主ニ桂内記殿入来之由也、

一今日春峯様御忌日ニ付興国寺墓所へ角野喜左衛門代参

申付候、且福昌寺墓所へも代参為致候也、

六月六日、晴、子、

一今朝出仁禮小吉殿より被相頼、六ツ半比より出勤、当

番島津直江殿へ次渡、四ツ後頼合帰家、供坂元袈裟八

ニ而候也、

一坂元袈裟八事、今日依願平八郎と改名申付候也、

一日入過より桂太七郎殿入来、四ツ過被帰候也、

六月七日、晴、丑、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は講堂別勤ニ而四ツより出席、四ツ後帰家、供川

畑平之助也、

一八ツ後より上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿役所迄入来、

久米田氏一刻内へ被参候也、

一暮時分より桂太七郎殿へ参、四ツ時分帰家、供坂元平

八郎ニ而候也、

六月八日、晴、寅、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツ前頼合御暇いたし帰家、供

坂元平八郎、後角野喜左衛門ニ而候也、

一大鐘過より村田源右衛門殿・小牟田矢太郎殿・牧仁兵

衛殿・久米田清兵衛殿入来ニ而、四ツ過比被帰候、四

ツ時分より田原源七郎殿ニも入来、是も一所ニ被帰候也、

但小牟田氏は初而入来ニ而候付吸物一ツ・取肴二・

三種差出候、尤皆々被参候様先日より約束いたし置

候也、

六月九日、晴、卯、

一今日は終日別相頼出勤不致候也、

一些不快ニ有之候間、久米田良仙殿へ申遣ハツ後入来ニ
而薬用いたし候也、

一四ツ後市來清十郎殿一刻入来ニ而候也、

一今ばん論語会式夜ニ而候処、毛利理右衛門殿病キニ而

五ツ前より飯牟禮八郎殿・上井甚藏殿同道ニ而入来、

併読方は取止九時分被帰候也、

一久米田清兵衛殿役所迄入来ニ而候事、

一暮過鎌田仁仲太殿入来ニ而候事、

六月十日、晴、辰、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤いたしハツより帰家、供川畑平之

助也、

一四ツ後より久米田清兵衛殿役所へ入来ニ而候也、

一出勤前鎌田喜平太殿一刻入来ニ而候也、

一今晚集義外書読式夜ニ而、此方座元之賦候処誰も入来

無之候事、

一堀氏大伯母養壽院との昨晚より入来、今夕方帰ニ而候
也、

六月十一日、晴、巳、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は講堂別勤ニ而夫より腹江参、穎娃織部殿同道ニ

而大乘院江古書物類虫ほし有之由拜見ニ参、九ツ過夫

より貝(花倉)くら、大崎喜左衛門と申者の宅へ参、外ニ相列

肝付主殿殿・林藤十郎殿・川崎良助殿・肝付郷右衛門

殿、跡より天神祝参しやう(笙)ひちりき笛吹方有之候、

尤参掛祝所へ一刻立寄候、左候而終日相遊夜入過打立

四ツ時分帰家、供角野喜左衛門、後川畑平之助也、

但昨日より約束ニ而候事、

一今晚十匁数矯式夜ニ而候へとも右ニ付申断候也、

一久米田清兵衛殿役所迄入来之由也、

六月十二日、晴、午、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日はちと不快有之出勤不致候事、

一大鐘時分より村田源右衛門殿入来、同道いたし日入比

より飯牟禮八郎殿宅へ参九時分帰家、供川畑平之助、

後坂元平八郎也、

一暮前久米田清兵衛殿役所迄入来之由也、

一今日高章院様・高穩院様御忌日ニ而拙者不快ニ付慕参
(鎌田正昌)

得不致、川畑與八江代参申付候也、

一今日鳥井平七蘭流大砲筒ためし掛り御家老衆見分有之

候由、家来川畑平之助見物ニ差遣候事、

六月十三日、晴、未、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日迄は不塩梅ニ而出勤不致頼遣候也、

一四ツ前上井甚藏殿一刻入来ニ而候也、

一八ツ後小牟田矢太郎殿一刻入来ニ而候也、

一日入時分より桂内記殿・同眞十郎殿入来ニ而、九ツ時

分御帰ニ而候事、

六月十四日、晴、申、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供坂元平八郎也、

一八ツ後毛利理右衛門殿一刻入来ニ而候事、

一大鐘時分青山善助殿入来、暫相咄被帰候事、

一夕方より久米田清兵衛殿役所迄入来也、

六月十五日、曇、酉間々雨、

一今朝出仁禮小吉殿より被相頼六ツ過より出勤掛、島津

但馬殿江暑中見廻納戸迄参、夫より出勤、御礼日ニ付

御出座有之御目通へ罷出、四ツ後相濟当番島津東市郎

殿へ次渡、頼合御暇ニ而帰家、供川畑平之助也、

一有川藤左衛門殿・小森八左衛門殿・上村半兵衛殿へ為

暑中尋そふめん一台ツ、今日差遣候事、

一八ツ後永山清兵衛殿入来、日當年寄濱崎覺左衛門・

与頭最勝寺作右衛門為暑中見廻參、清兵衛殿より披露
ニ而候也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

一今日は正源院様御正忌日ニ付、墓所へ角野喜左衛門代
(鎌田正甫)

參申付候也、

六月十六日、雨、戌 夕方風雨ニ而
五尺位之洪水出ル

一今朝出新納四郎殿より被相頼五ツ前より出勤、当番仁

禮小吉殿へ次渡四ツ後頼合御暇ニ而帰家、供坂元平八

郎ニ而候也、

一今朝桂岩次郎殿入来ニ而候得とも断候也、

一大鐘上村半兵衛殿入来、暫相咄被帰候也、

一今日より 太守様玉里御茶屋江被為入御滞留ニ而候事

六月十七日、雨、亥 晩に四尺位之
洪水出ル

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は終日別相頼置出勤不致候也、

一夕方役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

一大鐘時より頼娃織部殿へ參、同道ニ而田中源五左衛門

殿宅へ咄ニ參、外ニ逢客田畑新兵衛殿・村田源右衛門

殿ニ而候、尤先日より堅約ニ而候、左候而九ツ時分帰

家、供川畑平之助、後坂元平八郎ニ而候事、

六月十八日、雨、子 港二尺位洪水
出候事

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツ前より出勤、八ツより帰家、供川畑平之助ニ

而候事、

一御か様御持病氣ニ而久米田良仙殿へ申遣置候処、弟子

福永道庵七ツ後入来ニ而候事、

一今朝出勤前鎌田藤兵衛殿一刻入来也、

一久米田清兵衛殿役所迄入来ニ而候事、

一暮時分より桂太七郎殿へ參候処、跡より倉山作太夫殿

被參、九ツ前比帰家、供坂元平八郎、後川畑平之助ニ

而候也、

一 今ばん氏神并ニ観音六月堂ニ付燈燭老ツツ、寄進いたし候事、

六月十九日、雨、丑、

- 一 四ツ後桂岩次郎殿素読ニ入来ニ而候也、
- 一 四ツ前永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、
- 一 一八ツ後鎌田喜平太殿入来ニ而候事、
- 一 大鐘前島津織衛殿一刻入来ニ而候事、
- 一 御か様御癩キニ付針医山本宗心參候也、
- 一 役所迄久米田清兵衛殿・上村半兵衛殿入来也、
- 一 今晩泊ニ而大鐘過より出勤いたし候、供坂元平八郎ニ而候、外ニ川畑平之助召呼置候也、
- 一 先日坂元袈裟八事、平八郎と名替依願免許申付候ニ付、右為礼中紙卷束代今日差出候也、

六月廿日、雨、寅 四ツ後より晴、

一 今朝出菱刈孫兵衛殿相勤被呉、六ツ半過次渡帰家、供

前晚より同人ニ而候也、

- 一 四ツ後小森八左衛門殿一刻入来ニ而候事、
- 一 大鐘過より市來十左衛門殿入来、暮時分より上井甚藏殿入来、久米田清兵衛殿ニも入来、四ツ過比皆々一所ニ被帰候也、
- 一 御か様髮江腫物被成、右之療治ニ櫻井玄淨殿相頼七ツ時分見廻ニ而候事、

六月廿一日、曇、卯間々雨、

- 一 出勤前鎌田庄之丞殿一刻入来ニ而候也、
- 一 今日四ツより出勤当番ニ而八ツ半過夕詰末川主税殿へ次渡帰家、供川畑平之助ニ而候事、
- 一 今日日は四ツ時分より有川藤左衛門殿・小森八左衛門殿久米田清兵衛殿伊敷別業へ差越被呉、庄屋黒田平左衛門殿相招境廻り等いたし被呉候、右ニ付下拙ニ茂当番より相帰り直ニ伊敷へ參、夜入過打立皆々一所ニ相帰候、供坂元平八郎ニ而候事、

一今晚十匁敷矯式夜ニ而候へとも前件ニ付青山氏へ断申遣候事、

六月廿二日、曇、辰間々雨、

- 一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来ニ而候也、
- 一今朝五ッ過鎌田藤兵衛殿一刻入来也、
- 一四ッ時分永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、
- 一今日は夕詰ニ而八ッ過より出勤、暮前泊伊集院伊膳殿へ次渡退出帰家いたし候、供角野喜左衛門ニ而候事、
- 一八ッ前より鎌田權右衛門殿入来ニ而候事、
- 一九ッ過より島津勇馬殿妻おてつとの被参候事、
- 一留主ニ山本宗心入来候由、御か様御針被成候事、
- 一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

六月廿三日、曇、巳間々雨、

- 一今朝出伊集院伊膳殿より被相頼、六ッ過より(島津實心)大中公
- 江参詣、夫より出勤いたし、四ッ後当番鎌田本士之丞殿

へ次渡退出帰家、供坂元平八郎ニ而候事、

一七ッ過より桂太七郎殿へ参、暮時分帰家、供坂元平八郎、後川畑平之助也、

一九ッ過伊集院衆中鎌田甚左衛門入来、八ッ過相帰候也、

六月廿四日、雨、午四ッ時分三四尺位洪水

- 一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、
- 一今日は洪水ニ而通路不自由故出勤不致候事、
- 一八ッ後飯牟禮八郎殿入来、暫相咄被帰候、尤今晚は唐鑑読式夜之処毛利氏病キ、飯牟禮氏ニも差支之由ニ而取止候事、
- 一今晚久米田清兵衛殿入来、五ッ時分被帰候也、

六月廿五日、雨、未、

- 一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、
- 一今日は四ッより、四ッ後頼合御暇ニ而帰家、供川畑平之助也、

一今日は泰心院様御正忌日ニ而候処雨天ニ而我等得不参
(鎌田正方)
 角野喜左衛門江代参申付南林寺墓所へ参詣いたさせ候
 事、

一今晚上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来、四ツ過比被
 帰候也、

一今日小山田重藏大炮掛り御家老衆見分有之由候事、

六月廿六日、晴、申、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は終日別相頼候而出勤不致候事、

一昼九ツ時分桂内記殿一刻入来ニ而候也、

一御か様御頼氣ニ而御全快無之ニ付、今日は前田善齋殿
 相頼七ツ後入来ニ而療治方相頼候、且弟子老人召列被
 参候、吸物老ツ・取肴二種・酒差出候事、

一日入前より島津織衛殿宅へ桂内記殿頼事ニ而参候得と
 も留主ニ而、主税殿方ニ而相咄暮時分帰家、供川畑平
 之助也、

一役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

六月廿七日、晴、酉、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一四ツ後島津織衛殿へ桂内記殿より頼之儀有之参、九ツ

過帰家、供坂元平八郎ニ而候也、

一九ツ過桂内記殿一刻入来ニ而候事、

一八ツ前より田中源五左衛門殿入来、大鐘前迄相咄被帰
 候事、

一今晚泊ニ而大鐘過より出勤、供坂元平八郎、外ニ川畑
 平之助召呼置候也、

一出勤跡ニ鎌田正之丞殿一刻入来之由也、

一今日湊川源左衛門大炮掛り御家老衆御見分有之、家来
 川畑平之助差遣為見候事、

一今朝鎌田甚助殿一刻入来ニ而候事、

六月廿八日、曇、戌間々雨、

一今朝出仁禮小吉殿江相頼置、五ッ前出勤ニ而次渡退出
帰家、供坂元平八郎也、

一七ッ時分鎌田正之丞殿一刻入来ニ而候也、

一七ッ後より島津織衛殿入来、夜入五ッ比久米田清兵衛

殿ニも入来、四ッ前比一所ニ帰ニ而候事、

一今日泰光院様御忌日并ニ淨連院正忌日ニ付、南林寺墓

所へ坂元平八郎代参申付候也、

六月廿九日、曇、亥間々雨、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は当番ニ而四ッより出勤、七ッ時夕詰島津東市郎

殿へ次渡退出帰家、供川畑平之助ニ而候也、

一夕方上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一番所詰坂元平八郎代脇田新吉申良原より今日参着、平

八郎ニは暇申付相帰候事、

一今晚飯牟禮八郎殿・上井甚藏殿同道ニ而入来、四ッ過

比被帰候也、

但論語会式夜ニ而候へとも、毛利理州差支候故取止
候事、

六月晦日、晴、子、

一今日は蓮相院様御年回御法事ニ付、惠燈院江 太守様

少将様御代参被仰付、五ッ過より参詣、夫より猪飼鋤

太郎殿先日江戸より着ニ付被見廻候為礼玄喚迄差越、

夫より出 殿いたし四ッ後帰家、供川畑平之助・脇田

新吉也、

但長袴着用ニ付挟箱為持候事、

一拙者出跡永山清兵衛殿入来之由也、

一八ッ後永山清兵衛殿一刻入来ニ而候也、

一七ッ時分より桂太七郎殿へ参、大鐘時分夫より桂内記

殿宅へ参、尤参候様承居、外ニ逢客村橋彦九郎殿杯三

四輩有之、四ッ前帰家、供脇田新吉、後川畑平之助也、

一久米田清兵衛殿役所迄入来ニ而候也、

七月朔日、曇、丑、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤、四ツ後御暇ニ而帰家、供脇田新吉ニ而候也、

一大鐘前より鎌田權右衛門殿入来、夜入久米田清兵衛殿ニも入来、四ツ前比被帰候、御か様杯御亭主振ニ而候也、

一今晚十匁鉄炮数矯式夜ニ而青山善助殿入来、四ツ前比被帰候也、

一暮前市來清十郎殿一刻入来ニ而候也、

七月二日、晴、寅夕方雨、

一今朝も桂岩次郎殿入来ニ而候也、

一今日は四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助、

後脇田新吉ニ而候事、

一大鐘過より桂内記殿入来、四ツ時分被帰候也、

七月三日、晴、卯、

一今朝出小林外記殿より被相頼、六ツ半過出勤、当番島

津勇馬殿へ次渡御暇ニ而四ツ後帰家、供川畑平之助也、一四ツ後堀權四郎殿入来之由、拙者留主也、

七月四日、晴、辰 四ツ時分暫雨、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供脇田新吉ニ而候也、

一今朝出勤前伊地知小次郎殿・村田源右衛門殿・鎌田正之丞殿一刻ツ、入来ニ而候也、

一今晚唐鑑読式夜ニ而候処、皆々差支ニ而も候半入来無之候也、

七月五日、晴、巳、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日も四ツより出勤、八ツより帰家、供川畑平之助也、

一 夕方上村半兵衛殿・久米田清兵衛殿入来也、

一 日入時分村田源右衛門殿入来、同道ニ而島津織衛殿宅

へ参、四ツ時分帰家、供川畑平之助、後脇田新吉ニ而候也、

一 堀氏養壽院との去ル二日より入来ニ而今日被帰候事、

七月六日、晴、午、

一 今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一 今日ハ四ツより出勤、当番ニ而七ツ時前夕詰伊集院隼

衛殿へ次渡退出、尤今日は御差函御用ニも家来酒勾金

助妹不将之聞得有之、屋く島居住被仰付置候を、此節

(島津齊宣)
中将様御位階御昇進ニ付御恩赦被 仰付、大目付以上

御礼廻ニ候、退出より島津登殿・島津但馬殿・菱刈安

房殿・喜入多門殿・栴山伊織殿・島津石見殿江相廻夫

より堀四郎左衛門殿へ立寄、左候而大鐘時分帰家、供

脇田新吉ニ而候也、

一 夕方島津織衛殿・田中源五左衛門殿一刻入来ニ而候也、

但織衛殿は先日西恰之介より嫡子彦太郎殿へ桂太七郎殿被貰候ニ付、右為礼此方迄被参候事、

一 暮時分より飯牟禮八郎殿入来、四ツ時分被帰候事、

七月七日、晴、未夕立降、

一 今日五ツ過より出勤掛昨日之大目付以上礼廻之残り赤

松主水殿・碓山將曹殿・岩下典膳殿、取次御用人伊木

一郎右衛門殿江相廻、夫より出勤いたし、御礼後退出

より島津頼母殿・川上東馬殿・猪飼央殿・末川久馬殿

江相廻、九ツ過帰家、供川畑平之助・脇田新吉也、

一 今日永山清兵衛殿・市來十左衛門殿・鎌田喜平太殿・

鎌田權右衛門殿・鎌田正之丞殿・鎌田四郎右衛門殿・

鎌田仁仲太殿・日置半兵衛殿・上村半兵衛殿・久米田

清兵衛殿為節句之祝儀入来ニ而候也、

一 今日家内中生身玉祝いたし、桂家御祖母様御出、上村

氏・久米田氏ニも被相成九ツ前比被帰候事、

一 例年之通鑑虫干いたし候事、

七月八日、晴、申今晚より雨、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今朝出勤前永山清兵衛殿入来ニ而候也、

一四ツ前より出勤掛二階堂部殿へ一刻参、鎌田權右衛門

四男勘次郎御勘定所役書願催促いたし置、夫より出勤

四ツ後頼合御暇いたし、退出より島津織衛殿へ参昨日

桂式部殿跡并ニ桂内記殿へ御心付銀被成下候、右ニ付

此内より度々島津但馬殿へ織衛殿を以内意申置候間、

相濟候礼申述置九ツ過帰家、供川畑平之助也、

一七ツ過より桂太七郎殿へ参暮前帰家、供川畑平之助也、

一今晚久米田清兵衛殿入来、五ツ過被帰候也、

七月九日、雨、酉終日晚迄
雷鳴

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日も四ツより出勤八ツより帰家、供脇田新吉ニ而候

也、

一大鐘時分より小野甚五左衛門殿入来、少跡より飯牟禮

八郎殿ニも入来、大雨降勿論洪水ニ而兩人共被泊候事、

但論語会式夜前ニ而候得とも、毛利氏入来無之取止

候事、

一暮時分久米田清兵衛殿内へ一刻入来也、

一今日南村より盆詰式人参着候事、

七月十日、雨、戌今朝大洪水、雷鳴
八ツ前より止曇

一今朝大洪水ニ而小座雨打迄水先参、小野・飯牟禮ニも

不被得帰、八ツ前少々引候而飯牟禮被帰、小野ニは八

ツ半比漸々被帰候事、

一前件通之事故得出勤不致、尤届迎も不得申遣候事、

一今日役所迄久米田清兵衛殿入来ニ而候也、

七月十一日、雨、亥夜中より之雨ニ而雷
少々鳴候

一今朝も大洪水ニ而書院雨打より内ニ少々入候程有之候

昨日之水ニ五六寸位は相増候、四半比より少々は引候

事、

一右通洪水故鎌田柰之丞殿より朝出受合置候得とも得出
勤不致、尤届迎も申遣候儀不相叶候事、

一今晚十匁敷矯式夜ニ而候得とも申断候処、青山氏より
断被申遣管之由仕合之段承候事、

七月十二日、曇、子、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は四ツより出勤八ツより帰家、供角野喜左衛門ニ
而候也、

一昨日より昨日迄之洪水谷山踊も相止居、今日谷山櫻

鳥一所ニ有之候、前代ニも珍敷事故記置候事、

一夕方久米田清兵衛殿役所迄入来也、

一今日高章院様(鎌田正昌)・高徳院様御忌日ニ而南林寺墓所へ川畑(鎌田正徳)

與八代參為致候、尤墓拵ニも參候、上墓拵ニは脇田新
吉參候也、

七月十三日、曇、丑、

一今日は終日別相頼出勤不致候事、

一夕方久米田清兵衛殿入来ニ而候事、

一例年之通七ツ後書院床江御先祖様方之神主直し上候、
尤何篇仕廻方宜候事、

七月十四日、晴、寅、

一今日為靈膳上延寿堂和尚參、朝飯は元祖(鎌田通也)通清并ニ玄朗(鎌田政近)
法師より以下御正統之分は拙者取次にて上候事、

一大鐘前より南林寺墓所へ參詣、桂家墓・香庵梅心大姉
之墓迄參、日入時分帰家、此方神主江拜致し候事、供
脇田新吉也、

一日入時分鎌田喜平太殿一刻入来ニ而候也、

一福昌寺・興国寺墓所并ニ延寿堂・正真軒江角野喜左衛
門江代參為致候事、

一今晚鎌田藤之助殿一刻入来ニ而候也、

七月十五日、晴、卯、

一今日は七ツより大鐘迄刻割ニて出勤、大鐘前伊集院隼

衛殿へ代合、退出より福昌寺・興国寺墓所并ニ延寿堂

江参詣、暮時分帰家、供川畑平之助・脇田新吉ニ而候

也、

一此方神主江も拜礼いたし候事、

一南林寺墓所江は角野喜左衛門へ代参申付候也、

一為靈膳上延寿堂小増^(徳)七ツ時分参候ニ付、拙者ニは手長

得不致候事、

一島津織衛殿・市來清十郎殿・同十左衛門殿・上村半兵

衛殿・永山清兵衛殿・久米田清兵衛殿一刻ツ、入来ニ

而候也、

七月十六日、晴、辰、

一今日四ツ後神主都而看経所へ直し上候事、

一今晚泊ニ而大鐘過より出勤いたし候、供脇田新吉ニ而

候也、外ニ川畑平之助召呼置候事、

一四ツ後より久米田清兵衛殿役所へ入来、七ツ後内へ一

刻被参候也、

一大鐘比より桂内記殿・同眞十郎殿入来、拙者留主ニ而

被相咄候事、

一今日福昌寺・興国寺墓所へ脇田新吉、南林寺墓所へ川

畑平之助参詣為致候也、

七月十七日、晴、巳、^{二百十日、夕立降、}

一今朝出鎌田奎之丞殿へ相頼、五ツ前出勤被致堅固ニ次

渡帰家、供脇田新吉ニ而候也、

一四ツ後鎌田甚助殿一刻入来ニ而候也、

一大鐘比より桂太七郎殿宅へ参暮過帰家、供川畑平之助

ニ而候也、

七月十八日、晴、午、

一今朝桂太七郎殿素説ニ入来ニ而候也、

一今日は四ツより出勤いたし八ツより帰家、供川畑平之

助也、

一今朝出勤前鎌田藤兵衛殿一刻入来也、

七月十九日、雨、未後曇、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は夕詰ニ而八ツ半比出勤、暮前泊末川主税殿へ代

合退出帰家、供脇田新吉ニ而候事、

一今晚論語会式夜ニて候得とも、毛利理右衛門殿病キ、

飯牟禮うちは差支ニても候半入来無之候事、

一今日大野多宮殿へ拙者共同役被仰付候事、

七月廿日、晴、申、

一今朝桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一役人山次七右衛門事、此内より病キニて医師迄も相付

置候得とも漸々勞れ相見得、昨夜病死之段今朝届申出

候事、

但米六俵・蠟燭拾挺・百田紙巻帖差遣具候、尤官香

一把差遣、右を手向呉候様川畑平之助へ申付置候、

平之助并ニ下人老人加勢ニ遣具候事、

一今日は四ツ八ツ出勤、退出より帰家、供脇田新吉ニ而候也、

但当番ニて候処昨日大野多宮殿江同役被仰付候付被

ニ相成候事、

一今朝久米田清兵衛殿入来、夕方ニも一刻入来ニ而候事、

一暮時分より仁禮善左衛門殿・上井甚藏殿入来、九ツ時

分被帰候也、

七月廿一日、曇、酉、

一今朝も桂岩次郎殿素読ニ入来也、

一今日は当番ニて四ツ前より出勤、八ツ半過夕末川主税

殿へ代合退出帰家、供脇田新吉ニて候事、

一大鐘比より鎌田權右衛門殿入来、夜入上村半兵衛殿・

久米田清兵衛殿入来、四ツ時分被帰候事、

一今晚十匁数矯式夜ニて青山善助殿入来、手之痛有之矯

方は不致咄共承四ツ過比被帰候也、